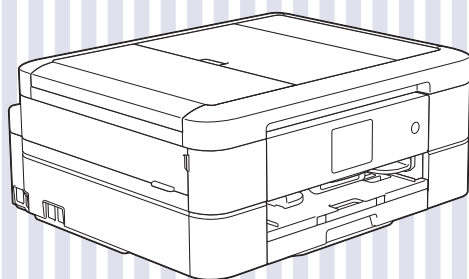


PRIVIO

DCP-J587N/DCP-J987N

ユーザーズガイド －応用編－



ブラザーのサポートサイトにアクセスして
最新の情報を調べる

support.brother.co.jp

サポート ブラザー

検索



オンラインユーザー登録をお勧めします。

Brother Online ▶ <https://online.brother.co.jp/>

ご登録いただくと、製品をより快適にご使用いただくための情報をいち早くお届けします。

第1章
はじめに

第2章
お好みで設定する

第3章
コピー

第4章
デジカメプリント

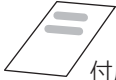
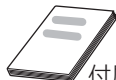
第5章
こんなときは

第6章
付録（索引）

マニュアルの構成

本製品には次のマニュアルが用意されています。目的に応じて各マニュアルをご活用ください。

■ 製品に付属されています

1. 安全にお使いいただくために 本製品を使用する上での注意事項や守っていただきたいことを記載しています。 はじめにお読みください。	 付属
2. かんたん設置ガイド 本製品の設置・接続に関する手順を説明しています。	 付属
3. かんたん操作ガイド（冊子） 本製品の基本的な使いかたと、困ったときの対処方法について説明しています。	 付属

■ サポートサイトからダウンロードしてご利用ください

ユーザーズガイド 応用編 かんたん操作ガイドで使いかたを説明していない機能について説明しています。本製品が持つ便利で楽しい機能を最大限に使いこなしてください。	 support.brother.co.jp/j/d/b4m2
ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワーク 本製品をパソコンとつないでプリンターやスキャナーとして使うときの操作方法や、付属の各種アプリケーションについて詳しく説明しています。 また、本製品を手動でネットワークに接続するときの設定方法や、ネットワークに関して困ったときの対処方法、クラウド接続、モバイル機能やモバイルプリント&スキャンについて説明しています。	

最新版のマニュアルは、サポートサイトからダウンロードできます。
support.brother.co.jp/j/d/b4m2

目次

マニュアルの構成	2
目次	3
本書の見かた	5
編集ならびに出版における通告	5
ソフトウェアは最新の状態でお使いいただく ことをお勧めします	6
商標と著作権について	6

第 1 章 はじめに 7

画面の操作方法	8
Brother Utilities について (Windows のみ)	10
本製品の USB ケーブル / ネットワークケーブル の差し込み口の場所	11
用紙のセット	12
推奨紙	12
使用できる用紙	12
用紙の印刷範囲	15
トレイと用紙サイズについて	15
用紙トレイにセットする	16
スライドトレイにセットする	20
手差しトレイにセットする	22
原稿のセット	24
原稿の読み取り範囲	24
ADF (自動原稿送り装置) にセットできる原稿 ...	24
ADF (自動原稿送り装置) にセットできない原稿 ...	24

第 2 章 お好みで設定する 25

画面の設定を変更する	26
スキャンモードの初期画面を設定する	26
画面の明るさを設定する	26
キーボードの文字配列を変更する	26
画面の表示言語を設定する (Language Setting) ...	27
トレイ確認を設定する	28
電力を節約する	29
スリープモードに入る時間を設定する	29
自動電源オフ機能を設定する	29
印刷音を軽減する	30
ショートカットを登録する	31
ショートカットに機能や設定条件を登録する	31
登録したショートカットを呼び出す	31
ショートカットを編集する	32

第 3 章 コピー 33

いろいろなコピー	34
設定を変えてコピーするには	34
スタック / ソートコピーする	36
レアウトコピーする	37

両面コピーする	40
インクを節約してコピーする	41
コピー時の裏写りを抑える	42
ブックコピーする	42
コピーに文字を重ねる	43
原稿の地色を除去してコピーする	43

第 4 章 デジカメプリント 44

写真をプリントする	45
使用できるメモリーカードと USB フラッシュ メモリー	45
設定を変えてプリントするには	46
メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー 内の画像を 1 枚ずつまとめてプリントする	48
インデックスシートをプリントする	48
インデックスシートの写真の番号を指定して プリントする	49
証明写真プリントをする	50

第 5 章 こんなときは 52

日常のお手入れ

本製品が汚れたら	53
タッチパネルを清掃する	53
本製品の外側を清掃する	53
スキャナー (読み取り部) を清掃する	54
本体内部を清掃する	55
排紙ローラーを清掃する	56
インクがなくなったときは	57
インクカートリッジを交換する	57
インク残量を確認する	59
インクカートリッジの型番を確認する	59
印刷品質が良くないときは	60
定期メンテナンスについて	60
プリントヘッドをクリーニングする	60
用紙送り量を補正する	60
印刷設定オプションを変更する	61

困ったときは

画面にメッセージが表示されたときは	62
紙が詰まったときは	67
用紙が詰まったときは	67
ADF (自動原稿送り装置) に原稿が詰まったときは (DCP-J987N のみ)	75
ディスクが詰まったときは (DCP-J987N のみ) ...	77
ディスクが前面に詰まったときは	77
ディスクが背面に詰まったときは	77
こんなときは	79
停電になったときは	79
本製品の設定内容や機能を確認する	79

本製品のファームウェアのバージョンや 更新情報を確認する	79
本製品を輸送するときは	80
本製品を廃棄するときは	80
故障かな？と思ったときは (修理を依頼される前に)	81
プリント（印刷）のトラブル	81
印刷品質のトラブル	82
給紙・排紙のトラブル	86
コピーのトラブル	87
スキャンのトラブル	87
デジカメプリントのトラブル	88
ネットワークのトラブル	89
その他のトラブル	89

第 6 章 付録90

文字の入力方法	91
入力画面	91
機能一覧	93
仕様	108
使用環境	115
索引	116

本書の見かた

本書で使用されている記号

本書では、下記の記号が使われています。

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性のある内容を示します。
重要	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、物的損害の可能性がある内容を示しています。
お願い	お使いいただく上での注意事項、制限事項などを記載しています。
	知っていると便利なことや、補足を記載しています。

 本書に掲載されている画面は、実際の画面と異なることがあります。

本書で対象となる製品

本書は下記のモデルを対象としています。お使いの製品の型番は操作パネル上に記載されていますので、ご確認ください。

DCP-J587N、DCP-J987N

ADF（自動原稿送り装置）搭載モデルについて

ADF（自動原稿送り装置）は、下記のモデルに搭載されています。

DCP-J987N

編集ならびに出版における通告

本マニュアルならびに本製品の仕様は予告なく変更されることがあります。

ブラザー工業株式会社は、本マニュアルに掲載された仕様ならびに資料を予告なしに変更する権利を有します。また提示されている資料に依拠したため生じた損害（間接的損害を含む）に対しては、出版物に含まれる誤植その他の誤りを含め、一切の責任を負いません。

© 2020 Brother Industries, Ltd. All rights reserved.

ソフトウェアは最新の状態でお使いいただくことをお勧めします

弊社ではソフトウェアの改善を継続的に行なっております。

最新のドライバーに入れ替えると、パソコンの新しい OS に対応したり、印刷やスキャンなどの際のトラブルを解決できることがあります。また、本体のトラブルは、ファームウェア（本体ソフトウェア）を新しくすることで解決できることがあります。

最新のドライバーやファームウェアは、弊社サポートサイトからダウンロードしてください。ダウンロードやインストールの手順についても、サポートサイトに掲載されています。support.brother.co.jp

商標と著作権について

商標

App Store、Mac、macOS は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

SDXC ロゴは SD-3C, LLC の商標です。

Wi-Fi および Wi-Fi Direct は、Wi-Fi Alliance® の登録商標です。

Wi-Fi Protected Setup (WPS)、WPA、WPA2 は、Wi-Fi Alliance® の商標です。

Intel は、米国および / またはその他の国における Intel Corporation の商標です。

Nuance、PaperPort は、米国およびその他の国における Nuance Communications, Inc. およびその子会社の商標または登録商標です。

ブラザー製品および関連資料等に記載されている社名および商品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

著作権

This product includes software developed by the following vendors:

© 1983-1998 PACIFIC SOFTWARES, INC. ALL RIGHTS RESERVED.

© 2008 Devicescape Software, Inc. All rights reserved.

This product includes the “KASAGO TCP/IP” software developed by ZUKEN ELMIC, Inc.

FlashFX® is a registered trademark of Datalight, Inc.

FlashFX® Copyright 1998-2019 Datalight, Inc.

U.S. Patent Office 5,860,082/6,260,156

FlashFX® Pro™ is a trademark of Datalight, Inc.

FlashFX® Tera™ is a trademark of Datalight, Inc.

Reliance™ is a trademark of Datalight, Inc.

Reliance Nitro™ is a trademark of Datalight, Inc.

Datalight® is a registered trademark of Datalight, Inc.

Copyright 1989-2019 Datalight, Inc., All Rights Reserved.

第 1 章

はじめに

画面の操作方法	8
操作例	8
Brother Utilities について（Windows のみ）	10
ドライバーをアンインストールする（Windows のみ） ...	10
本製品の USB ケーブル / ネットワークケーブル の 差し込み口の場所	11
用紙のセット	12
推奨紙	12
使用できる用紙	12
用紙の印刷範囲	15
トレイと用紙サイズについて	15
用紙トレイにセットする	16
スライドトレイにセットする	20
手差しトレイにセットする	22
原稿のセット	24
原稿の読み取り範囲	24
ADF（自動原稿送り装置）にセットできる原稿 ...	24
ADF（自動原稿送り装置）にセットできない原稿 ...	24

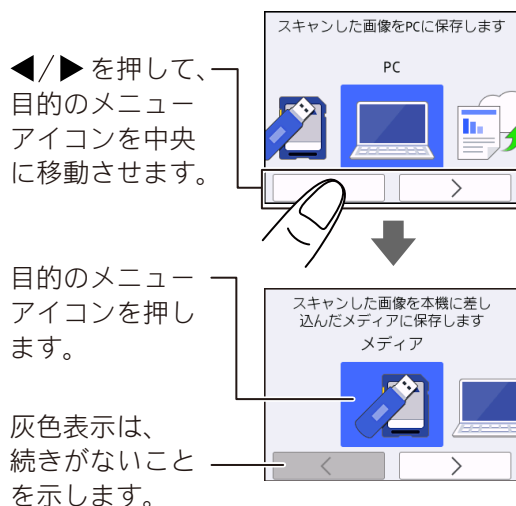
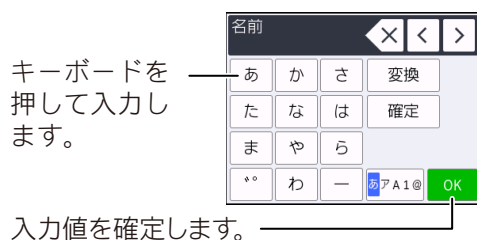
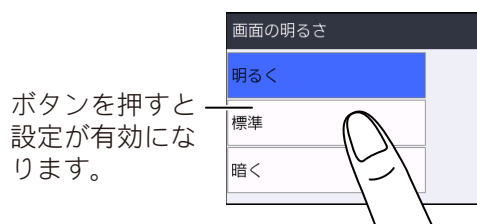
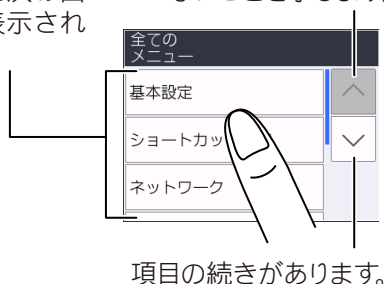
画面の操作方法

画面に表示された項目やアイコンを押して操作します。画面上に▲/▼/◀/▶が表示されているときは、▲/▼/◀/▶を押すとその方向に画面を送ります。



項目のボタンを押すと次の画面が表示されます。

灰色表示は、続きがないことを示します。



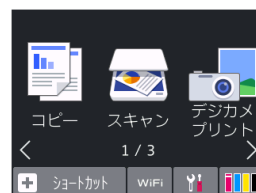
重要

■ タッチパネルは先のとがったもので押さないでください。タッチパネルが損傷する恐れがあります。

操作例

【基本設定】の【画面の明るさ】の設定方法を例に説明します。

1 設定アイコンを押す



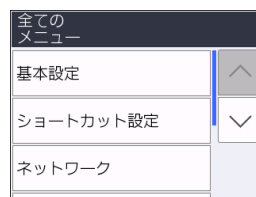
操作パネル上の◀を押すと、1つ前の画面に戻ることができます。

2 【全てのメニュー】を押す



メニュー画面が表示されます。

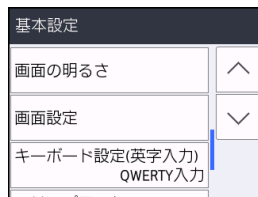
3 【基本設定】を押す



次の階層が表示されます。

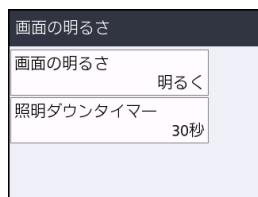
4 【画面の明るさ】を押す

キーが表示されていないときは、▲/▼を押して画面を送ります。

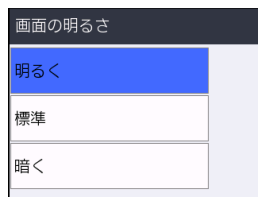


次の階層が表示されます。

5 【画面の明るさ】を押す



6 希望の明るさを選ぶ



ボタンを押すと、その明るさにすぐに画面が変わります。

7 🏠を押して設定を終了する

Brother Utilities について (Windows のみ)

パソコンに本製品のプリンタードライバーをインストールすると [Brother Utilities] アイコン  が表示されます。[Brother Utilities] は、さまざまな機能を実行できるソフトウェアです。

1 Brother Utilities を選ぶ

- Windows 7 の場合
スタートメニューから [すべてのプログラム] - [Brother] -  (Brother Utilities) の順にクリックします。
- Windows 8.1 の場合
スタート画面の左下の  をクリックします。(タッチパネルをご使用の場合は、下から上へスワイプしても、アプリ画面が表示されます。)
アプリ画面が表示されたら  (Brother Utilities) をクリックまたはタップします。
- Windows 10 の場合
スタートメニューから [Brother] -  (Brother Utilities) の順にクリックします。

[Brother Utilities] ダイアログボックスが表示されます。

2 モデル名を選択する



3 ナビゲーションバーのメニューからお使いになる機能を選ぶ

ドライバーをアンインストールする (Windows のみ)

ドライバーをアンインストールする場合は、以下の方法で行ってください。

1 (Brother Utilities) をクリックまたはタップする

[Brother Utilities] ダイアログボックスが表示されます。

2 モデル名を選択する

3 ナビゲーションバーから [ツール] - [アンインストール] をクリックする

4 画面の指示に従って操作する

ドライバーとソフトウェアがアンインストールされます。

本製品の USB ケーブル / ネットワークケーブル の差し込み口の場所

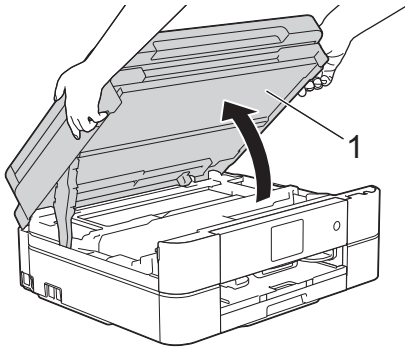
USB ケーブルとネットワークケーブルの差し込み口は、本製品の内部に配置されています。

お願い

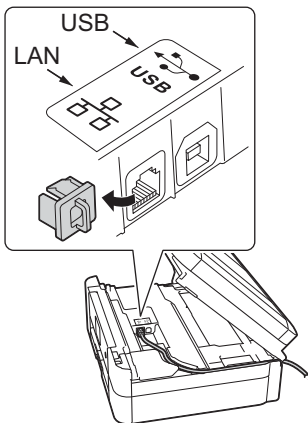
- USB ケーブルまたはネットワークケーブルを接続する場合は、インストール中にパソコンで表示される指示に従ってください。
- 本製品の操作に必要なドライバーとソフトウェアをインストールするには、インストール CD-ROM をお使いのパソコンに挿入するか、サポートサイト (support.brother.co.jp) でお使いのモデルのソフトウェアダウンロード ページを確認してください。

1 両手で本体カバー（1）を開く

本体カバーが保持される位置まで上げてください。

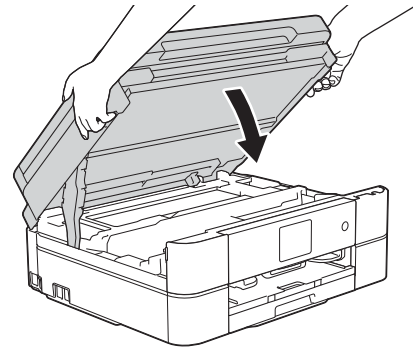


2 図のように、本製品内部の（ご使用のケーブルに合った）正しい差し込み口を探す



-  ケーブルを注意して溝におさめ、本製品の背面に引き出してください。

3 両手で本体カバーをゆっくり閉じる



用紙のセット

印刷品質は用紙の種類によって大きく左右されます。目的に合った用紙を選んでください。
印刷品質維持のため、推奨紙をご利用になることをお勧めします。

推奨紙

用紙種類	商品名	型番 (サイズ)	枚数
普通紙	上質普通紙	BP60PA (A4)	250 枚入り
光沢紙	写真光沢紙	BP71GA4 (A4)	20 枚入り
		BP71GLJ50 (L 判)	50 枚入り
		BP71GLJ100 (L 判)	100 枚入り
		BP71GLJ300 (L 判)	300 枚入り
		BP71GLJ500 (L 判)	500 枚入り
	FUJIFILM 画彩 写真仕上げ Pro ^{*1}		
マット紙	インクジェット紙 (マット仕上げ)	BP60MA (A4)	25 枚入り

^{*1} 手差しトレイにセットしてください。

使用できる用紙

種類	坪量（厚さ）	一度に セット できる 枚数	サイズ		
			コピー	デジカメ プリント	プリンター
●用紙トレイ					
普通紙 *1、再生紙 *1	64g/m ² ～ 120g/m ² (0.08mm ～ 0.15mm)	100* ²	A4 B5（JIS） A5 2L 判 * ³	A4 2L 判 * ³	A4 B5（JIS） A5
インクジェット紙	64g/m ² ～ 200g/m ² (0.08mm ～ 0.25mm)	20			B6（JIS） A6
光沢紙	260g/m ² 以下 (0.27mm 以下)	20			US レター 2L 判 * ³
光沢はがき	260g/m ² 以下 (0.27mm 以下)	20	ハガキ	ハガキ	ハガキ
普通はがき インクジェットはがき	220g/m ² 以下 (0.23mm 以下)	40	ハガキ	ハガキ	ハガキ
往復はがき (折っていないもの)		40	－	－	往復ハガキ
ポストカード (101.6mm × 152.4mm)		40	－	－	ポストカード
インデックスカード (127mm × 203.2mm)	120g/m ² 以下 (0.15mm 以下)	40	－	－	インデックス カード
封筒	80g/m ² ～ 95g/m ² (0.52mm 以下)	10	－	－	長形 3 号封筒 長形 4 号封筒 洋形 2 号封筒 洋形 4 号封筒 Com-10 DL 封筒

種類	坪量（厚さ）	一度に セット できる 枚数	サイズ		
			コピー	デジカメ プリント	プリンター
●スライドトレイ					
普通紙、再生紙	64g/m ² ～ 120g/m ² (0.08mm ～ 0.15mm)	20	L 判	L 判	L 判
インクジェット紙	64g/m ² ～ 200g/m ² (0.08mm ～ 0.25mm)	20			
光沢紙	260g/m ² 以下 (0.27mm 以下)	20			
光沢はがき	260g/m ² 以下 (0.27mm 以下)	20	ハガキ	ハガキ	ハガキ
普通はがき インクジェットはがき	220g/m ² 以下 (0.23mm 以下)	20	ハガキ	ハガキ	ハガキ
ポストカード (101.6mm × 152.4mm)		20	－	－	ポストカード
●手差しトレイ					
普通紙、再生紙	64g/m ² ～ 120g/m ² (0.08mm ～ 0.15mm)	1	A4 B5（JIS） A5 2L 判 ^{*3} L 判	A4 2L 判 ^{*3} L 判	A4 B5（JIS） A5 B6（JIS） A6 US レター 2L 判 ^{*3} L 判
インクジェット紙	64g/m ² ～ 200g/m ² (0.08mm ～ 0.25mm)				
光沢紙	260g/m ² 以下 ^{*4} （0.27mm 以下）				
光沢はがき	260g/m ² 以下 ^{*4} (0.27mm 以下)		ハガキ	ハガキ	ハガキ
普通はがき インクジェットはがき	220g/m ² 以下 (0.23mm 以下)		ハガキ	ハガキ	ハガキ
往復はがき (折っていないもの)			－	－	往復ハガキ
ポストカード (101.6mm × 152.4mm)			－	－	ポストカード
インデックスカード (127mm × 203.2mm)			－	－	インデックス カード
封筒	80g/m ² ～ 95g/m ² (0.52mm 以下)		－	－	長形 3 号封筒 長形 4 号封筒 洋形 2 号封筒 洋形 4 号封筒 Com-10 DL 封筒

*1 両面印刷の場合は、64g/m² ～ 105g/m² (0.08mm ～ 0.13mm) です。

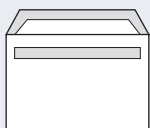
*2 80g/m² の用紙の目安です。

*3 127mm × 178mm

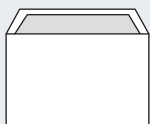
*4 FUJIFILM 画彩 写真仕上げ Pro は、ご使用いただけます。

重要

- 指定された用紙でも、以下の状態の用紙は使用できません。
傷がついている用紙、カールしている用紙、シワのある用紙、留め金のついた用紙
- 指定以外の用紙は使用できません。誤って使用すると、故障や紙づまりの原因になります。封筒の場合は斜めに送り込まれたり、汚れたりします。
- ラベル用紙は使用できません。誤って使用すると、正しく印刷されなかったり、ラベルが内部に付着し、故障の原因となることがあります。
- 以下の封筒は使用できません。誤って使用すると、故障や紙づまりの原因になります。
 - ・ 窓付き封筒
 - ・ エンボス加工がされたもの
 - ・ 留め金のついたもの
 - ・ 内側に印刷がほどこされているもの
 - ・ ふたにのりが付いているもの



- ・ 二重封筒（ふたの部分が二重になった封筒）



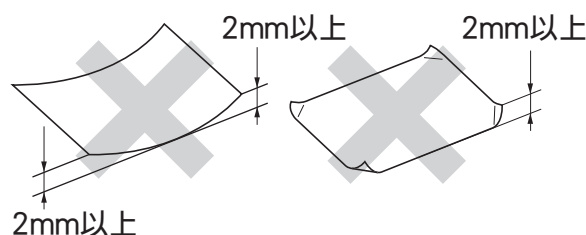
お願い

- 使用していない用紙は袋に入れ、密封してください。湿気のある場所、直射日光の当たる場所には保管しないでください。
- 往復はがきには、「折ってあるタイプのもの」と「折り目はあるが折っていないタイプのもの」があります。「折ってあるタイプのもの」を使用すると往復はがきの後端に汚れなどが発生することがありますので、「折り目はあるが折っていないタイプのもの」をご使用ください。



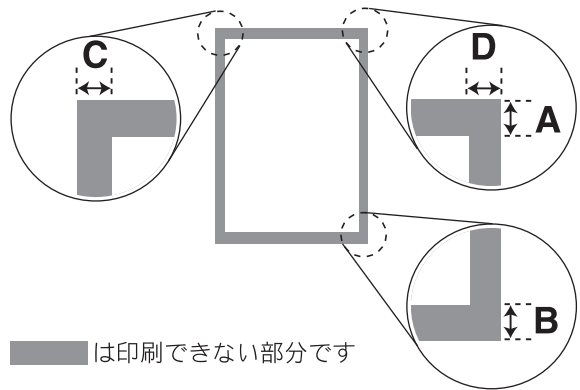
カールしている用紙について

特に、はがきや光沢紙はカールしている場合があるため、曲がりや反りを直して使用してください。カールしている用紙をそのまま使用すると、インク汚れ、印刷のずれ、紙づまりが発生します。

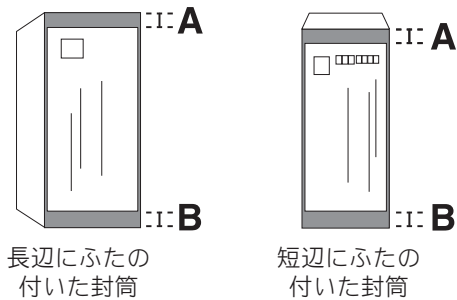


用紙の印刷範囲

用紙には印刷できない部分があります。以下の図と表に、印刷できない部分を示します。なお、図と表の A、B、C、D はそれぞれ対応しています。



封筒の A、B の位置は下図のようになります。



(単位 : mm)

用紙	A	B	C	D
封筒以外の用紙	3	3	3	3
封筒	12	12	3	3

※印刷できない部分の数値 (A、B、C、D) は、概算値です。この数値はお使いの用紙によっても変わることがあります。

トレイと用紙サイズについて

トレイ	セットできる用紙サイズ
用紙トレイ ⇒ 16 ページ「用紙トレイにセットする」	A4、US レター、B5 (JIS)、A5、B6 (JIS)、A6、ポストカード、インデックスカード、2L 判、ハガキ、往復ハガキ、封筒
スлайドトレイ ⇒ 20 ページ「スлайドトレイにセットする」	L 判、ハガキ、ポストカード
手差しトレイ ⇒ 22 ページ「手差しトレイにセットする」	A4、US レター、B5 (JIS)、A5、B6 (JIS)、A6、ポストカード、インデックスカード、2L 判、L 判、ハガキ、往復ハガキ、封筒

用紙の種類とサイズを設定する

- (1) を押す
- (2) 【用紙タイプ】を押す
- (3) 用紙タイプを選ぶ
キーが表示されていないときは、▲/▼を押して画面を送ります。
- (4) 【用紙サイズ】を押す
- (5) 用紙サイズを選ぶ
- (6) を押して設定を終了する

用紙トレイにセットする

お願い

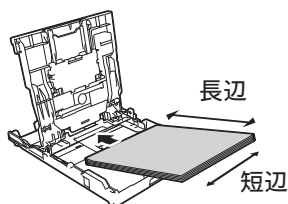
- 光沢紙の印刷面に直接手を触れないでください。
- インクジェット紙、光沢紙には表側と裏側があります。用紙の取扱説明書をお読みください。
- 種類の異なる用紙を一緒にセットしないでください。
- 印刷する枚数が少ない場合など、光沢紙がうまく引き込まれないときは、光沢紙に付属している同サイズの補助紙または余分に光沢紙をセットしてください。
- ブラザー写真光沢紙をセットするときは、プリントしたい枚数より 1 枚多くトレイにセットしてください。このとき用紙の表と裏をそろえてください。

※ブラザー BP71 写真光沢紙には、1 枚多く光沢紙が同封されています。

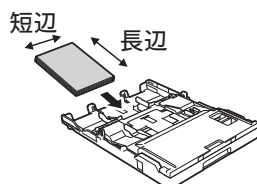
- 【トレイ確認】が【オン】の場合は、用紙トレイを引き抜いたとき、用紙サイズや用紙タイプを変更するかどうかの確認メッセージが表示されます。画面の指示に従って、必要に応じて用紙タイプまたは用紙サイズを変更してください。

トレイ確認の設定については、⇒ 28 ページ「トレイ確認を設定する」

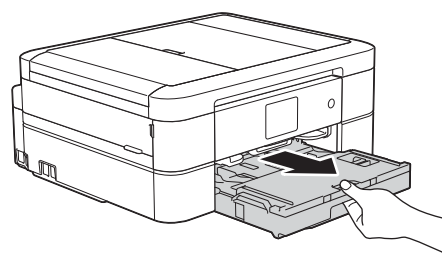
- A4
- US レター
- B5 (JIS)
- A5
- B6 (JIS)
- A6
- 2L 判
- 往復ハガキ
- インデックスカード
- 封筒



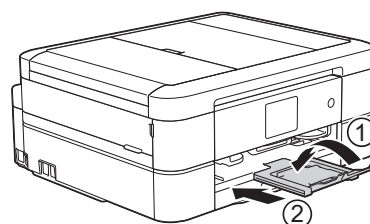
- ハガキ
- ポストカード



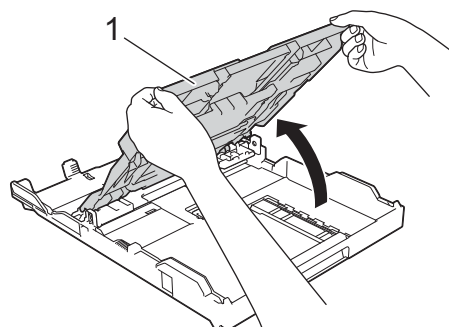
1 用紙トレイを引き出す



- 排紙トレイが引き出されている場合は、排紙ストッパーを閉じて (1)、格納 (2) してからトレイを引き出します。



2 トレイカバー (1) を開く



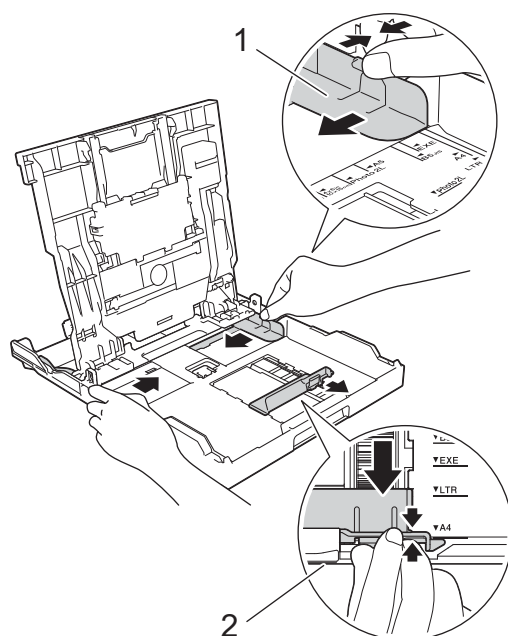
ここから先の手順は、用紙の種類によって異なります。それぞれのタイトルに飛んでお読みください。

- A4、B5 (JIS)、2L 判など (はがき、封筒以外) の用紙をセットする⇒ 17 ページ
- はがきをセットする⇒ 18 ページ
- 封筒をセットする⇒ 19 ページ

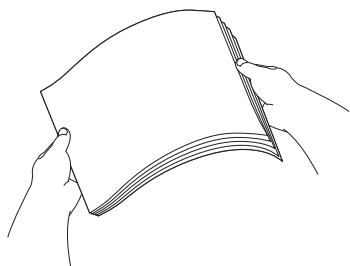
A4、B5 (JIS)、2L 判など (はがき、封筒以外) の用紙をセットする

3 幅のガイド (1) と長さのガイド (2) を用紙サイズの見盛りに合わせる

幅のガイドは両手で動かしてください。

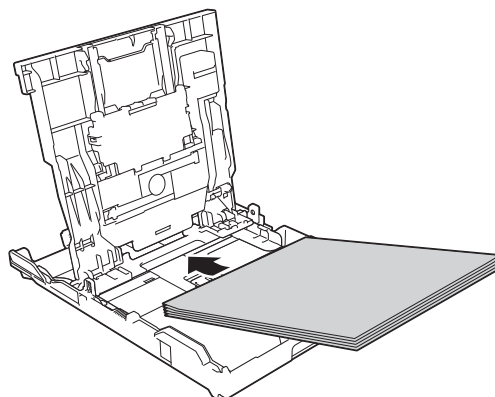


4 用紙をさばく

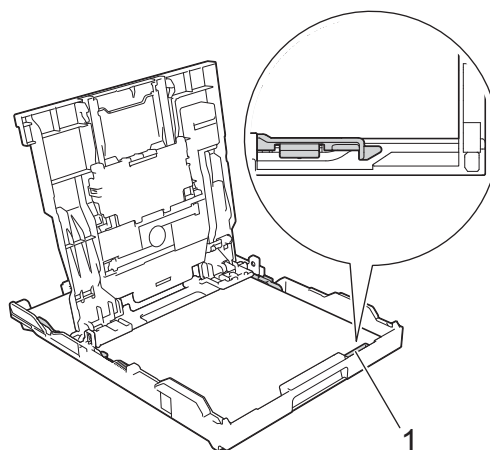


5 印刷したい面を下にして、用紙をセットする

用紙は、強く押し込まないでください。用紙先端が傷ついたり、装置内に入り込んでしまうことがあります。

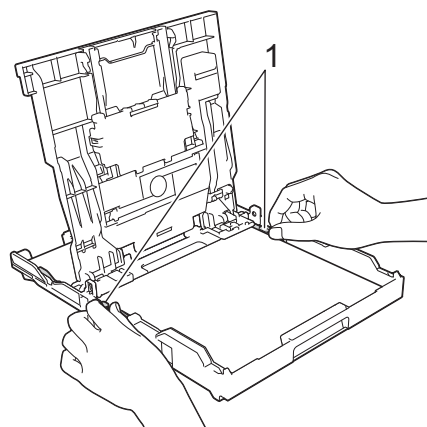


用紙がトレイの中で平らになっていることを確認してください。また、長さのガイド (1) が用紙に合っていることを確認してください。

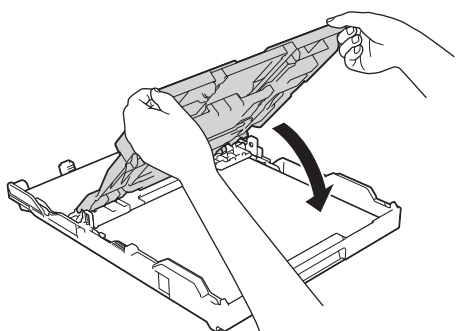


6 幅のガイド (1) を用紙にぴったりと合わせる

幅のガイドは両手で動かしてください。



7 トレイカバーを閉める



⇒手順 8 (20 ページ) へ

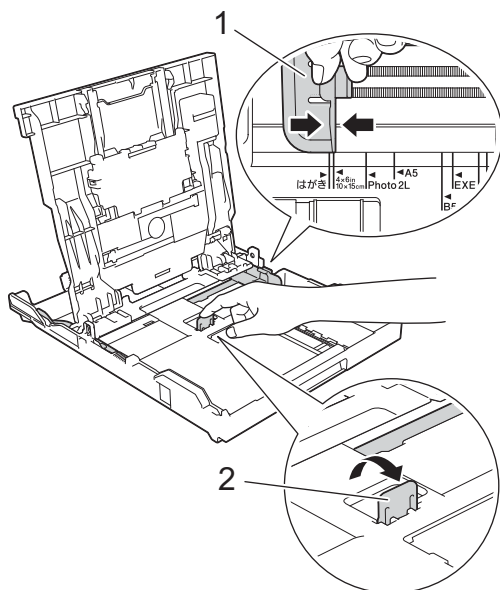
はがきをセットする

お願い

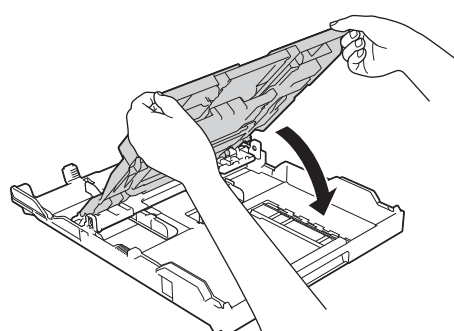
- インクジェット紙はがきと写真用光沢はがきは自動両面印刷できません。各種年賀状ソフトをお使いの時のみ、はがき自動両面印刷ができます。詳しくは support.brother.co.jp をご確認ください。
- 普通紙はがきは自動両面印刷できます。この場合、通信面から先に印刷すると、印刷速度や印刷品質が落ちる場合があります。宛先面から先に印刷することをお勧めします。

3 幅のガイド (1) を用紙サイズを目盛りに合わせ、はがきストッパー (2) を起こす

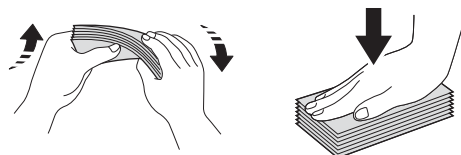
幅のガイドは両手で動かしてください。



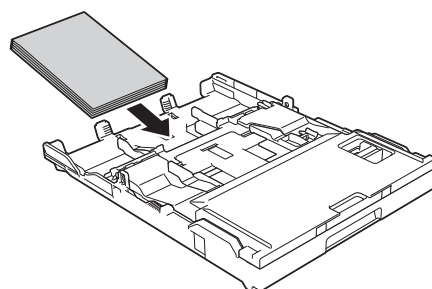
4 トレイカバーをいったん閉じる



5 用紙にゆがみや折れがあればよくならし、上下左右をそろえる

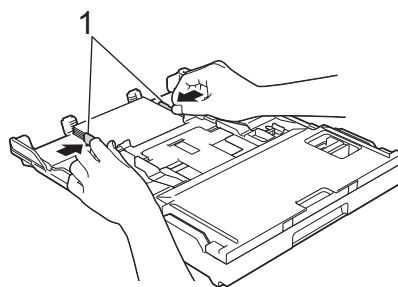


6 印刷したい面を下にして、用紙をセットする



7 幅のガイド (1) を用紙にぴったりと合わせる

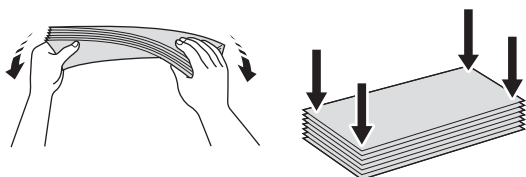
幅のガイドは両手で動かしてください。



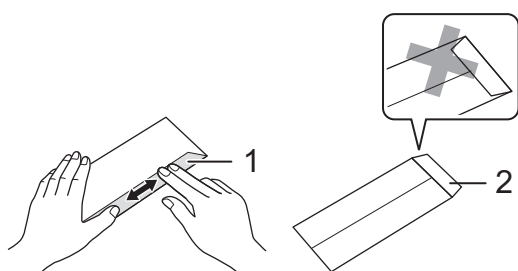
⇒手順 8 (20 ページ) へ

封筒をセットする

3 封筒にゆがみや折れがあればよくならし、上下左右をそろえる

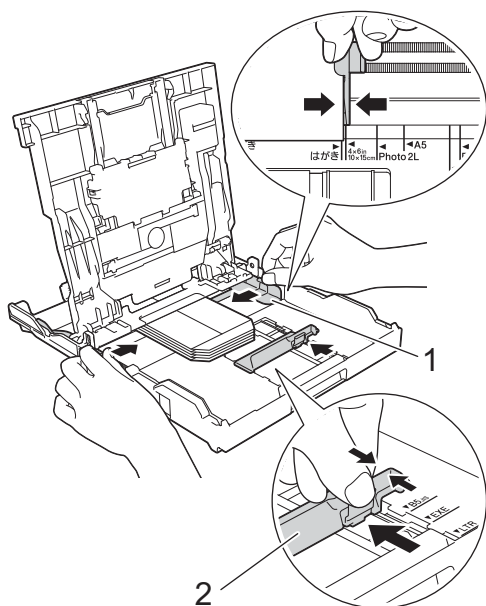


- 長辺に付いたふた (1) はしっかり折りたたんでください。
- 短辺に付いたふた (2) は折りたたまないでください。



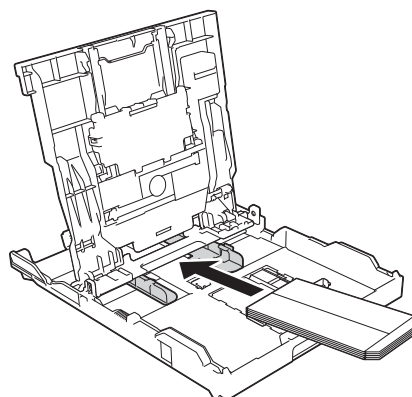
4 封筒を用紙トレイの中央にセットし、幅のガイド (1) と長さのガイド (2) を封筒に合わせる

- 印刷したい面を下にしてセットしてください。
- 長辺に付いたふたはトレイの左側にくるようにセットしてください。

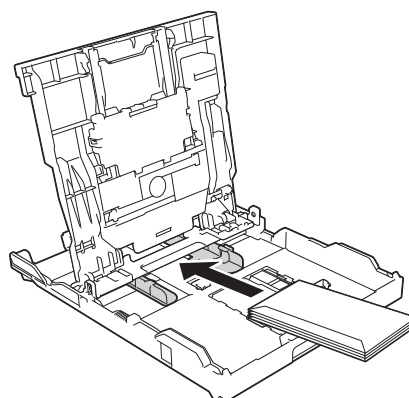


お願い

- 短辺にふたの付いた封筒は、ふたを開いた状態で、ふたのない方向からセットしてください。

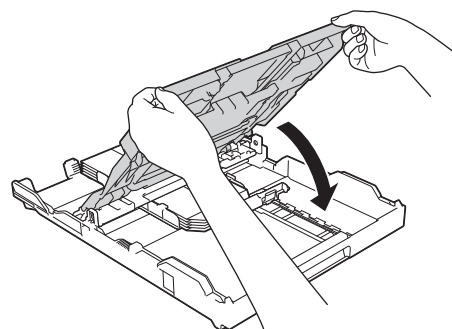


- 長辺にふたの付いた封筒は、ふたを折りたたんだ状態でセットしてください。



- 封筒の厚みやサイズ、ふたの形状によっては、うまく給紙されない場合があります。重なって吸い込まれるなどうまく給紙されない場合は、封筒を1枚ずつセットしてください。

5 トレイカバーを閉める



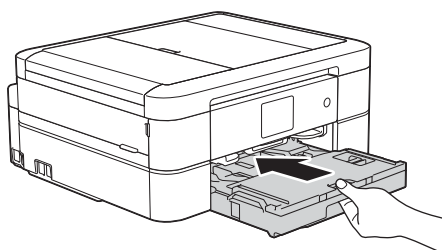
⇒手順 8 (20 ページ) へ

《第1章 はじめに》

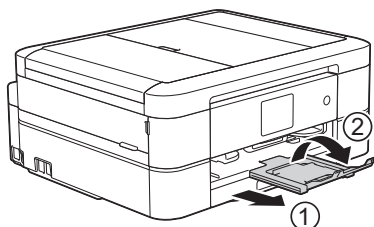
ここから先は、用紙の種類を問わず共通の手順になります。

8 用紙トレイを元に戻す

用紙トレイをゆっくりと確実に本体に戻します。



9 排紙トレイを確実に引き出し (1)、排紙ストッパーを開く (2)



10 必要に応じて、用紙の種類とサイズを設定する

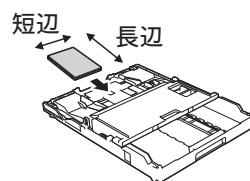
⇒かんたん操作ガイド「用紙サイズと用紙タイプを変更する」

スлайドトレイにセットする

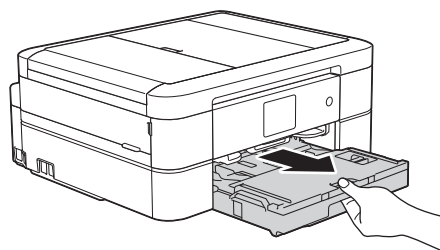
お願い

- インクジェット紙はがきと写真用光沢はがきは自動両面印刷できません。各種年賀状ソフトをお使いの時のみ、はがき自動両面印刷ができます。詳しくは support.brother.co.jp をご確認ください。
- 普通紙はがきは自動両面印刷できます。この場合、通信面から先に印刷すると、印刷速度や印刷品質が落ちる場合があります。宛先面から先に印刷することをお勧めします。

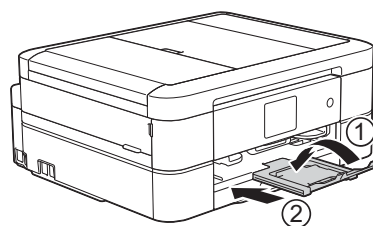
- L判
- ハガキ
- ポストカード



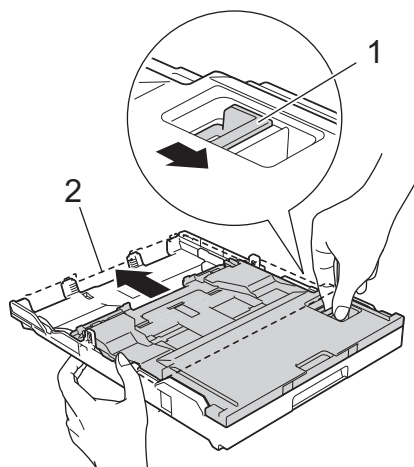
1 用紙トレイを引き出す



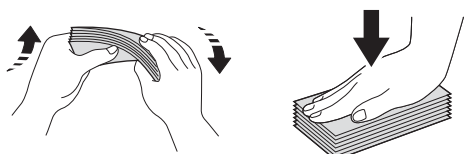
- ❏ 排紙トレイが引き出されている場合は、排紙ストッパーを閉じて (1)、格納 (2) してからトレイを引き出します。



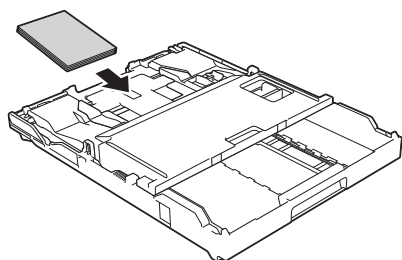
- 2** リリースボタン (1) をつまみ、トレイカバーを写真プリント位置 (2) まで完全に奥にずらす



- 3** 用紙にゆがみや折れがあればよくならし、上下左右をそろえる

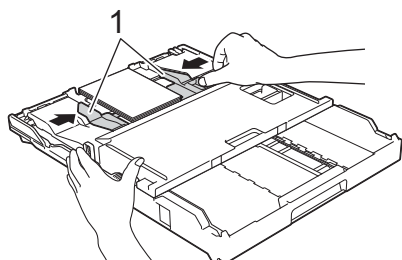


- 4** 印刷したい面を下にして、用紙をセットする



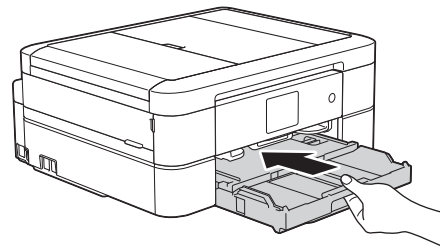
- 5** 幅のガイド (1) を、用紙にぴったりと合わせる

用紙がスライドトレイの中で平らになっていることを確認してください。



- 6** 用紙トレイを元に戻す

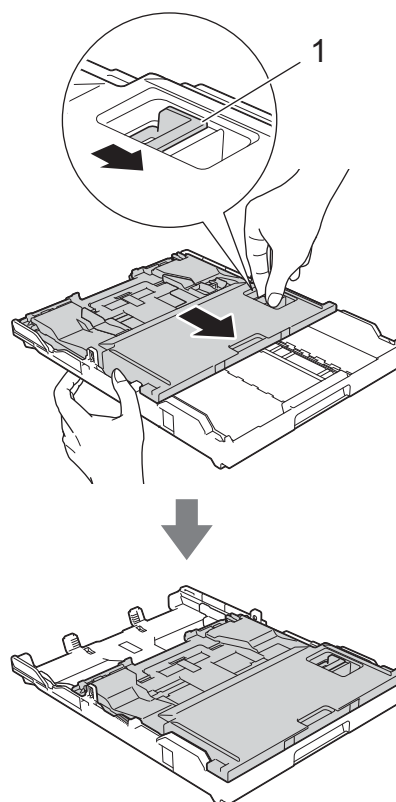
用紙トレイをゆっくりと確実に本体に戻します。



- 7** 必要に応じて、用紙の種類とサイズを設定する

⇒かんたん操作ガイド「用紙サイズと用紙タイプを変更する」

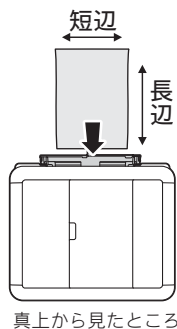
-  印刷後、はがき・L判以外のサイズ of 用紙に入れかえるときは、リリースボタン (1) をつまんで、スライドトレイを完全に手前に引いてください。



手差しトレイにセットする

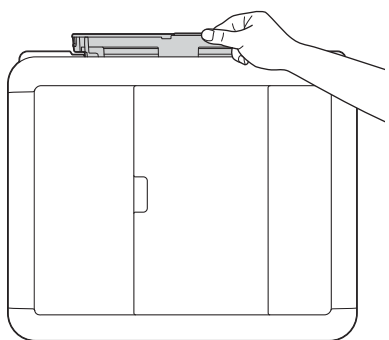
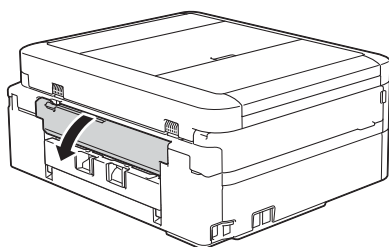
用紙トレイの用紙を入れ替えることなく、すぐに 1 枚だけ印刷したいときにセットします。本製品で対応可能なすべての用紙がセットできます。一度にセットできるのは 1 枚です。

- A4
- US レター
- B5 (JIS)
- A5
- B6 (JIS)
- A6
- 2L 判
- L 判
- 往復ハガキ
- ハガキ
- ポストカード
- インデックスカード
- 封筒

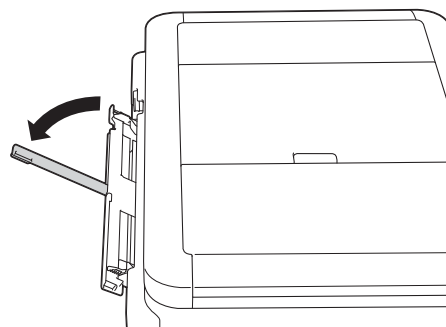


真上から見たところ

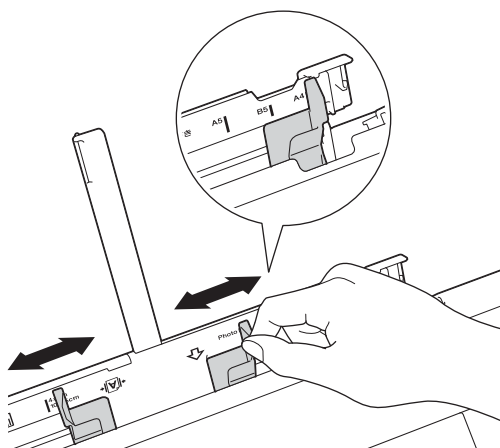
1 手差しトレイを開く



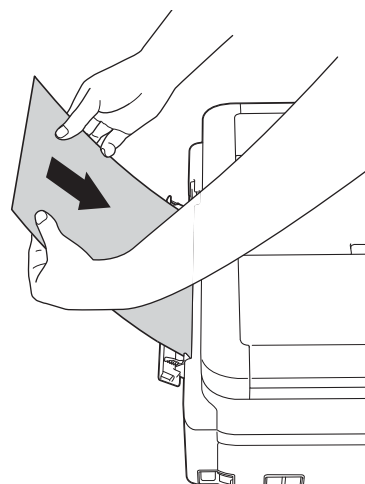
2 用紙サポーターを立てる



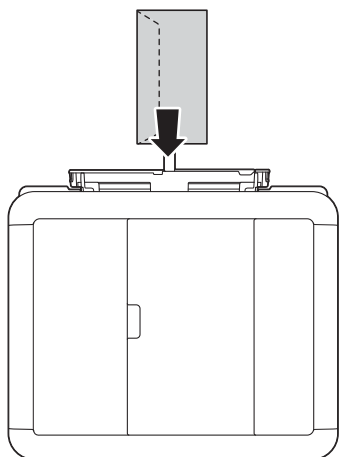
3 用紙ガイドをつまんで動かし、用紙のサイズの目盛りに合わせる



4 印刷する面を上にして、用紙を 1 枚だけセットする



封筒をセットする場合、長辺に付いたふたはトレイの左側にくるようにセットしてください。

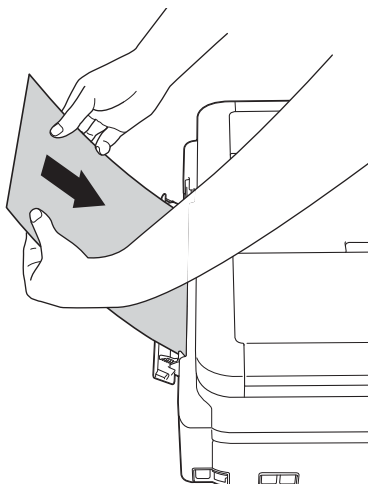


お願い

- 用紙を2枚以上セットしないでください。紙づまりの原因になります。
- 用紙トレイからの印刷中に、手差しトレイに用紙をセットしないでください。紙づまりの原因になります。
- ガイドで用紙を強くはさまないでください。用紙が折れて、うまく給紙されない場合があります。
- 中央にセットされなかった場合は、用紙をいったん取り出してセットし直してください。

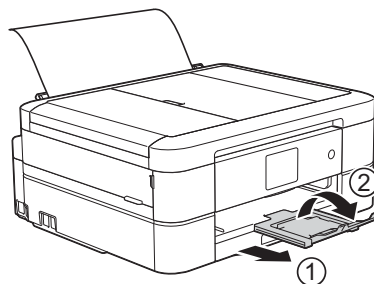
5 両手で用紙を挿入し、用紙が奥に当たるまで差し込む

用紙が奥に当たって、用紙が本体に少し引き込まれたら手を離してください。



【手差しトレイに用紙がセットされました
用紙を1枚ずつセットしてください】と表示されるので、【OK】を押します。

6 排紙トレイを確実に引き出し(1)、排紙ストッパーを開く(2)



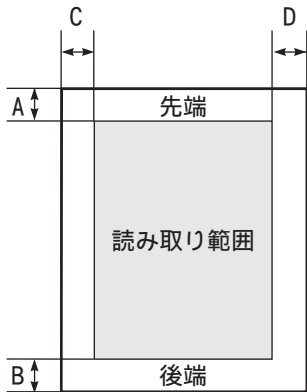
用紙の準備ができました。印刷（またはコピー）をスタートします。

- ☞ 封筒や厚紙は、本体に引き込まれにくいことがあります。引き込まれるまで、奥まで確実に差し込んでください。
- ☞ 印刷が終了してから手差しトレイを閉じてください。
- ☞ 用紙が手差しトレイにセットされていると、常に手差しトレイから給紙されます。

原稿のセット

原稿の読み取り範囲

ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに、原稿をセットしたときの最大読み取り範囲は下記のとおりです。



(単位：mm)

機能	原稿サイズ	A	B	C	D
コピー	セット可能な全てのサイズ	3		3	
スキャン		1		1	

ADF（自動原稿送り装置）にセットできる原稿

ADF（自動原稿送り装置）にセットできる原稿は下記のとおりです。これ以外の原稿は、原稿台ガラスにセットしてください。

- 最大サイズ：215.9mm × 355.6mm
- 最小サイズ：148mm × 148mm
- 厚さ：0.08mm ～ 0.12mm
- 坪量：64g/m² ～ 90g/m²

ADF（自動原稿送り装置）にセットできない原稿



クリップの付いた原稿



ホチキスでとじてある原稿

- インクやのり、修正液などが乾いていない原稿
- 異なるサイズ・厚さ・紙質を混ぜた原稿
- しわ、折り目のついた原稿
- カールした原稿
- 折ってある原稿
- 破れた原稿
- とじ穴のある原稿
- 付箋など接着面がある原稿
- トレーシングペーパーのような半透明な原稿
- セロハンテープなどでつなぎ合わせてある原稿
- カーボン紙、ノーカーボン紙、裏カーボン紙の原稿
- その他特殊な原稿

第 2 章

お好みで設定する

画面の設定を変更する	26
スキャンモードの初期画面を設定する	26
画面の明るさを設定する	26
キーボードの文字配列を変更する	26
画面の表示言語を設定する (Language Setting) ...	27
英語表示に切り替える	27
日本語表示に切り替える	27
トレイ確認を設定する	28
電力を節約する	29
スリープモードに入る時間を設定する	29
自動電源オフ機能を設定する	29
印刷音を軽減する	30
ショートカットを登録する	31
ショートカットに機能や設定条件を登録する	31
登録したショートカットを呼び出す	31
ショートカットを編集する	32
ショートカットの登録名を変更する	32
ショートカットの設定条件を変更する	32
登録したショートカットを削除する	32

画面の設定を変更する

本製品の画面の設定を変更します。

スキャンモードの初期画面を設定する

【スキャン画面】

スキャンモードは、よく使う設定を初期画面にすることができます。

- 1  を押す
- 2 【全てのメニュー】、【基本設定】、【画面設定】を順に押す
キーが表示されていないときは、▲/▼を押して画面を送ります。
- 3 【スキャン画面】を押す
- 4 初期画面にしたい設定を選ぶ
- 5  を押して設定を終了する

画面の明るさを設定する

【画面の明るさ】

画面の明るさと、バックライトを暗くするまでの時間を設定できます。

- 1  を押す
- 2 【全てのメニュー】、【基本設定】、【画面の明るさ】を順に押す
キーが表示されていないときは、▲/▼を押して画面を送ります。
- 3 変更したい項目を選ぶ
 - 【画面の明るさ】：
画面の明るさを調整します。
 - 【照明ダウタイマー】：
画面のバックライトを暗くするまでの時間を設定します。(暗くなっても画面の表示は確認できます。)

4 目的の設定を選ぶ

- 画面の明るさ：
【明るく／標準／暗く】から選びます。
- 照明ダウタイマー：
【10秒／30秒／1分／2分／3分／5分】から選びます。

5 必要に応じて、手順③、④を繰り返し、画面設定を変更する

6 を押して設定を終了する

キーボードの文字配列を変更する

【キーボード設定】

アルファベットキーボードの文字配列を2種類の中から選べます。お買い上げ時は、市販されている一般的なパソコンのキーボードで使われる、QWERTY配列に設定されています。

- 1  を押す
- 2 【全てのメニュー】、【基本設定】、【キーボード設定(英字入力)】を順に押す
キーが表示されていないときは、▲/▼を押して画面を送ります。
- 3 【QWERTY入力】または【かなめくり入力】を押す
- 4  を押して設定を終了する

画面の表示言語を設定する (Language Setting)

【表示言語設定】

画面に表示される言語を、英語または日本語に切り替えることができます。

英語表示に切り替える

英語による説明を以下に示します。

This setting allows you to change LCD language to English.

- 1  を押す
(Press .)
- 2 **【全てのメニュー】、【初期設定】、
【表示言語設定】を順に押す**
(Press **【全てのメニュー】** > **【初期設定】** > **【表示言語設定】**.)
- 3 **【英語】を押す**
(Press **【英語】**.)
- 4  を押して設定を終了する
(Press  to exit.)

日本語表示に切り替える

- 1  を押す
- 2 **【All Settings】、【Initial
Setup】、【Local Language】を
順に押す**
- 3 **【Japanese】を押す**
- 4  を押して設定を終了する

トレイ確認を設定する

【トレイ確認】を【オン】にすると、用紙トレイが抜かれたときに、トレイの用紙設定を変更するかどうかの確認メッセージが表示されます。
お買い上げ時は、【オン】に設定されています。

1 を押す

2 【全てのメニュー】、【基本設定】、
【トレイ確認】を順に押す

キーが表示されていないときは、▲ / ▼ を
押して画面を送ります。

3 【オン】または【オフ】を押す

- 【オン】：
確認メッセージを表示します。
- 【オフ】：
確認メッセージを表示しません。

4 を押して設定を終了する

電力を節約する

スリープモードに入る時間を設定する

【スリープモード】

設定した時間内にパソコンからの印刷、コピーなどが行われなかったとき、本製品は自動的に待機状態（スリープモード）に切り替わります。待機中でもパソコンからの印刷には影響はなく、受け付けるとただちに印刷します。この待機状態（スリープモード）に切り替わるまでの時間を設定します。

1 を押す

2 【全てのメニュー】、【基本設定】、【スリープモード】を順に押す

キーが表示されていないときは、▲/▼を押して画面を送ります。

3 希望の時間を選ぶ

【1分／2分／3分／5分／10分／30分／60分】から選びます。

4 を押して設定を終了する

自動電源オフ機能を設定する

【自動電源オフ】

設定した時間内にパソコンからの印刷、コピーなどが行われなかったとき、本製品の電源が自動的に切れるように設定できます。

-  自動電源オフ時間を設定していても、下記の場合は自動でオフになりません。
- 本製品を LAN に接続している場合
 - 【無線 LAN 有効】を【オン】に設定している場合（DCP-J587N のみ）
 - 【有線／無線切替え】を【無線 LAN】に設定している場合（DCP-J987N のみ）

1 を押す

2 【全てのメニュー】、【基本設定】、【自動電源オフ】を順に押す

キーが表示されていないときは、▲/▼を押して画面を送ります。

3 希望の時間を選ぶ

【オフ／1時間／2時間／4時間／8時間】から選びます。

※【オフ】の場合は、自動電源オフは機能しません。

4 を押して設定を終了する

印刷音を軽減する

静音モードを【オン】に設定すると、印刷速度を遅くして印刷音を減らすことができます。

1  を押す

2 【全てのメニュー】、【基本設定】、
【静音モード】を順に押す

キーが表示されていないときは、▲/▼を
押して画面を送ります。

3 【オン】を押す

4  を押して設定を終了する

ホーム画面に静音モードアイコンが表示
されます。

ショートカットを登録する

コピー、スキャン、クラウド、お役立ちツールのメニューでよく使う設定条件を「ショートカット」として登録することができます。一度登録しておけば、よく使うメニュー設定をすぐに呼び出して使うことができます。

 メニューによって、ショートカット登録ができない設定条件があります。

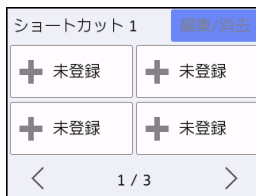
ショートカットに機能や設定条件を登録する

ここでは、例として「コピー」のショートカット登録方法を説明します。その他のスキャン、クラウド、お役立ちツールについてのショートカット登録方法も以下の手順に類似しています。

1 ホーム画面の【ショートカット】を押す

2 【未登録】のボタンを押す

【未登録】のボタンが表示されていないときは、◀/▶を押して画面を送ります。



3 【コピー】を押す

4 【設定変更】を押し、必要に応じて設定条件を変更する

本製品の機能にあっても、ショートカット登録画面に表示されない項目や、灰色表示される項目は設定できません。

5 必要な設定が終わったら、【OK】を押す

6 【ショートカット登録】、【OK】を順に押す

7 画面に表示されたキーボードで名前を入力して、【OK】を押す

を押してすでに付いている名前はいったん消してください。

⇒ 91 ページ「文字の入力方法」

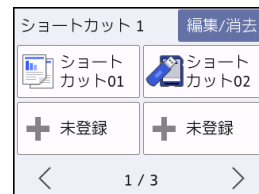
 直接スタート機能を有効にするかどうかの確認メッセージが表示される場合があります。ショートカットボタンを押した際に、すぐに機能を実行させたい場合は、直接スタート機能を有効にしてください。

登録したショートカットを呼び出す

1 ホーム画面の【ショートカット】を押す

2 呼び出したいショートカットを押す

目的のボタンが表示されていないときは、◀/▶を押して画面を送ります。



画面に設定条件が表示されます。スタートキーを押すと機能を実行できます。

直接スタート機能を有効にしている場合は、設定条件の画面は表示されずに、機能が実行されます。

ショートカットを編集する

ショートカットの登録名を変更する

- 1 ホーム画面の【ショートカット】を押す
- 2 【編集 / 消去】を押す
- 3 名前を編集したいショートカットボタンを押す
- 4 【名前の変更】を押す
- 5 を押して古い名前を消去する
長押しすると登録名は一度に消去されます。
- 6 画面に表示されたキーボードで名前を再入力して、【OK】を押す
- 7 を押して設定を終了する

ショートカットの設定条件を変更する

- 1 ホーム画面の【ショートカット】を押す
- 2 【編集 / 消去】を押す
- 3 設定を変更したいショートカットボタンを押す
- 4 【編集】を押す
- 5 設定条件を変更する
- 6 【ショートカット登録】、【OK】を順に押す

 直接スタート機能を有効にするかどうかの確認メッセージが表示される場合があります。ショートカットボタンを押した際に、すぐに機能を実行させたい場合は、直接スタート機能を有効にしてください。

登録したショートカットを削除する

- 1 ホーム画面の【ショートカット】を押す
- 2 【編集 / 消去】を押す
- 3 削除したいショートカットボタンを押す
- 4 【消去】を押す
- 5 【はい】を押す
- 6 を押して設定を終了する

第 3 章

コピー

いろいろなコピー	34
設定を変えてコピーするには	34
スタック/ソートコピーする	36
レイアウトコピーする	37
2 枚または 4 枚の原稿を 1 枚の用紙に並べてコピー する (N in 1 コピー)	37
カードの両面を 1 枚の A4 用紙にコピーする (ID カードコピー)	38
1 枚の原稿を複数枚の用紙に分けて拡大する (ポスターコピー)	39
両面コピーする	40
インクを節約してコピーする	41
コピー時の裏写りを抑える	42
ブックコピーする	42
コピーに文字を重ねる	43
原稿の地色を除去してコピーする	43

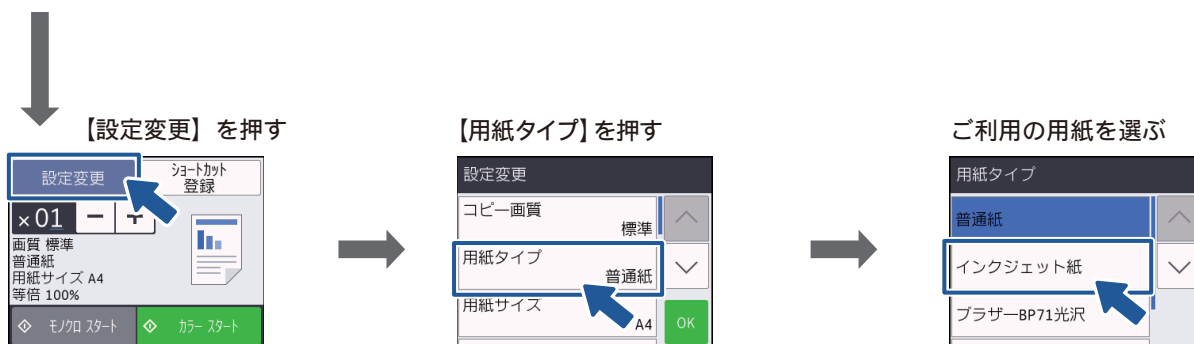
いろいろなコピー

設定を変えてコピーするには

ホーム画面の【コピー】を押して、画面に表示される【設定変更】から、コピーの設定が変更できます。

例：用紙タイプ

待ち受け画面の【コピー】を押す



(1) コピー画質

コピーの画質を設定します。

・【標準】

通常のコピーを行う場合に選びます。

・【高画質】

写真やイラストなどをよりきれいにコピーする場合に選びます。

※1部コピーと複数部コピーでは、画質が異なることがあります。

(2) 用紙タイプ

使用する用紙に合わせて、用紙タイプを設定します。

【普通紙／インクジェット紙／ブラザー BP71 光沢／その他光沢】

(3) 用紙サイズ

使用する用紙に合わせて、用紙サイズを設定します。

【A4／B5／A5／2L判／L判／ハガキ】

(4) 拡大／縮小

倍率を変更してコピーします。

【等倍 100%】

【拡大】

・【240% L判 ⇒ A4】

・【204% ハガキ ⇒ A4】

・【141% A5 ⇒ A4】

・【115% B5 ⇒ A4】

・【113% L判 ⇒ ハガキ】^{*1}

【縮小】

・【86% A4 ⇒ B5】

・【69% A4 ⇒ A5】

・【46% A4 ⇒ ハガキ】

・【40% A4 ⇒ L判】

【用紙に合わせる】^{*2}

【カスタム (25-400%)】^{*3}

拡大／縮小とレイアウトコピーは同時に設定できません。

^{*1} L判タテ向きの写真 (89mm × 127mm) をハガキにフィットさせます。



^{*2} 選択した用紙のサイズに合わせて自動的に倍率が設定されます。

【用紙に合わせる】は次のような制約があります。

・ADF (自動原稿送り装置) は使用できません。原稿は、原稿台ガラスにセットしてください。

・原稿を読み取るときに 3° 以上傾いている場合、サイズを検知できず、適切にコピーできない場合があります。

・スタック/ソートコピー、レイアウトコピー、両面コピー、裏写り除去コピー、ブックコピー、透かしコピーと同時に設定できません。

^{*3} 画面に表示されているテンキーで倍率を入力し、【OK】を押します。

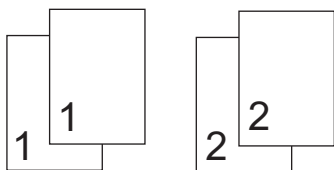
(5) 両面コピー
⇒ 40 ページ「両面コピーする」
(6) コピー濃度
コピーの濃度を調整します。5段階の調整ができます。
(7) 地色除去コピー
⇒ 43 ページ「原稿の地色を除去してコピーする」
(8) スタック/ソート
⇒ 36 ページ「スタック/ソートコピーする」
(9) レイアウトコピー
⇒ 37 ページ「レイアウトコピーする」
(10) 便利なコピー設定
その他のいろいろなコピーができます。 • 【インク節約モード】⇒ 41 ページ「インクを節約してコピーする」 • 【裏写り除去コピー】⇒ 42 ページ「コピー時の裏写りを抑える」 • 【ブックコピー】⇒ 42 ページ「ブックコピーする」 • 【透かしコピー】⇒ 43 ページ「コピーに文字を重ねる」
(11) 設定を保持する
設定を変更したあとで、【設定を保持する】を選びます。【はい】を押すと、現在の設定が初期値として登録されます。
(12) 設定をリセットする
設定をお買い上げ時の状態に戻します。

スタック / ソートコピーする

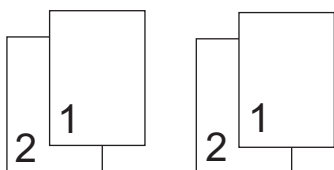
[スタック / ソートコピー]

複数ページの原稿を複数部コピーする場合、ページごとまたは一部ごとにまとめて排出します。

- スタックコピー



- ソートコピー



1 原稿をセットする

⇒かんたん操作ガイド「原稿のセット」

2 【コピー】を押す

3 【-】 / 【+】で部数を入力する

部数表示を押して表示されるテンキーでも部数を入力できます。

4 【設定変更】を押す

5 【スタック / ソート】を押す

キーが表示されていないときは、▲ / ▼を押して画面を送ります。

6 【スタックコピー】または【ソートコピー】を選び、【OK】を押す

7 【モノクロ スタート】または【カラー スタート】を押す

ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットしたときまたは原稿台ガラスに原稿をセットして【スタックコピー】を選んだときは、操作は終了です。コピーが開始されます。

原稿台ガラスに原稿をセットして【ソートコピー】を選んだときは、原稿の読み取りが終わると【次の原稿をセットして [次のページ開始] を押してください 次の原稿がない場合は [全てのページ完了] を押してください / 次のページ開始 / 全てのページ完了】と表示されます。

- 次の原稿がある場合⇒手順 8 へ
- 次の原稿がない場合⇒【全てのページ完了】を押して、操作は終了です。コピーが開始されます。

8 原稿台ガラスに次の原稿をセットして、【次のページ開始】を押す

原稿をすべて読み取るまでこの手順を繰り返し、読み取りが終わったら手順 9 に進みます。

9 【全てのページ完了】を押す

レイアウトコピーする

【レイアウトコピー】

複数の原稿を1枚の用紙に割り付けてコピーしたり、原稿をポスターサイズに拡大してコピーしたりできます。

 レイアウトコピーで利用できる用紙は、A4サイズのみです。

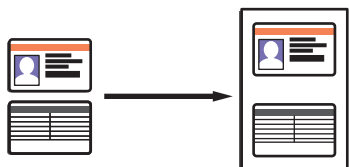
- 2in1（縦長）



- 2in1（横長）



- 2in1（IDカード）



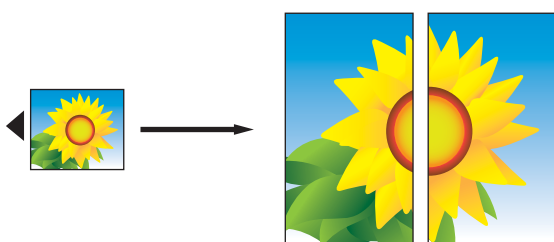
- 4in1（縦長）



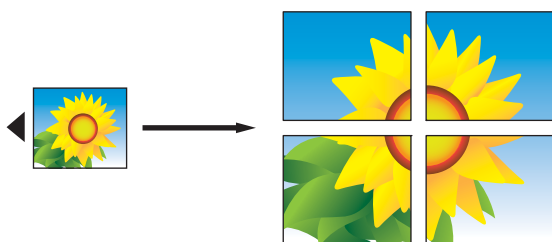
- 4in1（横長）



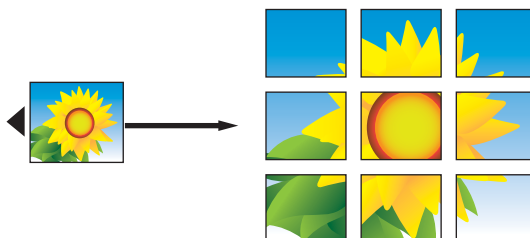
- ポスター（2x1）



- ポスター（2x2）



- ポスター（3x3）



2枚または4枚の原稿を1枚の用紙に並べてコピーする（N in 1 コピー）

2枚または4枚の原稿を1枚の用紙に割り付けてコピーします。

1 原稿をセットする

⇒かんたん操作ガイド「原稿のセット」

2 【コピー】を押す

3 【-】 / 【+】 で部数を入力する

部数表示を押して表示されるテンキーでも部数を入力できます。

4 【設定変更】を押す

5 【レイアウト コピー】を押す

キーが表示されていないときは、▲ / ▼ を押して画面を送ります。

6 レイアウトの種類を選び、【OK】を押す

【2in1（縦長） / 2in1（横長） / 4in1（縦長） / 4in1（横長）】から選びます。

7 【モノクロ スタート】または【カラー スタート】を押す

ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットしたときは、操作は終了です。コピーが開始されます。

原稿台ガラスに原稿をセットしたときは、原稿の読み取りが終わると【次の原稿をセットして【次のページ開始】を押してください 次の原稿がない場合は【全てのページ完了】を押してください／次のページ開始／全てのページ完了】と表示されます。

- 次の原稿がある場合⇒手順 8 へ
- 次の原稿がない場合⇒【全てのページ完了】を押して、操作は終了です。コピーが開始されます。

8 原稿台ガラスに次の原稿をセットして、【次のページ開始】を押す

原稿をすべて読み取るまでこの手順を繰り返し、読み取りが終わったら手順 9 に進みます。

9 【全てのページ完了】を押す

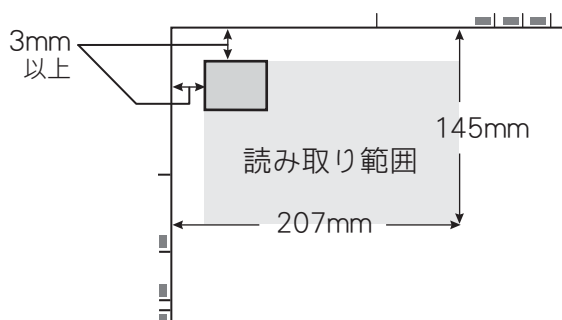
カードの両面を1枚のA4用紙にコピーする（ID カードコピー）

運転免許証のようなカードの両面を1枚のA4用紙片面に原寸のまま割り付けてコピーします。

1 原稿を原稿台ガラスにセットする

⇒かんたん操作ガイド「原稿のセット」

原稿台ガラスの左上に、端から3mm以上空けて読み取り範囲内に原稿をセットしてください。



2 【コピー】を押す

3 【-】 / 【+】 で部数を入力する

部数表示を押して表示されるテンキーでも部数を入力できます。

4 【設定変更】を押す

5 【レイアウト コピー】を押す

キーが表示されていないときは、▲/▼を押して画面を送ります。

6 【2in1（ID カード）】を選び、【OK】を押す

7 【モノクロ スタート】または【カラー スタート】を押す

原稿の読み取りが終わると【ID カードを同じ位置に裏返して置き【次のページ開始】を押してください 終了する場合は【全てのページ完了】を押してください／次のページ開始／全てのページ完了】と表示されます。

8 原稿を裏返してセットし、【次のページ開始】を押す

1 枚の原稿を複数枚の用紙に分けて拡大する（ポスターコピー）

原稿を自動的に拡大して、指定した枚数の用紙に分割してコピーします。貼り合わせに使用する「のりしろ」部分も計算されます。なお、ポスターコピーは複数部数の指定はできません。

1 分割される枚数以上の用紙がセットされていることを確認する

2 原稿を原稿台ガラスにセットする

⇒かんたん操作ガイド「原稿のセット」

3 【コピー】を押す

4 【設定変更】を押す

5 【レイアウト コピー】を押す

キーが表示されていないときは、▲/▼を押して画面を送ります。

6 レイアウトの種類を選び、【OK】を押す

【ポスター（2x1）／ポスター（2x2）／ポスター（3x3）】から選びます。

7 【モノクロ スタート】または【カラー スタート】を押す

すべてのコピーが終了するまで原稿はセットしたままにしてください。

両面コピーする

【両面コピー】

原稿の片面を1枚ずつ読み取り、両面1枚にコピーできます。

ホチキスやクリップなどで留める側面（とじ辺）を設定することにより、うら面のコピーの向きを変えることができます。

		印刷の向き：縦（たて長原稿）	印刷の向き：横（よこ長原稿）
片面⇒両面	長辺とじ		
	短辺とじ		
両面⇒両面			

❏ 両面コピーで使える用紙は、A4、B5（JIS）、A5サイズの普通紙のみです。

❏ 原稿が片面の場合は、ADF（自動原稿送り装置）を使用することをお勧めします。
原稿が両面の場合や冊子の場合は、原稿台ガラスにセットしてください。

1 原稿をセットする

⇒かんたん操作ガイド「原稿のセット」

2 【コピー】を押す

3 【-】 / 【+】 で部数を入力する

部数表示を押して表示されるテンキーでも部数を入力できます。

4 【設定変更】を押す

5 【両面コピー】を押す

キーが表示されていないときは、▲ / ▼ を押して画面を送ります。

6 【とじ方向】を押して、とじ方向を選ぶ

【長辺とじ / 短辺とじ】から選びます。

7 原稿のとじ方を選ぶ

【オフ / 片面⇒両面 / 両面⇒両面】から選びます。

8 ソートコピーをするときは、【スタック / ソート】、【ソートコピー】を順に押す

9 【OK】を押す

10 【モノクロ スタート】または【カラー スタート】を押す

ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットしたときは、操作は終了です。読み取りが開始されます。

両面にコピーした場合、原稿1枚目を印刷すると用紙はいったん排出されますが、2枚目をうら面に印刷するために再度吸い込まれます。うら面の印刷が終了するまで用紙に触れないでください。3枚目以降も同様にそれぞれうら面の印刷が終了するまでは用紙に触れないでください。

原稿台ガラスに原稿をセットしたときは、画面の指示に従い、操作を完了させてください。⇒手順11へ

11 原稿台ガラスに次の原稿をセットして、【次のページ開始】を押す

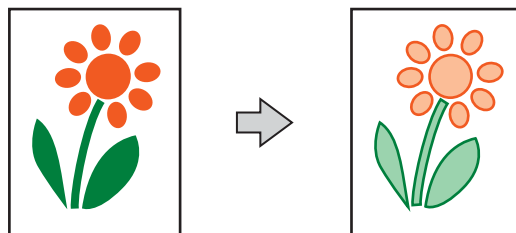
12 【全てのページ完了】を押す

紙詰まりや印刷汚れが起こる場合は、 を押し、【メンテナンス】>【印刷設定オプション】>【用紙汚れの低減】を順に押し、設定を変更してください。

インクを節約してコピーする

【インク節約モード】

文字や画像などの内側を薄く印刷して、インクの消費量を抑えます。



 「インク節約モード」機能は、Reallusion Inc.の技術を使用しています。

 REALLUSION

1 原稿をセットする

⇒かんたん操作ガイド「原稿のセット」

2 【コピー】を押す

3 【-】 / 【+】 で部数を入力する

部数表示を押して表示されるテンキーでも部数を入力できます。

4 【設定変更】を押す

5 【便利なコピー設定】、【インク節約モード】を順に押し、【OK】を押す

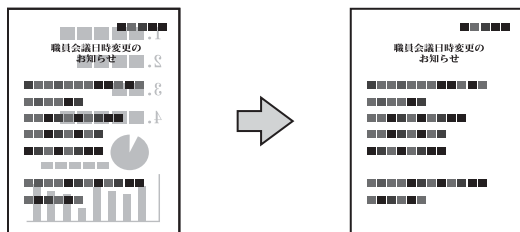
キーが表示されていないときは、▲/▼を押して画面を送ります。

6 【モノクロ スタート】または【カラー スタート】を押す

コピー時の裏写りを抑える

【裏写り除去コピー】

原稿の用紙が薄く、うら面に印字されている文字などが透けてコピーされてしまうようなときにお試しください。



「裏写り除去コピー」機能は、Reallusion Inc. の技術を使用しています。



1 原稿をセットする

⇒かんたん操作ガイド「原稿のセット」

2 【コピー】を押す

3 【-】 / 【+】 で部数を入力する

部数表示を押して表示されるテンキーでも部数を入力できます。

4 【設定変更】を押す

5 【便利なコピー設定】、【裏写り除去コピー】を順に押し、【OK】を押す

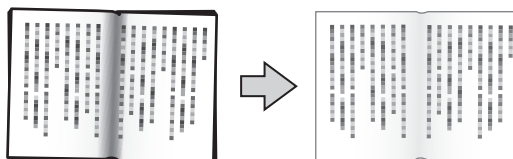
キーが表示されていないときは、▲ / ▼ を押して画面を送ります。

6 【モノクロ スタート】または【カラー スタート】を押す

ブックコピーする

【ブックコピー】

原稿台ガラスに本のように中央でとじられた原稿を開いてコピーするときに、とじ部分の影やセット時の原稿の傾きを自動で補正します。



お願い

■ ADF（自動原稿送り装置）を使用してブックコピーはできません。原稿は原稿台ガラスにセットしてください。

「ブックコピー」機能は、Reallusion Inc. の技術を使用しています。



1 原稿台ガラスに原稿をセットする

⇒かんたん操作ガイド「原稿のセット」

2 【コピー】を押す

3 【-】 / 【+】 で部数を入力する

部数表示を押して表示されるテンキーでも部数を入力できます。

4 【設定変更】を押す

5 【便利なコピー設定】、【ブックコピー】を順に押し、【OK】を押す

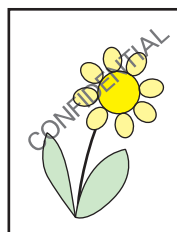
キーが表示されていないときは、▲ / ▼ を押して画面を送ります。

6 【モノクロ スタート】または【カラー スタート】を押す

コピーに文字を重ねる

【透かしコピー】

コピーと同時に、設定した透かし文字をコピー画像に追加できます。



テキスト：CONFIDENTIAL
位置：B（中央上）
サイズ：大
回転角度：-45°
透過度：+2
色：黒

※ 右記の設定内容で透かしコピーしたイメージ

「透かしコピー」機能は、Reallusion Inc. の技術を使用しています。



1 原稿をセットする

⇒かんたん操作ガイド「原稿のセット」

2 【コピー】を押す

3 【-】 / 【+】 で部数を入力する

部数表示を押して表示されるテンキーでも部数を入力できます。

4 【設定変更】を押す

5 【便利なコピー設定】、【透かしコピー】を順に押す

キーが表示されていないときは、▲/▼を押して画面を送ります。

6 透かしの設定を行う

【テキスト／位置／サイズ／回転／透過度／色】の項目を設定します。それぞれの設定値を選び、【OK】を押します。

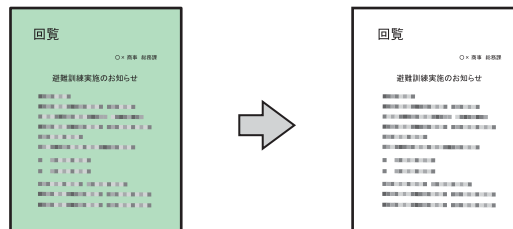
7 【OK】を押す

8 【モノクロ スタート】または【カラー スタート】を押す

原稿の地色を除去してコピーする

【地色除去コピー】

原稿の地色（用紙色または背景色）を消してコピーします。白地でない用紙を使った原稿をコピーするときに、背景に色を付けるためにインクが消費されるのを防ぎます。



1 原稿をセットする

⇒かんたん操作ガイド「原稿のセット」

2 【コピー】を押す

3 【-】 / 【+】 で部数を入力する

部数表示を押して表示されるテンキーでも部数を入力できます。

4 【設定変更】を押す

5 【地色除去コピー】を押す

キーが表示されていないときは、▲/▼を押して画面を送ります。

6 【モノクロコピー設定】または【カラーコピー設定】を押す

7 設定を選ぶ

- モノクロコピー設定の場合
【オフ／自動／弱／中／強】から選びます。
- カラーコピー設定の場合
【オフ／弱／中／強】から選びます。

8 【OK】を押す

9 【モノクロ スタート】または【カラー スタート】を押す

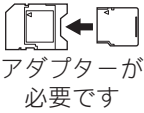
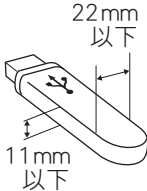
第 4 章

デジカメプリント

写真をプリントする	45
使用できるメモリーカードと USB フラッシュメモリー	45
設定を変えてプリントするには	46
メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー内の画像を 1 枚ずつまとめてプリントする	48
インデックスシートをプリントする	48
インデックスシートの写真の番号を指定してプリントする	49
証明写真プリントをする	50

写真をプリントする

使用できるメモリーカードと USB フラッシュメモリー

SD メモリーカード (最大 2GB) SDHC メモリーカード (最大 32GB) SDXC メモリーカード (最大 256GB) マルチメディアカード (最大 2GB) マルチメディアカード プラス (最大 4GB)	
miniSD カード (最大 2GB) microSD カード (最大 2GB) miniSDHC カード (最大 32GB) microSDHC カード (最大 32GB) マルチメディアカード モバイル (最大 1GB)	
USB フラッシュメモリー (最大 256GB)	

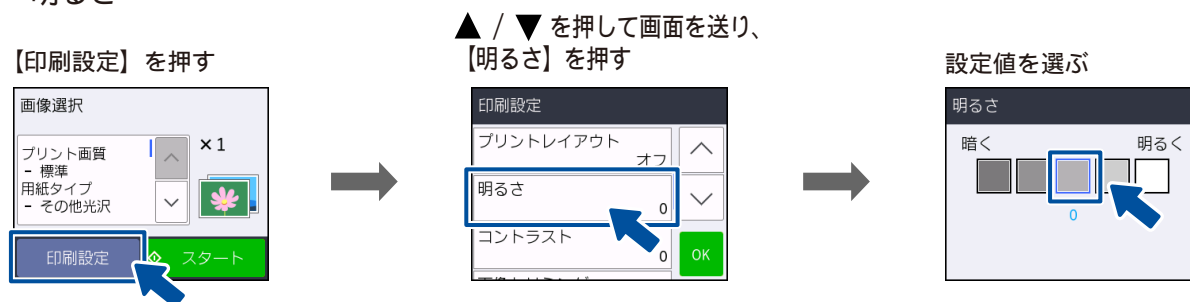
 画像ピクセルサイズが処理可能サイズ（横幅が 8192 ピクセル以内）を超えた場合は、印刷できません。

 DCP-J587N は USB フラッシュメモリーに対応していません。メモリーカードのみ使用できます。

設定を変えてプリントするには

デジカメプリントの設定を確認する画面に表示される【印刷設定】から、プリントの設定が変更できます。

例：明るさ



(1) プリント画質
プリントする際の画質を設定します。 • 【標準】 速くプリントする場合に選びます。 • 【きれい】 よりきれいにプリントする場合に選びます。
(2) 用紙タイプ
プリントする用紙の種類を選びます。 【普通紙／インクジェット紙／ブラザー BP71 光沢／その他光沢】
(3) 用紙サイズ
プリントする用紙のサイズを選びます。 【L 判／2L 判／ハガキ／A4】
(4) プリントレイアウト
1 枚の用紙に複数枚の写真を割り付けてプリントします。 用紙サイズによって選択できるレイアウトが異なります。いずれの用紙サイズも【オフ】にすると、1 枚（1x1）割り付けでプリントします。 • 用紙サイズが 【A4】 の場合 【1x2／2x2／2x4／3x3／4x4】 • 用紙サイズが 【2L 判】 の場合 【1x2／2x2／2x4／3x3】 • 用紙サイズが 【L 判】 【ハガキ】 の場合 【1x2／2x2】
(5) 明るさ
プリントの仕上がりの明るさを調整することができます。5 段階の調整ができます。
(6) コントラスト
プリントの仕上がりのコントラストを調整することができます。5 段階の調整ができます。【+】はコントラストが強くなり、【-】はコントラストが弱くなります。

(7) 画像トリミング

プリント領域いっぱいに画像がプリントされるように、収まらない部分を切り取ります。画像トリミングをしない場合は、ふちなし印刷も【しない】に設定してください。

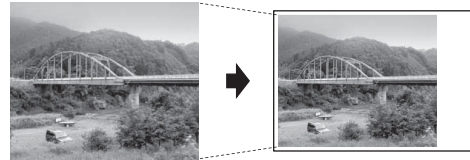
• 【する】

横長の画像の場合は、縦のプリント領域に合わせて、縦長の画像の場合は、横のプリント領域に合わせてプリントします。収まりきらない部分は、切り取られます。



• 【しない】

画像を切り取らずに、プリント領域に収まるようにプリントします。



(8) ふちなし印刷

プリント領域いっぱいにプリントします。【する】または【しない】を選びます。

※ふちなし印刷を【する】に設定すると、画像トリミングの設定の有無にかかわらず、画像をプリント領域に合わせるために一部が自動的にトリミングされることがあります。

(9) 日付印刷

撮影された日付をプリントします。【する】または【しない】を選びます。

(10) 設定を保持する

設定を変更したあとで、【設定を保持する】を選びます。【はい】を押すと、現在の設定が初期値として登録されます。

(11) 設定をリセットする

印刷設定をお買い上げ時の状態に戻します。

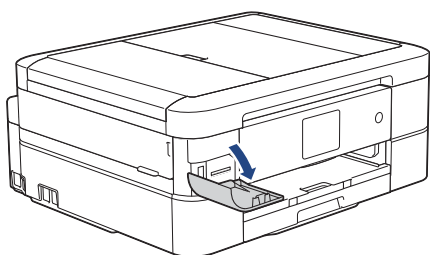
メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー内の画像を1枚ずつまとめてプリントする

【全選択】

メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーの画像を1枚ずつまとめてプリントしたいときは、以下の手順で行います。

 DCP-J587N は USB フラッシュメモリーに対応していません。メモリーカードのみ使用できます。

1 メディアスロットカバーを開く



2 メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットする

3 【デジカメプリント】を押す

4 【画像選択】を押す

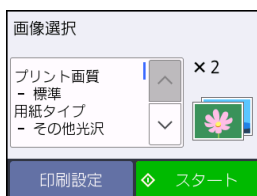
5 【全選択】を押す

【全ての写真選択枚数を1枚にしますか？
／はい／いいえ】と表示されます。

6 【はい】を押す

7 【OK】を押す

8 必要に応じて【印刷設定】を押し、設定を変更する

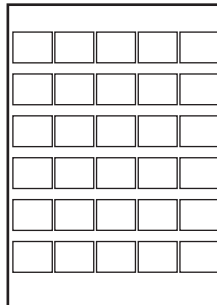


9 【スタート】を押す

インデックスシートをプリントする

【インデックスシート】

メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーに保存されている画像を、一覧にしてプリントできます。A4サイズ用の紙1ページ内に最大30個の画像がプリントされます。

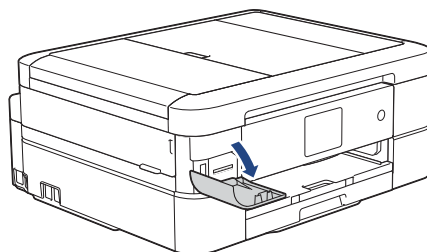


-  インデックス番号が1から順に自動で割り振られます。
-  インデックスシートをプリントする場合、用紙タイプ以外の設定（明るさやコントラストなど）は固定値です。
-  プリントされるのは JPEG（.JPG）形式の画像です。
-  インデックスシートは、カラーでしかプリントできません。
-  DCP-J587N は USB フラッシュメモリーに対応していません。メモリーカードのみ使用できます。

1 A4サイズ用の紙を用紙トレイにセットする

⇒ 16 ページ「用紙トレイにセットする」

2 メディアスロットカバーを開く



3 メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットする

- 4 【デジカメプリント】、【インデックス】、【インデックスシート】を順に押す
- 5 必要に応じて【印刷設定】を押し、用紙のタイプを変更する
- 6 【スタート】を押す

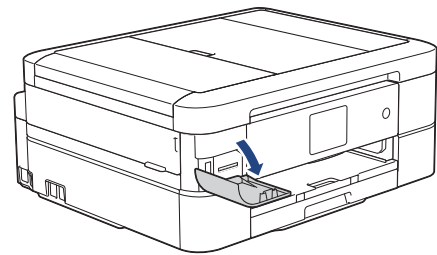
インデックスシートの写真の番号を指定してプリントする

【番号指定プリント】

インデックスシートに表示されている番号で、プリントする画像を指定できます。

❗ DCP-J587N は USB フラッシュメモリーに対応していません。メモリーカードのみ使用できます。

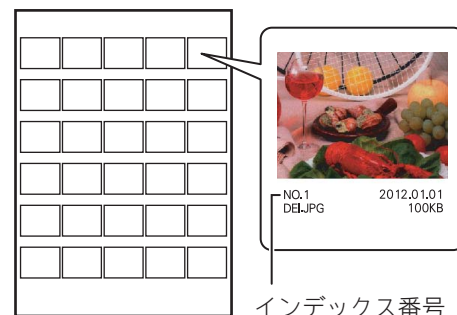
1 メディアスロットカバーを開く



2 メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットする

3 【デジカメプリント】、【インデックス】、【番号指定プリント】を順に押す

4 画面に表示されているテンキーでプリントしたい画像のインデックス番号を入力し、【OK】を押す



インデックス番号

例 1 : 1 ~ 5 番をプリントしたいとき

「1-5」と入力する

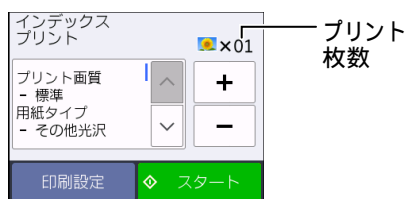
例 2 : 1、3、5 番をプリントしたいとき

「1,3,5」と入力する

❗ 区切り記号も含めて 12 文字まで入力できます。

5 【+】 / 【-】 でプリント枚数を入力する

プリント枚数表示を押して表示されるテンキーでも枚数を入力できます。



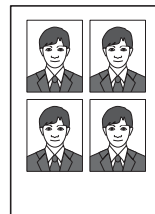
6 必要に応じて【印刷設定】を押し、設定を変更する

7 【スタート】を押す

証明写真プリントをする

【証明写真プリント】

メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーから画像を選び、履歴書やパスポートなどで必要とされる証明写真サイズにプリントすることができます。選べるサイズは4種類あり、1枚につき同じ画像4枚が割り付けられます。

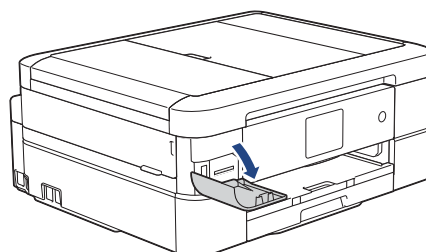


お願い

■ 証明写真プリントとトリミングを同時に行うことはできません。不要な部分は、パソコンやデジタルカメラなどであらかじめトリミングしてください。

🔧 DCP-J587N は USB フラッシュメモリーに対応していません。メモリーカードのみ使用できます。

1 メディアスロットカバーを開く



2 メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットする

3 【デジカメプリント】、【証明写真プリント】を順に押す

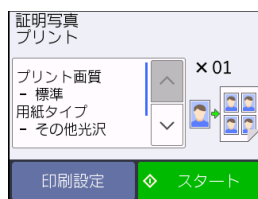
4 プリントしたい画像を選ぶ

目的の画像が表示されていないときは、◀ / ▶ を押して、画面を送ります。

5 1 枚あたりの写真サイズを選ぶ

【30x24mm / 40x30mm / 45x35mm / 50x50mm】から選びます。

キーが表示されていないときは、▲/▼を押して画面を送ります。

**6 選んだ画像を確認し、必要に応じて
🔄で写真の向きを変更して【OK】
を押す****7 必要に応じて【印刷設定】を押し、
設定を変更する**

🖨️ 写真サイズで【50x50mm】を選び、用紙サイズを【ハガキ】または【L判】に設定すると、写真は1枚のみ印刷されます。

8 【スタート】を押す

第 5 章

こんなときは

本章は、日常のお手入れについて説明しています。本製品の使いかた、機能の設定 / 解除方法については、⇒ 93 ページ「機能一覧」でご確認いただき、目的に応じたページまたはマニュアルをお読みください。

日常のお手入れ

本製品が汚れたら	53
タッチパネルを清掃する	53
本製品の外側を清掃する	53
用紙が重なって給紙されてしまうときは	54
スキャナー（読み取り部）を清掃する	54
本体内部を清掃する	55
排紙ローラーを清掃する	56
インクがなくなったときは	57
インクカートリッジを交換する	57
インクカートリッジを捨てるときは	58
インク残量を確認する	59
インクカートリッジの型番を確認する	59
印刷品質が良くないときは	60
定期メンテナンスについて	60
プリントヘッドをクリーニングする	60
用紙送り量を補正する	60
印刷設定オプションを変更する	61

困ったときは

画面にメッセージが表示されたときは	62
紙が詰まったときは	67
用紙が詰まったときは	67
用紙が前面または内部に詰まったときは	67
用紙が前面に詰まったときは	71
用紙が背面に詰まったときは	73
紙詰まりが解消しないときは	75
ADF（自動原稿送り装置）に原稿が詰まったときは （DCP-J987N のみ）	75
ADF（自動原稿送り装置）内部に詰まった場合	75
吸い込み口付近に詰まった場合	76
紙片が詰まった場合	76
ディスクが詰まったときは（DCP-J987N のみ）	77
ディスクが前面に詰まったときは	77
ディスクが背面に詰まったときは	77
こんなときは	79
停電になったときは	79
本製品の設定内容や機能を確認する	79
本製品のファームウェアのバージョンや 更新情報を確認する	79

本製品を輸送するときは	80
本製品を廃棄するときは	80

故障かな？と思ったときは （修理を依頼される前に）	81
プリント（印刷）のトラブル	81
印刷品質のトラブル	82
給紙・排紙のトラブル	86
コピーのトラブル	87
スキャンのトラブル	87
デジカメプリントのトラブル	88
ネットワークのトラブル	89
その他のトラブル	89

本製品が汚れたら

日常のお手入れ

本製品が汚れたときは、必要に応じて以下のようにお手入れを行ってください。

タッチパネルを清掃する

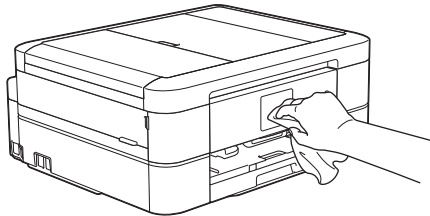
重要

- 液体の洗浄剤は使用しないでください。タッチパネルの故障の原因となります。

お願い

- タッチパネルを清掃するときは、誤作動を避けるため本製品の電源をオフにしてください。

乾いた柔らかい布でタッチパネルを軽く拭いてください。

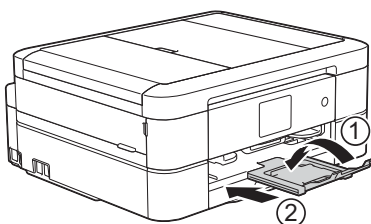


本製品の外側を清掃する

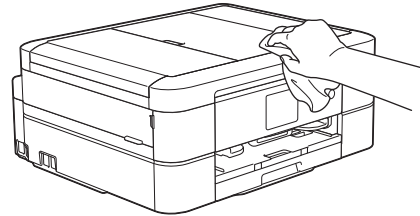
警告

- 可燃性スプレー、ベンジンやシンナーなどの有機溶剤や、アルコールを使用しないでください。火災や感電の原因になるおそれがあります。

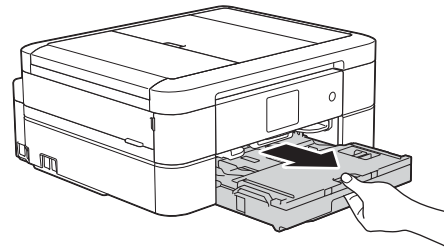
- 1 排紙トレイが引き出されている場合は、排紙ストッパーを閉じて (1)、格納する (2)



- 2 柔らかくて繊維の出ない乾いた布で本体を軽く拭く

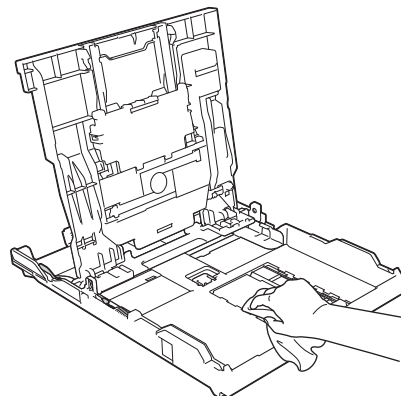


- 3 用紙トレイを引き出す



- 4 トレイカバーを開けて用紙トレイから用紙を取り除き、用紙トレイの内側、外側を軽く拭く

拭き終わったらトレイカバーを閉じてください。

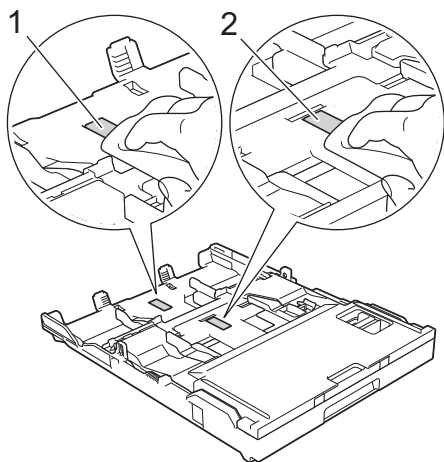


- 5 用紙トレイを元に戻す

用紙トレイをゆっくりと確実に本体に戻します。

用紙が重なって給紙されてしまうときは

用紙の残りが少なくなってきたときに、用紙が重なって給紙されてしまうときは、水にぬらして固く絞った柔らかくて繊維の出ない布で、用紙トレイの黒色のゴム部分 (1) とスライドトレイの黒色のゴム部分 (2) を拭いてください。そのあと、柔らかくて繊維の出ない乾いた布で水分をよく拭き取ります。

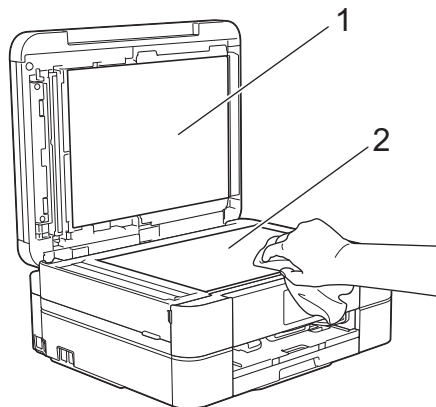


スキャナー（読み取り部）を清掃する

スキャナー（読み取り部）が汚れていると、コピー時の画質が悪くなります。きれいな画質を保つために、こまめにスキャナー（読み取り部）を清掃してください。

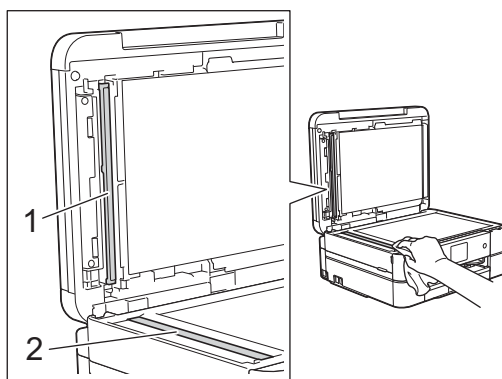
- 1 電源プラグをコンセントから抜く
- 2 原稿台カバーを開けて、読み取り部を拭く

水を含ませて固く絞った柔らかい布で、原稿台カバーのプラスチック面 (1)、原稿台ガラス (2) を拭いてください。



- 3 ADF 読み取り部を拭く (DCP-J987N のみ)

水を含ませて固く絞った柔らかい布で、白色のバー (1) と ADF 読み取り部 (2) を拭いてください。



- 4 原稿台カバーを閉じる
- 5 電源プラグをコンセントに差し込む

本体内部を清掃する

用紙のうら面が汚れる場合は、本製品内部で用紙を支えるプラテンと呼ばれる部品が汚れていることが考えられます。

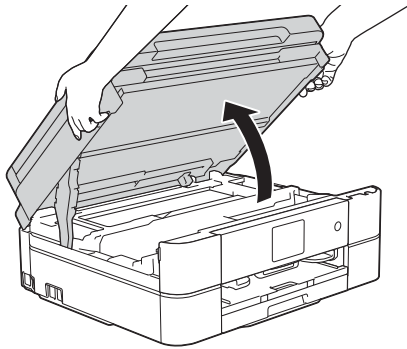
！ 警告

- 内部を清掃するときは、必ず電源プラグを抜いてください。電源プラグを差したまま清掃すると感電する恐れがあります。

1 電源プラグをコンセントから抜く

2 両手で本体カバーを開く

本体カバーが保持される位置まで上げてください。

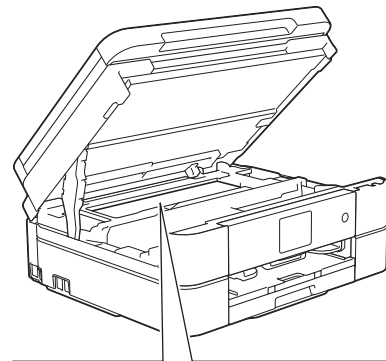


3 柔らかくて繊維の出ない布を水にぬらして固く絞り、プラテン (1) を軽く拭く

インクがプラテン周囲に飛び散っている場合は、柔らかくて繊維の出ない乾いた布でいねいに拭き取ってください。

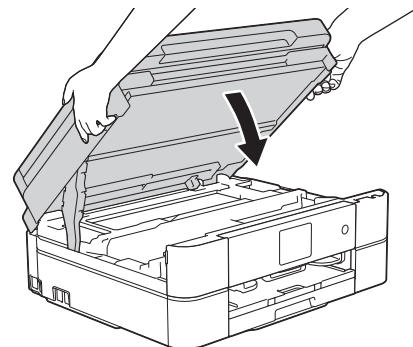
重要

- エンコーダーフィルム (半透明なフィルム) (2) に、素手で触れないでください。エンコーダーフィルムに皮脂が付着したり、傷が付いたりすると新たな問題を引き起こす原因になります。



4 プラテンが完全に乾いたことを確認して、本体カバーを閉める

本体カバーの両側にある突起を持ち、ゆっくりと閉じてください。



5 電源プラグをコンセントに差し込む

排紙ローラーを清掃する

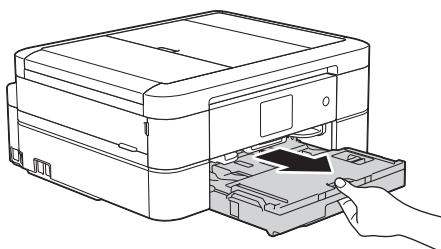
排紙ローラーが汚れていると、用紙が排出されなかったり、自動両面印刷ができなくなったりします。

 排紙ローラーを拭いたあとは、柔らかくて繊維の出ない乾いた布で水分を拭き取ってください。

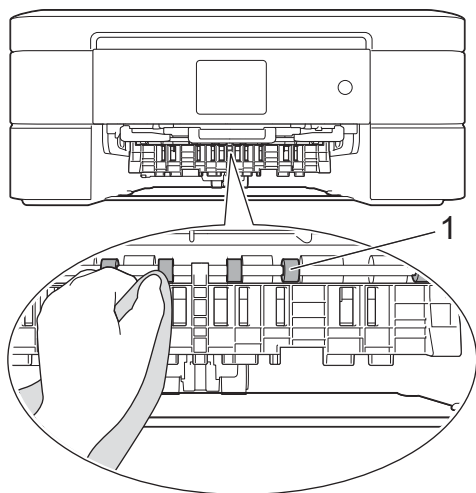
1 電源プラグをコンセントから抜く

2 柔らかくて繊維の出ない布を水にぬらして固く絞る

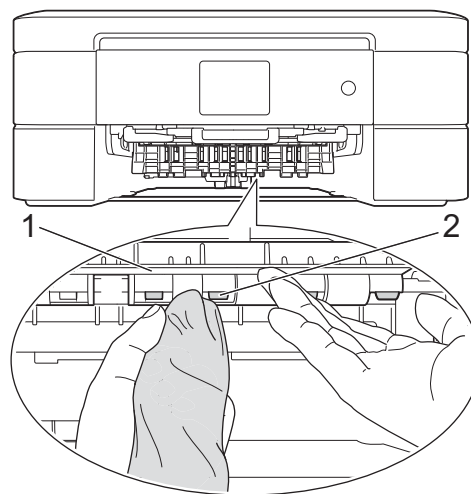
3 排紙トレイが格納されていることを確認して、用紙トレイを引き出す



4 排紙ローラー (1) を拭く



5 フラップ (1) を手前に持ち上げて排紙ローラー (2) の裏側を拭く



6 用紙トレイを元に戻す

用紙トレイをゆっくりと確実に本製品に戻します。

7 電源プラグをコンセントに差し込む

インクがなくなったときは

本製品は、インクカートリッジの残量が少なくなると自動的に下記のメッセージを表示し、インクカートリッジの交換時期をお知らせします。インクの残りが少なくなったときはできるだけ早くインクカートリッジをお求めいただくことをお勧めします。

- インクの残りが少なくなったとき：【まもなくインク切れ】
- インクがなくなったとき：【インク交換】

❏ 【モノクロ印刷のみ可能です】と表示されているときは、一定期間に限りブラックインクでモノクロ印刷を続けることができます。この状態で印刷をする場合、次のことにご注意ください。

- パソコンから印刷をする場合は、印刷設定時、用紙種類を [普通紙]、カラーを [モノクロ] に設定する必要があります。
- コピーの場合は、用紙タイプが [普通紙] に設定されている必要があります。

❏ 本製品は、プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングします。そのため、印刷をしていなくてもインクが消費されます。

インクカートリッジを交換する

画面に【インク交換】と表示されたら、新しいインクカートリッジに交換します。

！ 注意

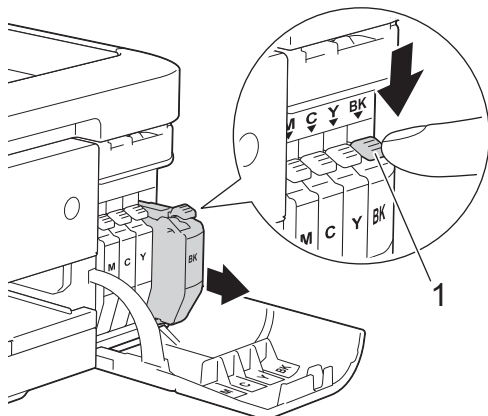
- 誤ってインクが目に入ってしまったときは、すぐに水で洗い流してください。インクが皮膚に付着したときは、すぐに水や石鹸で洗い流してください。もし、炎症などの症状があらわれた場合は、医師にご相談ください。

重要

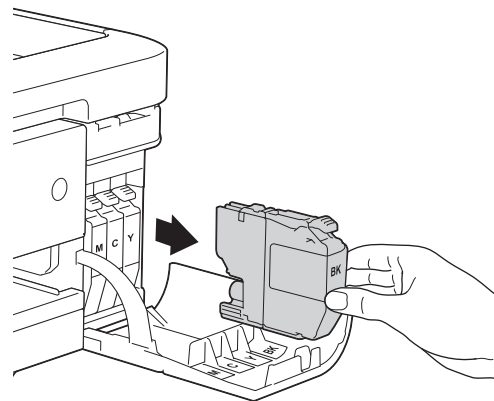
- インクカートリッジの取り付け、取り外しを繰り返さないでください。インクカートリッジからインクが漏れることがあります。
- 純正以外のインクを使用したことによる不具合は、本製品が保証期間内であっても有償修理となります。
- インクを補充して使うことは、プリントヘッドの目詰まりや、プリントヘッドの故障の原因となる恐れがあります。また、インクの補充に起因して発生した故障は、本製品が保証期間内であっても有償修理となります。

1 インクカバーを開く

2 なくなった色のリリースレバー (1) を押し下げる



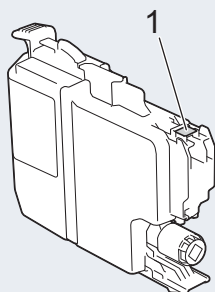
3 インクカートリッジを取り出す



4 新しいインクカートリッジを準備する

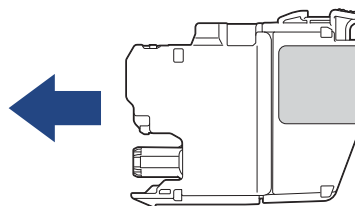
重要

- インクカートリッジの基板 (1) に触れないでください。本製品がインクカートリッジを検知できなくなる恐れがあります。

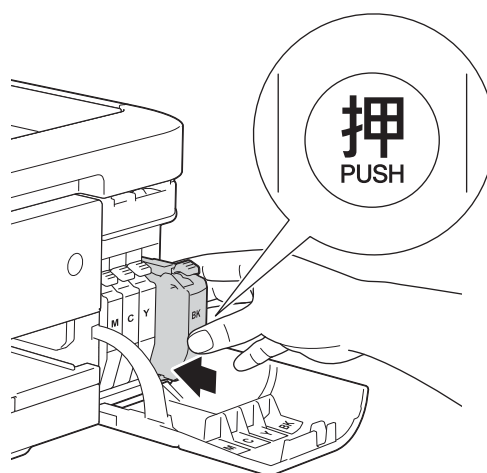


5 新しいインクカートリッジを取り付ける

インクカートリッジのラベルに、挿入方向を示す矢印とインク色が印刷されています。



インクカートリッジが止まるまで、「押」の部分を押込みます。



6 インクカバーを閉じる

インクカートリッジを捨てるときは

使用済みのインクカートリッジは、インクが飛び散らないように注意し、地域の規則に従って廃棄してください。(インクカートリッジに貼られているラベルは、剥がす必要はありません。)

また、弊社では使用済みインクカートリッジの回収・リサイクルに取り組んでいます。

詳しくは下記ホームページをご参照ください。

www.brother.co.jp/product/support_info/recycle/ink/

インク残量を確認する

【インク残量】

以下の手順でインク残量を確認することができます。

1 を押す

2 【インク残量】を押す

インク残量が表示されます。

 インク残量が減ったり、インクカートリッジに問題がある場合は、次のようなアイコンが表示されます。

 (インク残量が少ない)

 (インクカートリッジを交換)

 (インクカートリッジに問題がある)

3 を押して確認を終了する

インクカートリッジの型番を確認する

【インクカートリッジ型番】

以下の手順でインクカートリッジの型番を確認することができます。

1 を押す

2 【インクカートリッジ型番】を押す

インクカートリッジの型番が表示されます。

3 画面に従って操作する

- 【印刷】：
型番一覧が印刷されます。
- 【戻る】：
ひとつ前の画面に戻ります。

4 を押して確認を終了する

印刷品質が良くないときは

白紙のまま印刷される、印刷がかすれる、薄い、印刷面に白い筋が入る、違う色になるなど、印刷品質が良くないときは、状況に応じて以下の操作を行ってください。

定期メンテナンスについて

プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、本製品は、自動で定期的にプリントヘッドをクリーニングします。目詰まりを防ぎ、長く快適にご利用ください。

プリントヘッドをクリーニングする

【ヘッドクリーニング】

印刷品質が良くないと感じたら、自動クリーニングを待たずに、下記の手順でプリントヘッドをクリーニングすることもできます。1回のヘッドクリーニングで問題が解決しない場合、何度かクリーニングを行うことで、解決できる場合があります。ヘッドクリーニングを5回行っても問題が解決しない場合は、コールセンターにご連絡ください。

 ヘッドクリーニングはある程度のインクを消耗します。

1 を押す

2 【ヘッドクリーニング - ノズル詰まりの解決】を押す

キーが表示されていないときは、▲/▼を押して画面を送ります。

3 クリーニングする色を選ぶ

【ブラックのみ／カラーのみ／全色】から選びます。

4 クリーニングの強さを選ぶ

- ・【普通】：
かすれ、スジが少しある場合。
- ・【強力】：
かすれ、スジがひどい場合。
- ・【超強力】：
ほとんどインクが出ない場合。

5 【スタート】を押す

ヘッドクリーニングが開始されます。
クリーニング終了後にノズルの詰まりをチェックするかメッセージが表示されます。チェックする場合は、【はい】を押して、画面の指示に従って操作してください。チェックしない場合は、【いいえ】を押します。

6 を押して操作を終了する

用紙送り量を補正する

【用紙送り量の補正】

用紙送り量を補正し、印刷面に出る規則的な筋を減らすことができます。

1 A4 サイズの普通紙を用紙トレイにセットする

⇒ 16 ページ「用紙トレイにセットする」

2 を押す

3 【印刷品質のチェックと改善 - かすれ、スジ、ずれの改善】を押す

4 【用紙送り量の補正 - 周期スジの改善】を押す

5 【次へ】を押し、画面の指示に従って設定を行う

6 【スタート】を押す

「用紙送り量チェックシート」が印刷されます。

7 印刷されたチェックシートのパターンで、最も筋が目立たない番号を選び、【OK】を押す

8 を押して確認を終了する

印刷設定オプションを変更する

【印刷設定オプション】

用紙が汚れるなど、印刷品質が良くないときは、下記の手順をお試してください。これらの設定が選択されている場合、印刷速度は遅くなります。

また、乾きにくい紙を使用する場合には、あらかじめ設定することができます。

 この設定は、コピーやメディアプリントなど、本製品から印刷する場合に有効です。パソコンから印刷する場合は、プリンタードライバーで設定を変更してください。
プリンタードライバーの設定について詳しくは、「ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワーク」をご覧ください。

- 1 を押す
- 2 【印刷設定オプション】を押す
- 3 設定したい項目を選び、画面の指示に従って設定を行う
 - 【用紙汚れの低減】：
用紙汚れや用紙詰まりがある場合。
 - 【乾きにくい紙】：
乾きにくい用紙を使用する場合。
- 4 を押して操作を終了する

画面にメッセージが表示されたときは

困ったときは

本製品に異常があるときは、下記のようなメッセージと処置方法が画面に表示されます。画面に表示された処置方法や、下記の処置を行っても問題が解決しないときは、電源プラグを抜いて電源をオフにし、数秒後にもう一度差し込んでみてください。これによって改善される場合があります。それでも不具合が改善しないときは、メッセージを控えた上でコールセンターにご連絡ください。

メッセージ	原因	対処
インクカートリッジがありません	インクカートリッジがセットされていない。	インクカートリッジをセットしてください。 ⇒ 57 ページ「インクカートリッジを交換する」
インクカートリッジの型番が違います	正しい型番のインクカートリッジを使用していない。	本製品で使用できるインクカートリッジをご利用ください。 ⇒ かんたん操作ガイド「消耗品のご案内」
インクを検知できません	機械が検知する前に素早くインクカートリッジを交換した。	セットされている新しいインクカートリッジを取り外し、もう一度ゆっくり取り付けてください。
	インクカートリッジが正しくセットされていない。	インクカートリッジを確実に押してセットします。
	正しい型番のインクカートリッジを使用していない。	本製品で使用できるインクカートリッジをご利用ください。 ⇒ かんたん操作ガイド「消耗品のご案内」
	検知できないインクカートリッジが取り付けられているか、検知部が破損している。	検知可能なインクカートリッジをセットしてください。検知可能なインクカートリッジをセットしてもメッセージが表示される場合は、コールセンターにご連絡ください。
インク量を検知できません	純正インクを使用していない。	弊社純正でないインクカートリッジをご使用になると、本製品がインク量を検知できない場合があります。弊社純正品に交換してください。純正品に換えてもメッセージが表示される場合は、コールセンターにご連絡ください。
インク交換	ブラックまたはカラーインクのいずれかが空になった。	画面に表示されている色と型番のインクカートリッジを交換してください。 ⇒ 57 ページ「インクカートリッジを交換する」
印刷できません XX ※ XX はエラー番号です。番号はエラーの原因によって変わります。	機械内部で用紙の切れ端や異物が詰まっているなどの機械的な異常が発生した。	本体カバーを開けて、詰まった用紙の切れ端や異物を取り除いて、本体カバーを閉めてください。 ⇒ 67 ページ「用紙が前面または内部に詰まったときは」 問題が解決されない場合は、電源プラグをいったん抜いて、接続し直してください。
カートリッジの色が違います	異なる色のインクカートリッジが取り付けられています。	色が合っていないインクカートリッジを確認し、カートリッジを正しい位置にセットし直してください。
カバーが開いています インクカバーを閉じてください	インクカバーが完全に閉まっていない。	インクカバーを閉め直してください。
カバーが開いています 本体カバーを閉じてください	本体カバーが完全に閉まっていない。	本体カバーを閉め直してください。
給紙の失敗を繰り返しています	給紙ローラーが汚れている。	給紙ローラーの清掃をしてください。 ⇒ かんたん操作ガイド「給紙ローラーを清掃する」
記録ディスクが詰まっています 前	印刷中に記録ディスクが詰まった。	ディスクトレイを取り出してください。 ⇒ 77 ページ「ディスクが前面に詰まったときは」
記録ディスクが詰まっています 後ろ	印刷中に記録ディスクが詰まった。	本体背面からディスクトレイを引き出すために十分なスペースを確保し、ディスクトレイを取り出してください。 ⇒ 77 ページ「ディスクが背面に詰まったときは」

メッセージ	原因	対処
記録ディスクを確認してください	ディスクトレイに記録ディスクがない。 レーベルプリントできない記録ディスクが挿入されている。	記録ディスクを取り出し、正しい記録ディスクを入れ直してください。 レーベルプリントができる記録ディスクは、インクジェットプリンターに対応した12cmのCD/DVD/BDです。 ⇒ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワーク
クリーニング中	プリントヘッドのクリーニング中。	そのまましばらくお待ちください。 ⇒60ページ「プリントヘッドをクリーニングする」
クリーニングできません XX ※XX はエラー番号です。番号はエラーの原因によって変わります。	機械内部で用紙の切れ端や異物が詰まっているなどの機械的な異常が発生した。	本体カバーを開けて、詰まった用紙の切れ端や異物を取り除いて、本体カバーを閉めてください。 ⇒67ページ「用紙が前面または内部に詰まったときは」 問題が解決されない場合は、電源プラグをいったん抜いて、接続し直してください。
現在のトレイの設定	用紙トレイが抜かれたとき、用紙設定を確認するためのメッセージと現在トレイに設定されている用紙タイプと用紙サイズが表示されます。	メッセージを表示させない場合は、【トレイ確認】を【オフ】に設定してください。 ⇒28ページ「トレイ確認を設定する」
室温が高すぎます	室温が高くなっている。	室温を下げ、しばらくたった後にお使いください。
室温が低すぎます	室温が低くなっている。	室温を上げ、しばらくたった後にお使いください。
使用不能な USB 機器です 前面にケーブル接続された機器はご利用できません とり外してオン/オフボタンでリセットしてください	本製品に対応していない USB 機器が接続されている。または、接続された USB 機器が壊れている可能性がある。	USB ケーブルを抜き、本製品の電源を入れ直してください。本製品では、メモリーカードから写真をプリントすることもできます。 ⇒45ページ「使用できるメモリーカードと USB フラッシュメモリー」
使用不能な USB 機器です USB 機器を抜いてください	USB フラッシュメモリーがフォーマットされていない。または、壊れている。	USB フラッシュメモリーを抜き、パソコンなどでフォーマットしてください。または、正常に動作する USB フラッシュメモリーを差し込んでください。
	USB フラッシュメモリーが正しく差し込まれていない。	USB フラッシュメモリーを抜いて、差し込み直してください。
	本製品に対応していない USB フラッシュメモリーがセットされている。	USB フラッシュメモリーを抜いてください。
使用不能な USB ハブです USB ハブを抜いてください	USB ハブまたはハブを内蔵した USB 機器がセットされている。 ※ハブ回路が内蔵された一部の USB フラッシュメモリーに対しても、このエラーメッセージが表示されます。	本製品はハブ、またはハブを内蔵した USB 機器には対応しておりません。ハブ、または USB 機器を抜いてください。
初期化できません XX ※XX はエラー番号です。番号はエラーの原因によって変わります。	機械内部で用紙の切れ端や異物が詰まっているなどの機械的な異常が発生した。	本体カバーを開けて、詰まった用紙の切れ端や異物を取り除いて、本体カバーを閉めてください。 ⇒67ページ「用紙が前面または内部に詰まったときは」 問題が解決されない場合は、電源プラグをいったん抜いて、接続し直してください。
スキャンできません XX ※XX はエラー番号です。番号はエラーの原因によって変わります。	機械的な異常が発生した。	電源プラグをいったん抜いて、接続し直してください。

《第5章 こんなときは》

メッセージ	原因	対処
タッチパネルエラー	電源オン後のタッチパネルの初期化完了前に画面に触れた。	電源プラグをコンセントから外すか、本製品の電源をオフにします。タッチパネルに乗ったり触れたりしているものがないことを確認し、本製品の電源プラグをコンセントに差し込むか、電源をオンにします。画面上にボタンが表示されるまで待ってからタッチパネルを使用してください。
	タッチパネルの下部と枠の間にゴミなどの異物が入っている。	タッチパネルの下部を指で押して、タッチパネル下部と枠のすきまに厚紙など、画面を傷つけないものを差し込み、異物を取り除いてください。
詰まっています／長すぎます	原稿が ADF（自動原稿送り装置）に詰まっている。または、原稿が長すぎる。	詰まった原稿を取り除き、  を押したあと、原稿を正しくセットし直してください。 ⇒ 75 ページ「ADF（自動原稿送り装置）に原稿が詰まったときは（DCP-J987N のみ）」 セットできる原稿の長さを確認してください。 ⇒ 24 ページ「ADF（自動原稿送り装置）にセットできる原稿」
データが残っています	印刷データが本体のメモリに残っている。	 を押してください。 (印刷を中止し、印刷中の用紙を排出します。)
	パソコン側が印刷を一時停止したままになっている。	パソコン側で印刷を再開してください。
ディストレイが背面に当りました	ディストレイを搬送したときに背面に 10cm 以上のスペースがなかった。	前面にディストレイが戻ってきた場合は、前面からディストレイを取り出してください。 ⇒ 77 ページ「ディスクが前面に詰まったときは」
		途中で止まってしまった場合は、本体背面からディストレイを引き出すために十分なスペースを確保し、背面からディストレイを取り出してください。 ⇒ 77 ページ「ディスクが背面に詰まったときは」
ディストレイを送れません	ディストレイがディスクガイドにセットされていない。	ディストレイを正しくセットしてください。 ⇒ ユーザーズガイド パソコン活用 & ネットワーク
ディスクレバーが開いています	ディスクレバーが完全に閉まっていない。	ディストレイが無いことを確認して、ディスクレバーを持ち上げて、奥までしっかり押して閉じてください。 ⇒ ユーザーズガイド パソコン活用 & ネットワーク
廃インク吸収パッド満杯	廃インク吸収パッド*1の吸収量が限界に達した。 *1 ヘッドクリーニング実行中に排出される微量のインクを吸収する部品	廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達すると、本製品内部でのインク漏れを防ぐためにヘッドクリーニングができなくなります。廃インク吸収パッドを交換するまで印刷はできません。廃インク吸収パッドはお客様自身による交換ができませんので、お問い合わせいただいた販売店またはコールセンターにご連絡ください。
ファイルがありません	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー内に印刷可能なファイルが存在しない。	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーに保存されているファイル形式を確認してください。
プリンター使用中	本製品のプリンターが動作中。	印刷が終了してから再度操作してください。
まもなくインク切れ	インクの残りが少なくなっている。	新しいインクカートリッジをご準備ください。弊社ダイレクトクラブで購入することもできます。 ⇒ かんたん操作ガイド「消耗品のご案内」 カラーコピーは、【モノクロ印刷のみ可能です】になるまで利用できます。
まもなく廃インク満杯	廃インク吸収パッド*1の吸収量が限界に近づいている。 *1 ヘッドクリーニング実行中に排出される微量のインクを吸収する部品	廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達すると、交換するまで印刷ができなくなります。廃インク吸収パッドはお客様自身による交換ができませんので、お早めにお問い合わせいただいた販売店またはコールセンターにご連絡ください。

メッセージ	原因	対処
メディアエラー	メモリーカードがフォーマットされていない。または、壊れている。	メモリーカードを抜き、パソコンなどでフォーマットしてください。 または、正常に動作するメモリーカードを差し込んでください。
	メモリーカードが正しく差し込まれていない。	メモリーカードを抜いて、差し込み直してください。
メディアカードエラー	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーが複数セットされている。	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーが複数セットされている場合は、 1 つだけにしてください。
メディアがいっぱいです	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーに、合わせて 999 個以上のフォルダーとファイルが保存されている。	本製品からメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーに保存できるフォルダーとファイルの数は最大 999 個までです。 メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー内のフォルダーとファイルの数を 999 個より少なくしてください。 999 個より少ない場合は、不要なデータを削除して空き容量を増やしてください。
メディア容量がいっぱいです	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーの空き容量が不足している。	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー内の不要なデータを削除するなどして、空き容量を増やしてからお試しください。
メモリがいっぱいです 読み取り分コピー/取り消し	コピー中に本製品のメモリに空き容量がなくなった。	複数枚をコピーしたときは、【読み取り分コピー】を押すと、すでに読み取りが終わっている原稿の分だけコピーを行います。  または 【取り消し】 を押すとコピーを中止します。
モノクロ印刷のみ可能です インク交換	1 色以上のカラーインクがなくなっている。	新しいインクカートリッジに交換してください。 ⇒ 57 ページ「インクカートリッジを交換する」 このメッセージが表示されている間でも、次の操作は可能です。 • 印刷 印刷設定時、用紙種類を [普通紙]、カラーを [モノクロ] に設定すれば、モノクロでの印刷が可能です。ブラックインクがあるあいだは、この状態でも約1ヶ月間使用できます。 • コピー 用紙タイプを 【普通紙】 に設定している場合、モノクロでコピーできます。 ただし、次の場合は、モノクロでも印刷できないことがあります。 • 電源コードを抜いたり、インクカートリッジを取り外した場合 • プリンタードライバーや本体の操作パネルで「乾きにくい紙」の機能を有効にした場合
用紙詰まり A : 内部 / 前 繰返し用紙詰まり A : 内部 / 前	用紙が詰まっている。	詰まった用紙を取り除いてください。 ⇒ 67 ページ「用紙が前面または内部に詰まったときは」
	ガイドが用紙のサイズに合っていない。	ガイドが用紙のサイズに合っていることを確認してください。
	手差しトレイに用紙を 2 枚以上セットしている。	手差しトレイには、一度に 1 枚しかセットできません。また、複数枚の用紙を使用するときは、画面に次の用紙のセットを促すメッセージが表示されるのをお待ちください。 詰まった用紙は取り除いてください。 ⇒ 67 ページ「用紙が前面または内部に詰まったときは」
	次の用紙のセットが可能であることを示すメッセージが表示される前に、手差しトレイに用紙をセットした。	

《第5章 こんなときは》

メッセージ	原因	対処
用紙詰まり B: 前 繰返し用紙詰まり B: 前	用紙が詰まっている。	詰まった用紙を取り除いてください。 ⇒ 71 ページ「用紙が前面に詰まったときは」
	ガイドが用紙のサイズに合っていない。	ガイドが用紙のサイズに合っていることを確認してください。
用紙詰まり C: 後ろ	用紙が詰まっている。	詰まった用紙を取り除いてください。 ⇒ 73 ページ「用紙が背面に詰まったときは」
	ガイドが用紙のサイズに合っていない。	ガイドが用紙のサイズに合っていることを確認してください。
	給紙ローラーが汚れている。	給紙ローラーを清掃してください。 ⇒ かんたん操作ガイド「給紙ローラーを清掃する」
用紙サイズが不一致です	用紙のセット方向が間違っている。	トレイに示されている用紙サイズの目盛りに合わせて用紙をセットし直してください。
	設定した用紙サイズ以外の用紙がセットされている。	設定したサイズの用紙を正しい方向でセットしたことを確認してください。 ⇒ 12 ページ「用紙のセット」 レポート印刷は、A4 より小さいサイズ of 用紙に対応していません。トレイに A4 サイズの用紙をセットし、用紙サイズも A4 に設定してください。
		パソコンから印刷している場合は、プリンタドライバの用紙サイズ設定が正しいか確認してください。 ⇒ ユーザーズガイド パソコン活用 & ネットワーク
用紙トレイが抜けています	用紙トレイが正しい位置にセットされていない。	用紙トレイを本体からいったん引き出し、もう一度ゆっくりと確実に差し込んでください。 それでもメッセージが表示される場合は、紙片や異物が本体内部に詰まっていないか確認してください。 ⇒ 67 ページ「用紙が前面または内部に詰まったときは」
用紙を送れません	用紙がないか、正しくセットされていない。	トレイに用紙を入れ直してください。 用紙を補給するか、正しい位置にセットして、 [OK] を押してください。 ⇒ 12 ページ「用紙のセット」
	スライドトレイが奥にセットされていない。	トレイカバーを完全に奥にずらしてください。 ⇒ 20 ページ「スライドトレイにセットする」
	スライドトレイが手前にセットされていない。	トレイカバーを完全に手前に引いてください。 ⇒ 16 ページ「用紙トレイにセットする」
	用紙が詰まっている。	詰まった用紙を取り除いてください。 ⇒ 67 ページ「用紙が詰まったときは」
	紙づまり解除カバーが開いている。	紙づまり解除カバーを確実に閉めてください。 ⇒ 67 ページ「用紙が前面または内部に詰まったときは」手順 12
	給紙ローラーが汚れている。	給紙ローラーを清掃してください。 ⇒ かんたん操作ガイド「給紙ローラーを清掃する」
	用紙が手差しトレイの中央にセットされていない。	用紙を手差しトレイからいったん外し、ガイドを用紙サイズの目盛りに合わせ直した上で再度セットしてください。 ⇒ 22 ページ「手差しトレイにセットする」

紙が詰まったときは

重要

- プリントヘッドの下に紙が詰まったときは必ず電源プラグを抜いてください。また、プリントヘッドの損傷を避けるために紙と接触しない方向にプリントヘッドを動かし、用紙を取り除いてください。

用紙が詰まったときは

お願い

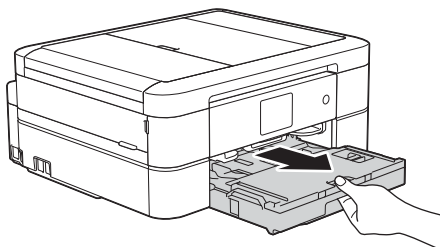
- 何度も紙が詰まるときは…
 - 紙の曲がりや反りを直して使用してください。
 - 給紙ローラーを清掃してください。
⇒ かんたん操作ガイド「給紙ローラーを清掃する」
 - 紙づまり解除カバーがしっかりと閉められていることを確認してください。
⇒ 67 ページ「用紙が前面または内部に詰まったときは」手順 12
 - ⇒ 71 ページ「用紙が前面に詰まったときは」手順 8
 - ⇒ 73 ページ「用紙が背面に詰まったときは」手順 6
- 紙の切れ端、クリップなどの異物が内部に残っていないかどうかを、用紙トレイを抜いて確認してください。
- 用紙が使用できないものである可能性があります。推奨紙をお使いになることをお勧めします。
⇒ 12 ページ「推奨紙」
- メッセージに従って対処してもエラーメッセージが消えないときは、電源プラグを抜き差ししてみてください。

用紙が前面または内部に詰まったときは

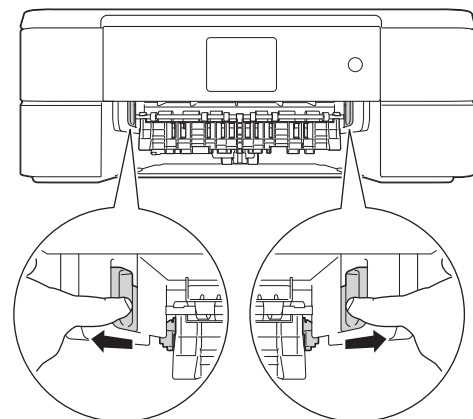
画面に【用紙詰まり A: 内部 / 前】または【繰返し用紙詰まり A: 内部 / 前】と表示された場合は、次のようにして用紙を取り除きます。

1 電源プラグをコンセントから抜く

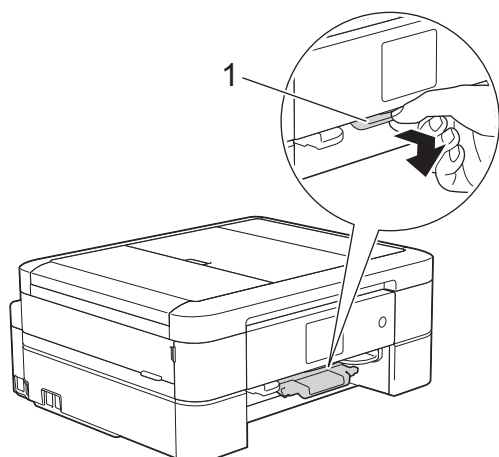
2 用紙トレイを引き出す



3 (DCP-J587N) 左右にある緑色のレバーを手前に引く

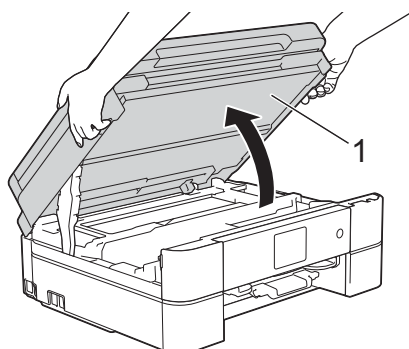


(DCP-J987N) ディスクレバー
(1) を手前に引いて下げる



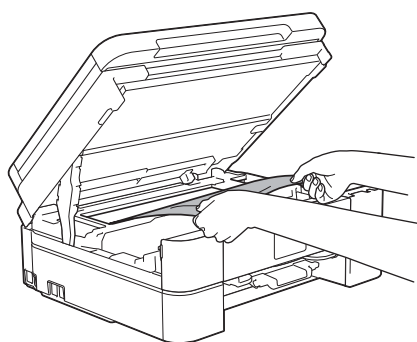
4 両手で本体カバー (1) を開く

本体カバーが保持される位置まで上げてください。



5 内部に残っている用紙をゆっくり引き抜く

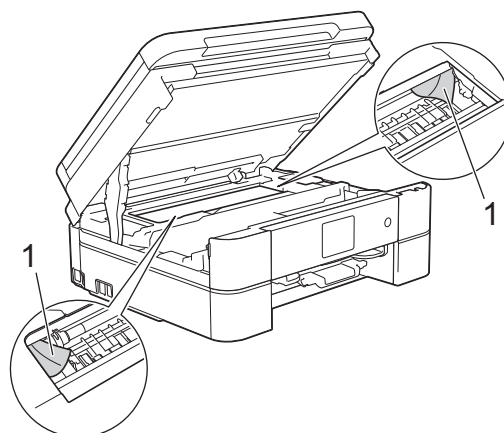
紙が破れないように静かに抜き取ります。



- 【用紙詰まり A: 内部 / 前】と表示されていた場合：⇒手順 **7** へ
- 【繰返し用紙詰まり A: 内部 / 前】と表示されていた場合：⇒手順 **6** へ

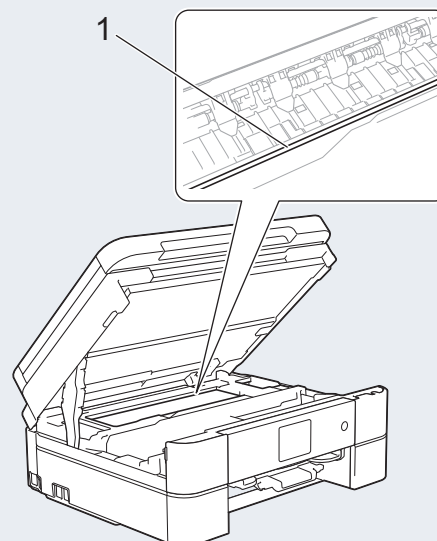
6 更に、内部に紙片 (1) が残っていないかをよく確認する

残っている紙片があれば、破れないように静かに抜き取ります。



重要

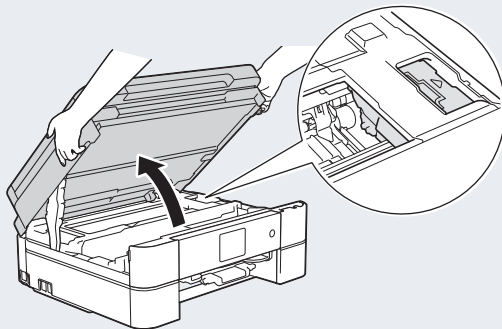
- エンコーダーフィルム (半透明なフィルム) (1) に、素手で触れないでください。エンコーダーフィルムに皮脂が付着したり、傷が付いたりすると新たな問題を引き起こす原因になります。



- 内部に詰まった用紙を取り除くときは、本体内部になるべく触らないようにご注意ください。故障の原因となったり、手が汚れたりする場合があります。用紙が破れてしまった場合は、本体内部を傷つけないように注意して、紙片をピンセットなどで取り除いてください。

重要

■ プリントヘッドが図のように右端で止まっている場合は、以下の手順で操作してください。



(1) 本体カバーとディスクレバー（DCP-J987Nのみ）を閉じる

(2) 電源プラグを差し込む

(3) 本体カバーを開く

(4)  を長押しする

プリントヘッドが中央に移動します。

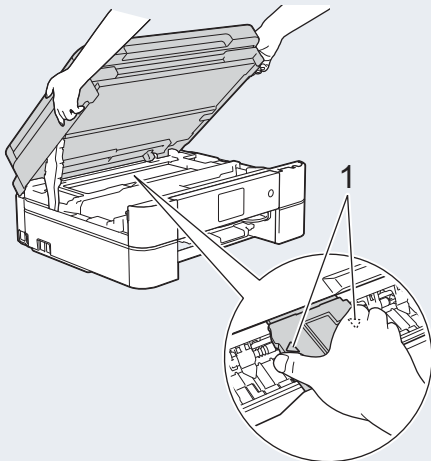
(5) 電源プラグを抜いて、用紙を取り除く

(6) 本体カバーを閉じて、電源プラグをコンセントに差し込む

本製品の電源が入り、プリントヘッドが所定の位置に自動的に戻ります。

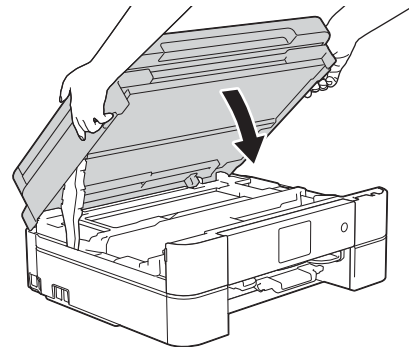
■ プリントヘッドの下に紙が詰まったときは必ず電源プラグを抜いてください。また、プリントヘッドの損傷を避けるために紙と接触しない方向にプリントヘッドを動かし、用紙を取り除いてください。

プリントヘッドは、△マークがあるくぼみ部分(1)を持って動かしてください。



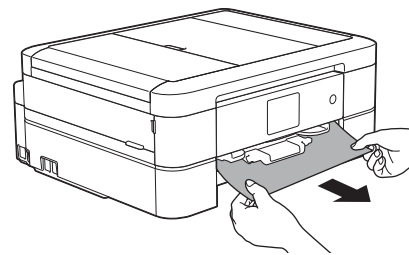
7 本体カバーを閉じる

本体カバーの両側にある突起を持ち、ゆっくりと閉じてください。



8 トレイの挿入口に残っている用紙をゆっくり引き抜く

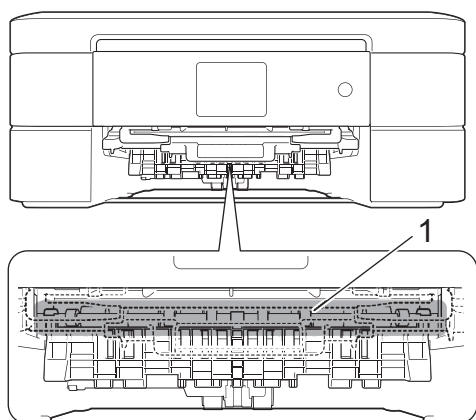
紙が破れないように静かに抜き取ります。



- 【用紙詰まり A: 内部 / 前】と表示されていた場合：
DCP-J587N ⇒ 手順 **14** へ
DCP-J987N ⇒ 手順 **13** へ
- 【繰返し用紙詰まり A: 内部 / 前】と表示されていた場合：⇒ 手順 **9** へ

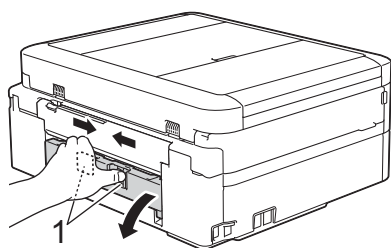
9 本体内部（1）に紙片が残っていないか確認する

残っている紙片があれば、破れないように静かに抜き取ります。



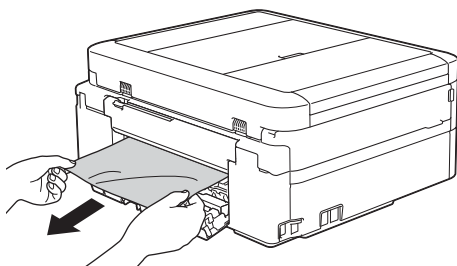
10 本体背面の紙づまり解除カバーを開く

両方のレバー（1）をつまみ、手前に引いて開きます。



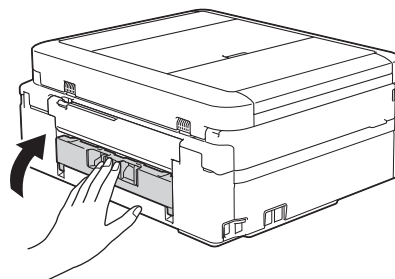
11 詰まった用紙を抜き取る

破れないように静かに抜き取ります。

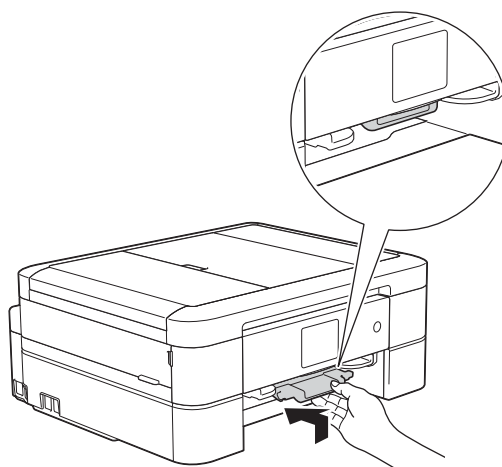


12 紙づまり解除カバーを閉じる

カバーを押して確実に閉じてください。

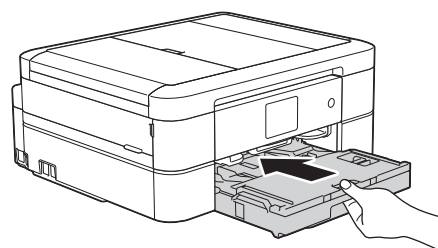


13 (DCP-J987N のみ) ディスクレバーを持ち上げて本体に押し込む

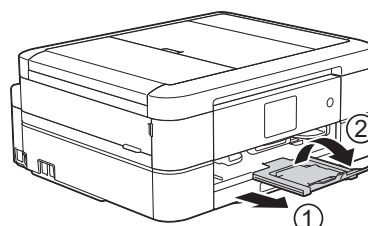


14 用紙トレイを元に戻す

用紙トレイをゆっくりと確実に本体に戻します。



15 排紙トレイを確実に引き出し（1）、排紙ストッパーを開く（2）

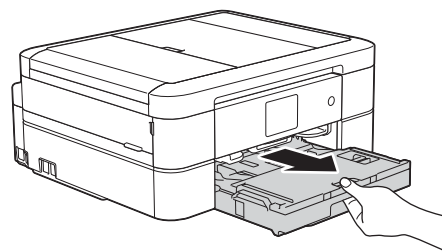


- 16 電源プラグをコンセントに差し込む
- 17 エラーメッセージが消えていることを確認する

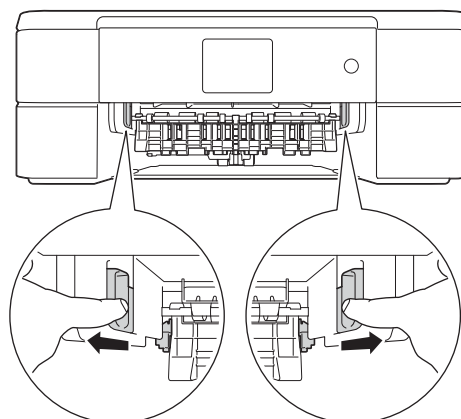
用紙が前面に詰まったときは

画面に【用紙詰まり B: 前】または【繰返し用紙詰まり B: 前】と表示された場合は、次のようにして用紙を取り除きます。

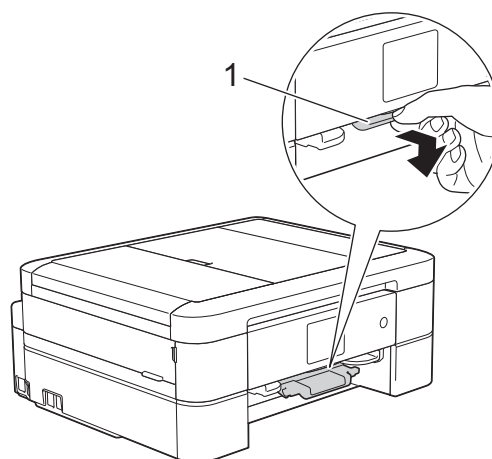
- 1 電源プラグをコンセントから抜く
- 2 用紙トレイを引き出す



- 3 (DCP-J587N) 左右にある緑色のレバーを手前に引く

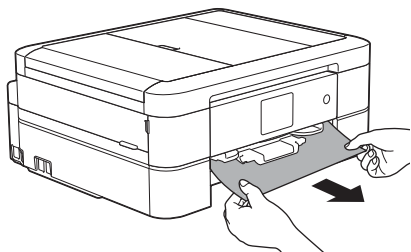


(DCP-J987N) ディスクレバー (1) を手前に引いて下げる



4 トレイの挿入口に残っている用紙を ゆっくり引き抜く

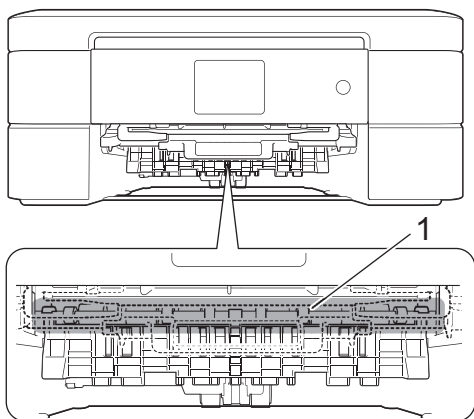
紙が破れないように静かに抜き取ります。



- 【用紙詰まり B: 前】と表示されていた場合：
DCP-J587N ⇒手順 10 へ
DCP-J987N ⇒手順 9 へ
- 【繰返し用紙詰まり B: 前】と表示されていた場合：⇒手順 5 へ

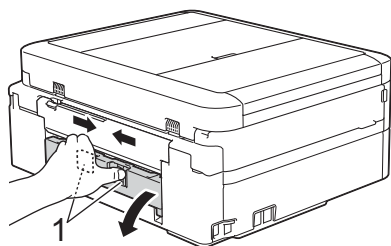
5 本体内部（1）に紙片が残っていないか確認する

残っている紙片があれば、破れないように静かに抜き取ります。



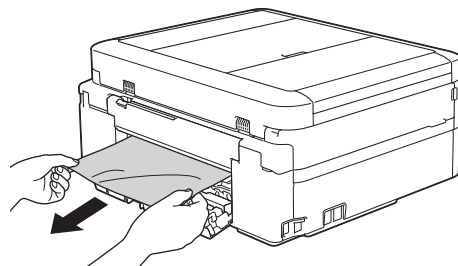
6 本体背面の紙づまり解除カバーを開く

両方のレバー（1）をつまみ、手前に引いて開きます。



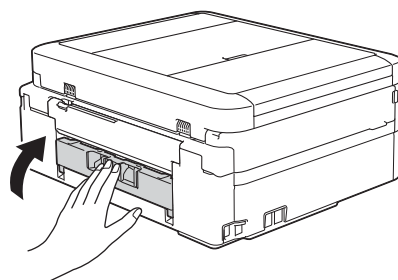
7 詰まった用紙を抜き取る

紙が破れないように静かに抜き取ります。

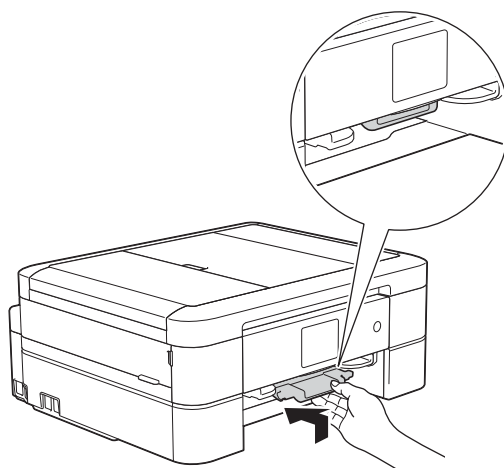


8 紙づまり解除カバーを閉じる

カバーを押して確実に閉じてください。

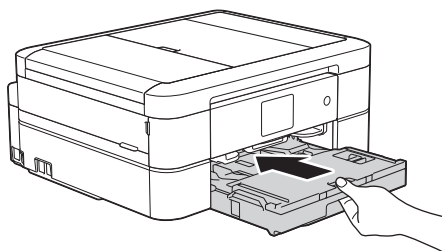


9 (DCP-J987N のみ) ディスクレバーを持ち上げて本体に押し込む

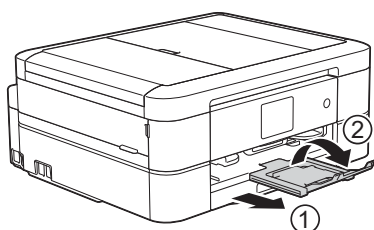


10 用紙トレイを元に戻す

用紙トレイをゆっくりと確実に本体に戻します。



11 排紙トレイを確実に引き出し (1)、排紙ストッパーを開く (2)



12 電源プラグをコンセントに差し込む

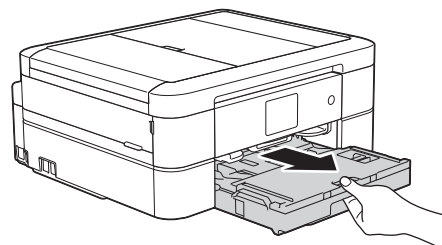
13 エラーメッセージが消えていることを確認する

用紙が背面に詰まったときは

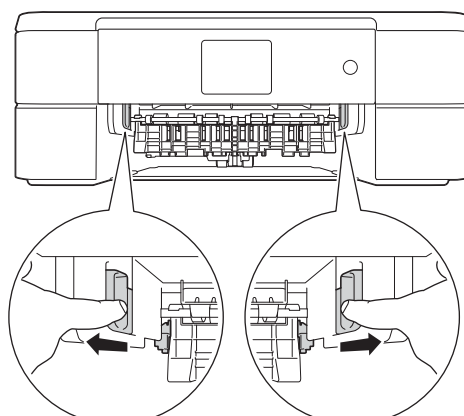
画面に【用紙詰まり C: 後ろ】と表示された場合は、次のように用紙を取り除きます。

1 電源プラグをコンセントから抜く

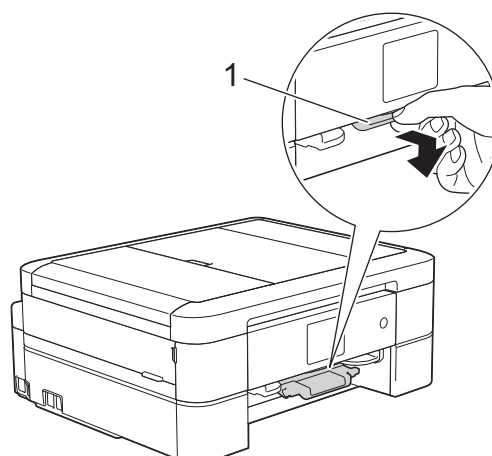
2 用紙トレイを引き出す



3 (DCP-J587N) 左右にある緑色のレバーを手前に引く



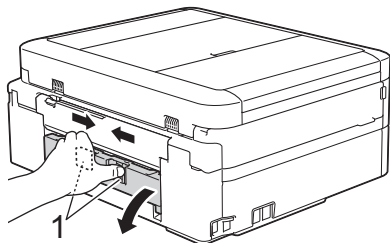
(DCP-J987N) ディスクレバー (1) を手前に引いて下げる



用紙サイズによっては、背面よりも前面からの方が抜き取りやすい場合があります。

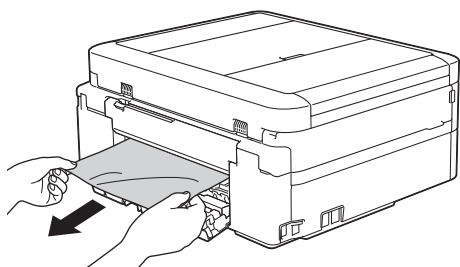
4 本体背面の紙づまり解除カバーを開く

両方のレバー (1) をつまみ、手前に引いて開きます。



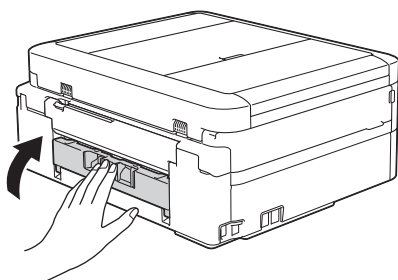
5 詰まった用紙を抜き取る

紙が破れないように静かに抜き取ります。

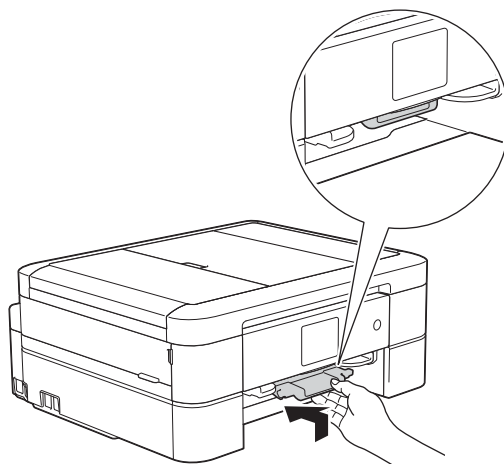


6 紙づまり解除カバーを閉じる

カバーを押して確実に閉じてください。

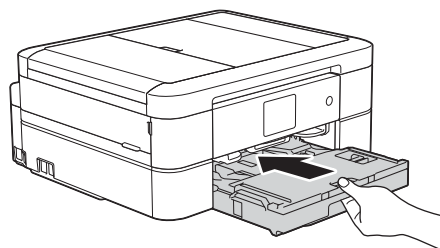


7 (DCP-J987N のみ) ディスクレバーを持ち上げて本体に押し込む

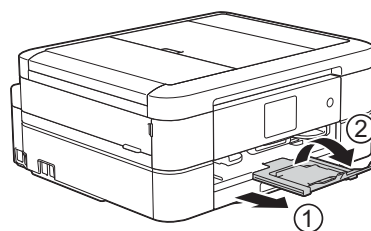


8 用紙トレイを元に戻す

用紙トレイをゆっくりと確実に本体に戻します。



9 排紙トレイを確実に引き出し (1)、排紙ストッパーを開く (2)



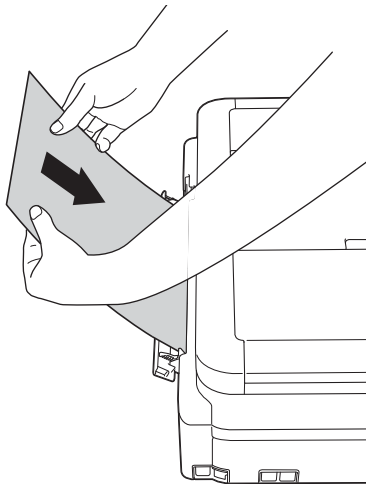
10 電源プラグをコンセントに差し込む

11 エラーメッセージが消えていることを確認する

紙詰まりが解消しないときは

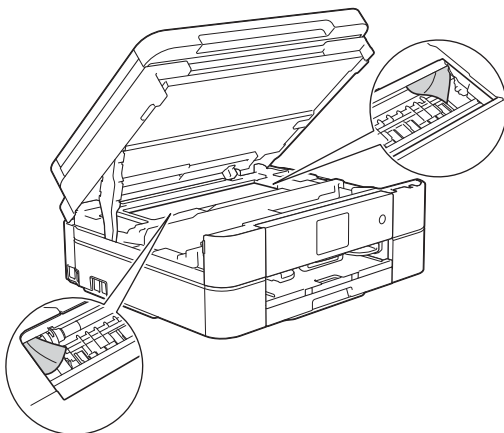
詰まった紙を取り除いても、用紙詰まりの表示が繰り返された場合は、下記の手順をお試しください。

- 1 電源プラグをコンセントから抜き、手差しトレイを開き、用紙サポーターを立てる
- 2 A4 サイズの厚紙または光沢紙を、手差しトレイにセットする



- 3 電源プラグをコンセントに差し込む

手差しトレイにセットした紙が自動的に排紙されます。これにより、詰まっている紙片が出てきたら、本体カバーを開けて、内部にある紙片を取り除いてください。

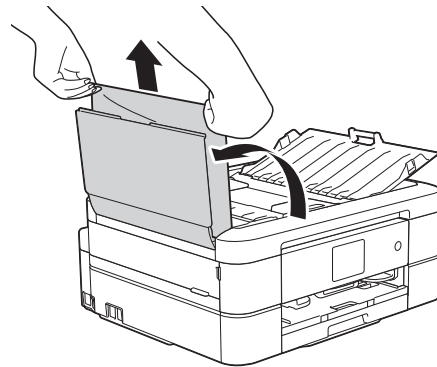


ADF（自動原稿送り装置）に原稿が詰まったときは（DCP-J987N のみ）

ADF（自動原稿送り装置）内部に詰まった場合

- 1 ADF（自動原稿送り装置）から、詰まっていない原稿をすべて取り除く
- 2 ADF カバーを開き、詰まった原稿を抜取る

原稿が破れないように静かに抜き取ります。



- 3 ADF カバーを閉じる

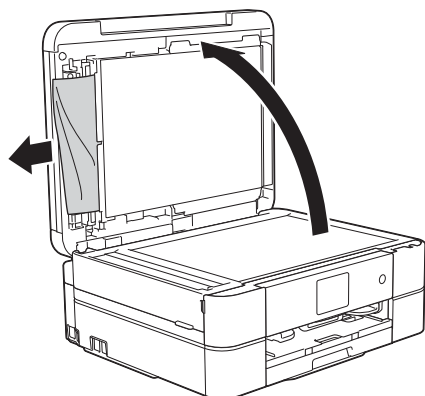
- 4  を押す

吸い込み口付近に詰まった場合

1 ADF（自動原稿送り装置）から、詰まっていない原稿をすべて取り除く

2 原稿台カバーを開き、詰まった原稿を抜き取る

原稿が破れないように静かに抜き取ります。



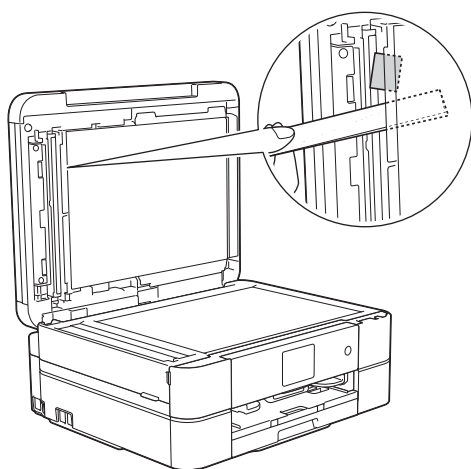
3 原稿台カバーを閉じる

4 を押す

紙片が詰まった場合

1 原稿台カバーを開く

2 名刺のような、折れ曲がりにくくしなる紙を差し込んで紙片を取り除く



3 原稿台カバーを閉じる

4 を押す

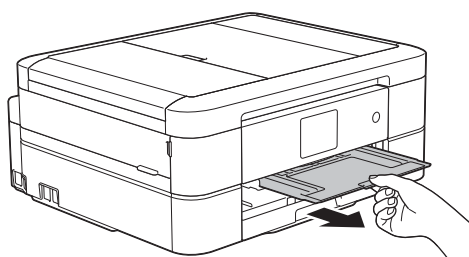
ディスクが詰まったときは (DCP-J987N のみ)

ディスクが前面に詰まったときは

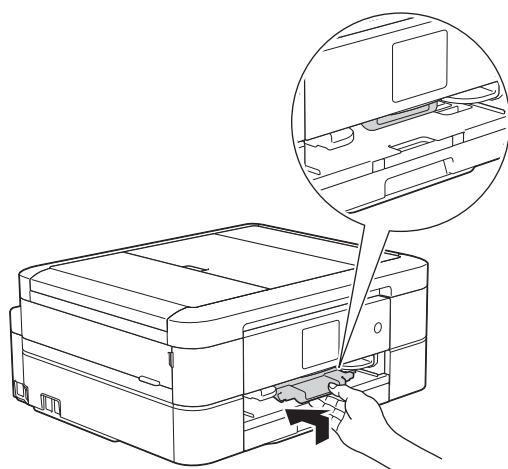
前面に記録ディスクが詰まると、画面に【記録ディスクが詰まっています 前】と表示されます。

1 電源プラグをコンセントから抜く

2 ディスクトレイを取り出す



3 ディスクレバーを持ち上げて本体に押し込む



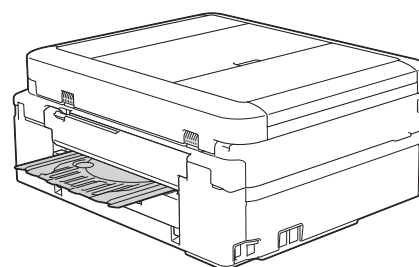
4 電源プラグをコンセントに差し込む

ディスクが背面に詰まったときは

背面に記録ディスクが詰まると、画面に【記録ディスクが詰まっています 後ろ】と表示されます。

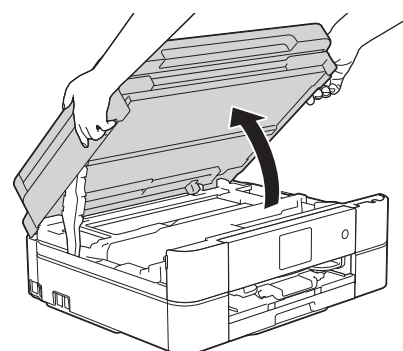
1 電源プラグをコンセントから抜く

2 本体の背面にディスクトレイを取り出すことができるスペースを確保する



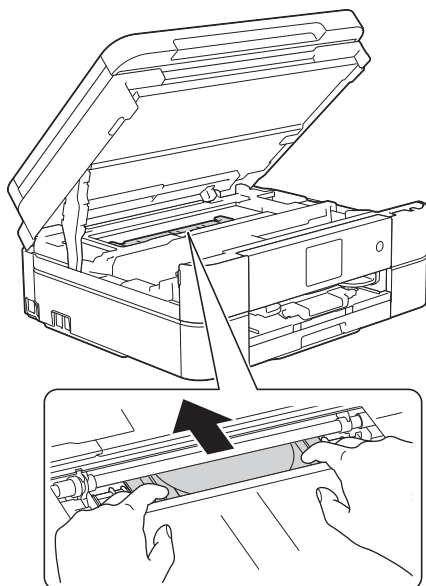
3 両手で本体カバーを開く

本体カバーが保持される位置まで上げてください。

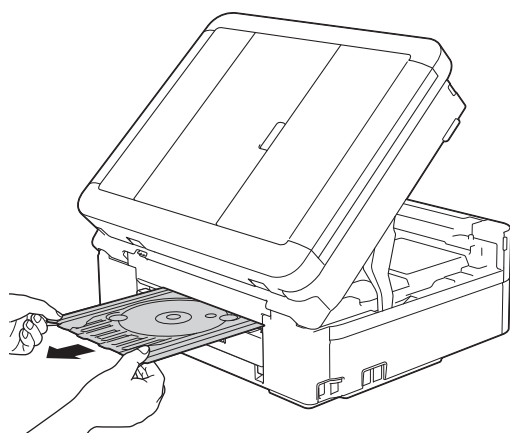


4 指でディスクトレイを本体の背面方向に進める

強く押さないでください。

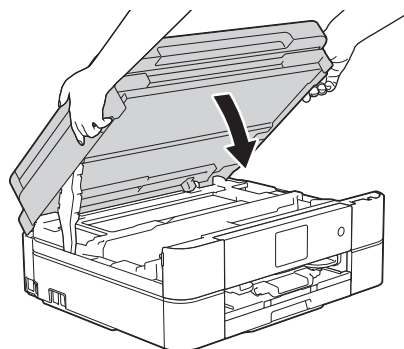


5 本体の背面からディスクトレイを取り出す

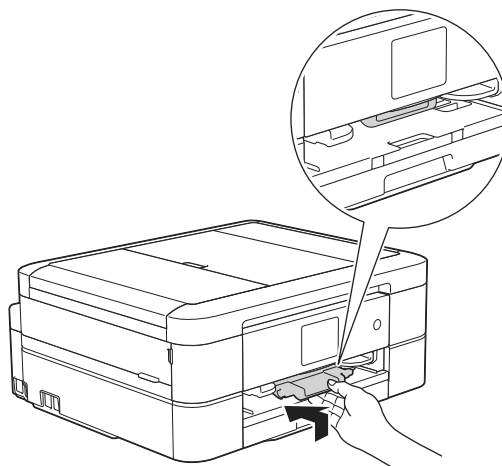


6 本体カバーを閉める

本体カバーの両側にある突起を持ち、ゆっくりと閉じてください。



7 ディスクレバーを持ち上げて本体に押し込む



8 電源プラグをコンセントに差し込む

こんなときは

停電になったときは

停電中は本製品の機能はすべて使用できなくなります。

お願い

- 日付と時刻は設定し直してください。
⇒かんたん操作ガイド「日時を設定する」

本製品の設定内容や機能を確認する

【レポート印刷】

1 用紙をトレイにセットする

⇒ 16 ページ「用紙トレイにセットする」

2 を押す

3 【全てのメニュー】、【レポート印刷】を順に押す

キーが表示されていないときは、▲/▼ を押して画面を送ります。

4 印刷したいレポートを選ぶ

- 【設定内容リスト】：
本製品の現在の設定内容を一覧にします。
- 【ネットワーク設定リスト】：
本製品のネットワーク設定状況を一覧にします。
- 【無線 LAN レポート】：
無線 LAN の接続状態や無線 LAN 情報を一覧にします。

5 【はい】を押す

選んだレポートが印刷されます。

本製品のファームウェアのバージョンや更新情報を確認する

【製品情報】

本製品の現在のファームウェアのバージョンを調べることができます。

1 を押す

2 【全てのメニュー】、【製品情報】を順に押す

キーが表示されていないときは、▲/▼ を押して画面を送ります。

3 確認したい情報を選ぶ

- 【シリアル No.】
本製品のシリアルナンバーを確認できます。
- 【ファームウェアバージョン】
【Main バージョン】を押すと、本製品のファームウェアバージョンが表示されます。
- 【ファームウェア更新】
最新のファームウェアに更新します。
- 【ファームウェア更新通知】
【オン】に設定すると、ファームウェアが更新されたときに、ホーム画面にメッセージが表示されます。

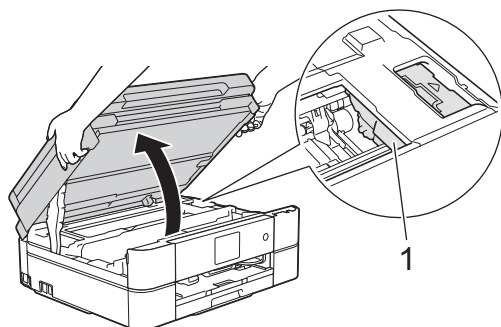
 ファームウェアの更新や更新通知を受け取るには、インターネット接続が必要です。

4 を押して確認を終了する

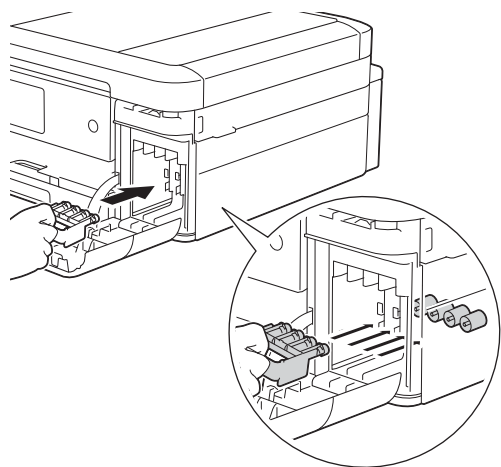
本製品を輸送するときは

引っ越しや修理などで本製品を輸送するときは、次の点に注意してください。

- 輸送時のインク漏れを防ぐため、プリントヘッド(1)が、図のように右端で止まっていることを確認してください。

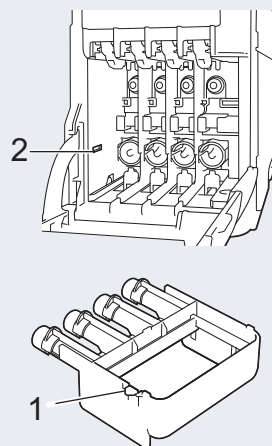


- USB ケーブル、LAN ケーブルは本製品から取り外してください。
- インクカートリッジはすべて抜き取り、お買い上げ時にセットされていた保護部材を取り付けてください。保護部材がない場合は、何も装着していない状態で輸送してください。



重要

- 保護部材の突起 (1) が、カートリッジのセット部内壁の溝 (2) の位置までくるように、しっかり差し込んでください。確実にセットされていないと輸送時のインク漏れの原因となります。



本製品を廃棄するときは

本製品を廃棄する場合は、設定した内容など、保存されているすべての情報を消去し、お買い上げ時の状態に戻してください。

⇒かんたん操作ガイド「本製品を初期状態に戻す」

本製品を廃棄する場合は、使用される環境により処理方法が異なります。

事業所：産業廃棄物処理業者に委託してください。またはブラザーホームページを参照してください。

一般家庭：小型家電リサイクル法に基づいて収集を実施している市町村にお住まいの方は、「小型家電回収市町村マーク」を表示している市町村の窓口や、「小型家電認定事業者マーク」を表示している事業者に引き渡してください。また、市町村の小型家電リサイクルの対象となっていない家電製品については、従来どおり、お住まいの市町村の廃棄方法に従って廃棄してください。対象品目や回収方法に関する詳しい情報は、お住まいの市町村におたずねください。

故障かな？と思ったときは（修理を依頼される前に）

修理を依頼される前に下記の項目および弊社サポートサイト (support.brother.co.jp) の「よくあるご質問 (Q&A)」をチェックしてください。それでも異常があるときは、電源プラグを抜いて電源をオフにし、数秒後にもう一度差し込んでみてください。これによって改善される場合があります。それでも不具合が改善しないときは、コールセンターにご連絡ください。
ネットワーク接続した状態で印刷できない、スキャンできないなどの問題があるときは、ユーザースガイド パソコン活用 & ネットワークを参照してください。

プリント（印刷）のトラブル

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
プリント (印刷)	パソコンから印刷できない。	本製品の電源は入っていますか。画面にエラーメッセージが表示されていますか。	電源を入れてください。エラーメッセージが出ている場合は、内容を確認して、エラーを解除してください。 ⇒ 62 ページ「画面にメッセージが表示されたときは」
		印刷待ちのデータがありませんか。	印刷に失敗した古いデータが残っていると印刷できない場合があります。 • Windows の場合 プリンターのアイコンをダブルクリックして画面を開き、[プリンター] から [すべてのドキュメントの取り消し] を行ってください。 <Windows 10> スタートボタンから [Windows システムツール] - [コントロール パネル] - [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。 <Windows 8.1> マウスをデスクトップ右下端に移動させ、メニューバーが表示されたら、[設定] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [デバイスとプリンター] をクリックします。 <Windows 7> スタートボタンから [デバイスとプリンター] をクリックします。 • Mac の場合 [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] - [プリントキューを開く...] をクリックします。 印刷データを選択して [×] をクリックします。
		通常使用するプリンターの設定になっていますか。	• Windows の場合 プリンターアイコンにチェックマークがついているか確認してください。ついていない場合は、アイコンを右クリックし、[通常使うプリンターに設定] をクリックしてチェックをつけます。 • Mac の場合 [プリンタとスキャナ] を開き、[デフォルトのプリンタ] を本製品にします。

《第5章 こんなときは》

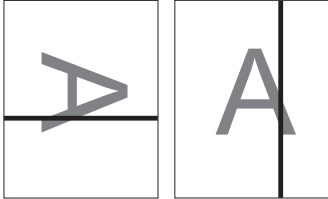
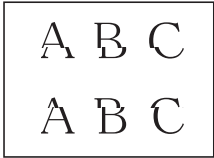
項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
プリント (印刷)	印刷速度が極端に遅い。	[色補正] または [画質強調] が設定されていませんか。	画質強調して印刷すると、通常より印刷速度が落ちます。もし、画質強調する必要がある場合は、次のように設定します。 • Windows の場合 印刷設定画面で、[拡張機能] タブをクリックし、[色補正] のチェックを外す。 • Mac の場合 印刷設定画面で [プリンタの機能] - [拡張機能] - [画質強調] で [オフ] を選択する。
		[ふちなし印刷] の設定になっていませんか。	ふちなし印刷をすると、通常よりも速度が落ちます。もし、ふちなし印刷する必要がある場合は、次のように設定します。 • Windows の場合 印刷設定画面で、[基本設定] タブをクリックし、[ふちなし印刷] のチェックを外す。 • Mac の場合 印刷設定画面で、[用紙サイズ] のプルダウンメニューから [縁なし] と付いていない用紙サイズを選ぶ。

印刷品質のトラブル

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
印刷品質	印刷の質が悪い。	プリントヘッドが汚れていませんか。	印刷品質のチェックを行ってください。 ⇒かんたん操作ガイド「印刷品質をチェックする」 本製品には、印刷品質を維持するために、自動でヘッドクリーニングを行う機能があります。ただし、電源プラグが抜かれているとこの機能が動きません。電源の入 / 切は、電源プラグの抜き差しではなく、操作パネル上の電源ボタンで行うことを強くお勧めします。
		プリントヘッドがずれていませんか。	
		プリンタードライバーの基本設定で、用紙種類を正しく選んでいますか。	正しい用紙種類を選んでください。
		インクカートリッジの有効期限が過ぎていませんか。	有効期限内のインクカートリッジをお使いください。
		本製品に取り付けられているインクカートリッジが、6ヶ月以上取り付けられたままになっていませんか。	開封したインクカートリッジは、6ヶ月以内に使い切ってください。
		純正以外のインクを使用していませんか。	4色とも純正インクカートリッジと交換して、ヘッドクリーニングを数回行ってください。ヘッドクリーニングを連続で5回行っても印刷の質が悪い場合は、コールセンターにご連絡ください。
		用紙の厚さが薄すぎたり厚すぎたりしていませんか。	用紙の厚さを確認してください。 ⇒12ページ「使用できる用紙」 推奨紙をご利用になることをお勧めします。 ⇒12ページ「推奨紙」

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
印刷品質	印刷の質が悪い。	用紙送り量がずれていませんか。	用紙送り量を補正してください。 ⇒ 60 ページ「用紙送り量を補正する」
		室温が高すぎるか低すぎませんか。	印刷品質のためには、室温が 20 ～ 33 ℃ の状態でご利用になることをお勧めします。 ⇒ 108 ページ「仕様」
	• 白紙が印刷される。 • 印刷がかすれる。 • 印刷が薄い。 • 白い筋が入る。 	プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか。	印刷品質のチェックを行ってください。 ⇒ かんたん操作ガイド「印刷品質をチェックする」 本製品には、印刷品質を維持するために、自動でヘッドクリーニングを行う機能があります。ただし、電源プラグが抜かれているとこの機能が働きません。電源の入 / 切は、電源プラグの抜き差しではなく、操作パネル上の電源ボタンで行うことを強くお勧めします。
		用紙の厚さが薄すぎたり厚すぎたりしていませんか。	用紙の厚さを確認してください。 ⇒ 12 ページ「使用できる用紙」 推奨紙をご利用になることをお勧めします。 ⇒ 12 ページ「推奨紙」
	濃い筋が周期的に入る。 	用紙送り量がずれていませんか。	用紙送り量を補正してください。 ⇒ 60 ページ「用紙送り量を補正する」
	きれいにコピーできない。	読み取り部が汚れていませんか。	スキャナー（読み取り部）を清掃してください。 ⇒ 54 ページ「スキャナー（読み取り部）を清掃する」
		プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか。	印刷品質のチェックを行ってください。 ⇒ かんたん操作ガイド「印刷品質をチェックする」 本製品には、印刷品質を維持するために、自動でヘッドクリーニングを行う機能があります。ただし、電源プラグが抜かれているとこの機能が働きません。電源の入 / 切は、電源プラグの抜き差しではなく、操作パネル上の電源ボタンで行うことを強くお勧めします。

《第5章 こんなときは》

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
印刷品質	コピーが白紙のまま出てくる。	コピー原稿を裏返しにセットしていませんか。	原稿を正しくセットし、操作をやり直してください。 ⇒かんたん操作ガイド「原稿のセット」
		プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか。	印刷品質のチェックを行ってください。 ⇒かんたん操作ガイド「印刷品質をチェックする」 本製品には、印刷品質を維持するために、自動でヘッドクリーニングを行う機能があります。ただし、電源プラグが抜かれているとこの機能が働きません。電源の入/切は、電源プラグの抜き差しではなく、操作パネル上の電源ボタンで行うことを強くお勧めします。
	コピーに黒い線が入る。 	スキャナー（読み取り部）が汚れていませんか。	ADF 読み取り部を清掃してください。 ⇒54 ページ「スキャナー（読み取り部）を清掃する」
	- インクがにじむ。 - インクが乾くのに時間がかかる。	用紙の設定が違っていませんか。	お使いいただいている用紙に合わせて、用紙タイプを設定してください。
		光沢紙の表裏が逆にセットされていませんか。	光沢面（印刷面）を下にして、セットしてください。 ⇒16 ページ「用紙トレイにセットする」
	文字や罫線、画像がずれている、またはにじんでいるように見える。 	プリントヘッドがずれていませんか。	罫線ずれチェックシートの印刷結果に従って補正を行ってください。 ⇒かんたん操作ガイド「罫線ずれ、文字ぶれを改善する」
	- 斜めに印刷されてしまう。 - 文字や画像がゆがんでいる。	用紙が用紙トレイに正しくセットされていますか。	用紙を正しくセットし直してください。 ⇒12 ページ「用紙のセット」
		紙づまり解除カバーが開いていませんか。	紙づまり解除カバーを確実に閉めてください。 ⇒67 ページ「用紙が前面または内部に詰まったときは」手順 12
	印刷面の端や中央がかすむ。	本製品は、平らで水平な場所に置かれていますか。	本製品を平らで水平な場所に置いてください。 印刷品質のチェックを行ってください。 ⇒かんたん操作ガイド「印刷品質をチェックする」 本製品には、印刷品質を維持するために、自動でヘッドクリーニングを行う機能があります。ただし、電源プラグが抜かれているとこの機能が働きません。電源の入/切は、電源プラグの抜き差しではなく、操作パネル上の電源ボタンで行うことを強くお勧めします。
	印刷面の下部が汚れる。	スキャナー（読み取り部）が汚れていませんか。	スキャナー（読み取り部）を清掃してください。 ⇒54 ページ「スキャナー（読み取り部）を清掃する」

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
印刷品質	印刷面の下部が汚れる。	排紙トレイを確実に引き出していますか。	排紙トレイを確実に引き出してください。 ⇒ 16 ページ「用紙トレイにセットする」手順 9
	印刷面のうら側が汚れる。	プラテンが汚れていませんか。	プラテンを清掃してください。 ⇒ 55 ページ「本体内部を清掃する」
		給紙ローラーが汚れていませんか。	給紙ローラーを清掃してください。 ⇒ かんたん操作ガイド「給紙ローラーを清掃する」
		排紙ローラーが汚れていませんか。	排紙ローラーを清掃してください。 ⇒ 56 ページ「排紙ローラーを清掃する」
	自動両面コピーや自動両面印刷のとき、用紙のうら面が汚れる。	おもて面の印刷内容によっては、インクが乾きにくく、用紙のうら面が汚れる場合があります。	【印刷設定オプション】をお試しください。 ⇒ 61 ページ「印刷設定オプションを変更する」
			プリンタードライバーの「用紙汚れの低減」機能をお試しください。 ⇒ ユーザーズガイド パソコン活用 & ネットワーク
	印刷した用紙が汚れたり、しみになったりする。	カールしている用紙や、厚すぎる用紙を使用していないですか。	推奨紙をご利用になることをお勧めします。 ⇒ 12 ページ「推奨紙」 カールしていない用紙をご利用ください。 また、用紙の厚さを確認してください。 ⇒ 12 ページ「使用できる用紙」
		プリンタードライバーの基本設定で、用紙種類を正しく選んでいますか。	正しい用紙種類を選んでください。
	印刷された用紙にしわがよる。	【双方向印刷】の設定になっていませんか。	お買い上げ時は、[双方向印刷] に設定されています。[双方向印刷] では、薄い用紙をご利用の場合など、用紙の種類によってはしわがよることがあります。[双方向印刷] を解除して印刷をお試しください。ただし、[双方向印刷] を解除すると、印刷速度は落ちます。 • Windows の場合 印刷設定画面で、[拡張機能] タブ、[その他特殊機能]、[カラー詳細設定] の順にクリックし、[双方向印刷] のチェックを外す。 • Mac の場合 印刷設定画面で [プリンタの機能] - [拡張機能] - [双方向印刷] で [オフ] を選択する。

給紙・排紙のトラブル

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
給紙・排紙	ADF（自動原稿送り装置）使用時、原稿が送り込まれていかない。	ADF カバーは確実に閉まっていますか。	ADF カバーを閉じ直してください。
		原稿が厚すぎたり、薄すぎたりしていませんか。	推奨する厚さの原稿を使用してください。
		原稿が折れ曲がったり、カールしたり、しわになっていませんか。	原稿台ガラスを使用してください。
		原稿が小さすぎませんか。	小さすぎる原稿は、原稿台ガラスにセットしてください。
		原稿挿入口に破れた原稿などが詰まっていますか。	ADF カバーを開け、詰まっている原稿を取り除いてください。
	ADF（自動原稿送り装置）使用時、原稿が斜めになってしまう。	ADF ガイドを原稿に合わせていますか。	ADF ガイドを原稿の幅に合わせてから原稿をセットしてください。
		原稿挿入口に破れた原稿などが詰まっていますか。	ADF カバーを開け、詰まっている原稿を取り除いてください。
	用紙が重なって送り込まれ、紙づまりが起こる。	用紙がくっついていませんか。	用紙をさばいて入れ直してください。 ⇒ 12 ページ「用紙のセット」
		用紙がトレイの後端に乗り上げていませんか。	用紙を押し込みすぎないでください。
		種類の違う用紙を混ぜてセットしていませんか。	種類の違う用紙は取り除いてください。
		用紙のセット枚数に余裕がありますか。	用紙のセット枚数に余裕がないと、うまく送り込まれないことがあります。用紙を 10 枚程度多めにセットしてください。
		手差しトレイに用紙を2枚以上セットしていませんか。	手差しトレイには、一度に 1 枚しかセットできません。また、複数枚の用紙を使用するときは、画面に次の用紙のセットを促すメッセージが表示されるのをお待ちください。
		排紙トレイを確実に引き出していますか。	排紙トレイを確実に引き出してください。 ⇒ 16 ページ「用紙トレイにセットする」手順 ⑨
		紙づまり解除カバーが開いていませんか。	紙づまり解除カバーを確実に閉めてください。 ⇒ 67 ページ「用紙が前面または内部に詰まったときは」手順 ⑫
		用紙トレイの黒色のゴムの部分が汚れていませんか。	黒色のゴムの部分を清掃してください。 ⇒ 54 ページ「用紙が重なって給紙されてしまうときは」
	光沢紙がうまく送り込まれない。	給紙ローラーが汚れていませんか。	給紙ローラーを清掃してください。 ⇒ かんたん操作ガイド「給紙ローラーを清掃する」
		用紙トレイに光沢紙を1枚だけセットしていませんか。	光沢紙付属の補助紙を敷いた上に、光沢紙をセットしてください。ブラザー写真光沢紙の場合は、1 枚多く光沢紙をセットしてください。

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
給紙・排紙	用紙が詰まる。	用紙が詰まっていませんか。	詰まった用紙を取り除いてください。 ⇒ 67 ページ「用紙が詰まったときは」
			紙詰まりを防ぐため、「用紙汚れの低減」機能をお試しください。 - コピー/デジカメプリントの場合 ⇒ 61 ページ「印刷設定オプションを変更する」 - プリント（印刷）の場合 ⇒ ユーザーズガイドパソコン活用 & ネットワーク
	用紙が何度も詰まる。	本体内部に紙片が残っていませんか。	本体内部から紙片を取り除いてください。 ⇒ 67 ページ「用紙が前面または内部に詰まったときは」
	自動両面コピーや自動両面印刷のとき、用紙が何度も詰まる。	排紙ローラーが汚れていませんか。	排紙ローラーを清掃してください。 ⇒ 56 ページ「排紙ローラーを清掃する」
	印刷用紙が出てこない。	用紙は正しくセットされていますか。	用紙、本体カバーを正しくセットしてください。 ⇒ 12 ページ「用紙のセット」
		用紙がなくなっていますか。	
		本体カバーまたはインクカバーは確実に閉まっていますか。	
		用紙が詰まっていませんか。	詰まった用紙を取り除いてください。 ⇒ 67 ページ「用紙が詰まったときは」
		インクの残量は十分ですか。	インク残量を確認してください。 ⇒ 59 ページ「インク残量を確認する」
		給紙ローラーが汚れていませんか。	給紙ローラーを清掃してください。 ⇒ かんたん操作ガイド「給紙ローラーを清掃する」

コピーのトラブル

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
コピー	拡大/縮小で【用紙に合わせる】が機能しない。	セットした原稿が傾いていませんか。	セットした原稿が3°以上傾いていると、原稿サイズが正しく検知されず、【用紙に合わせる】が機能しません。原稿が傾かないようにセットし直してください。
		お使いの原稿によっては、原稿サイズが正しく検知されず、【用紙に合わせる】が機能しない場合があります。（色が濃い原稿、透明なフィルムなど）	お使いの原稿サイズ、用紙サイズに合わせて、【用紙に合わせる】以外の拡大/縮小設定にしてください。

スキャンのトラブル

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
スキャン	ADF（自動原稿送り装置）を使ってきれいにスキャンできない。（黒い線が入る）	スキャナー（読み取り部）が汚れていませんか。	ADF 読み取り部を清掃してください。 ⇒ 54 ページ「スキャナー（読み取り部）を清掃する」

《第5章 こんなときは》

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
スキャン	スキャン開始時に TWAIN エラーが表示される。	ブラザー TWAIN ドライバーが選択されていますか。	Nuance™ PaperPort™ 14SE をお使いの場合は、[デスクトップ] – [スキャン設定] をクリックして、ブラザー TWAIN ドライバー（TWAIN: TW-Brother モデル名）を選択してください。

デジカメプリントのトラブル

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
デジカメプリント	写真の一部がプリントされない。	ふちなし印刷または画像トリミングが設定されていますか。	ふちなし印刷、画像トリミングを【しない】に設定します。
	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー (DCP-J987N のみ) がリムーバブルディスクとして正常に動作しない。	本製品とパソコンをネットワーク経由（無線 LAN）で接続していませんか。	リムーバブルディスクとして使用できるのは、USB 接続の場合のみです。
		メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーが停止状態になっていませんか。	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを取り出し、再度挿入してください。メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーの取り出し操作を行っている場合、メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを取り出さないと次の操作に移ることができません。
		アプリケーションからメモリーカードまたは USB フラッシュメモリー内のファイルを開いていたり、エクスプローラーでメモリーカードまたは USB フラッシュメモリー内のフォルダーを表示していませんか。	パソコン上で [取り出し] 操作を行おうとしたときにエラーメッセージが現れたら、それは現在メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーにアクセス中を意味します。しばらく待ってからやり直してください。（メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを使用中のアプリケーションやエクスプローラーをすべて閉じないと、[取り出し] 操作はできません。）
		【リムーバブルディスク】が【オフ】になっていませんか？	【リムーバブルディスク】を【オン】に設定してください。
		一度、パソコンと本製品の電源を切り、再度入れてみてください。	上記の操作でも問題が解決しない場合は、いったんパソコンと本製品の電源を切って電源プラグを抜いてください。電源プラグを入れ直し、電源を入れてください。

ネットワークのトラブル

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
ネットワーク	ネットワーク接続で、ウィルス対策ソフトのファイアウォール機能を有効にすると、使用できない機能がある。	自動でインストールすると、本製品の接続先がノード名で設定されます。この場合、ファイアウォールの機能によっては接続できないことがあるため、ドライバーのインストールを最初からやり直してください。その際は、本製品の IP アドレスを固定してからインストールを行ってください。 インストール中、接続方法を選ぶ画面で、[無線 LAN (Wi-Fi)] または [有線 LAN (Ethernet)] を選んでください。 (DCP-J587N は、[無線 LAN (Wi-Fi)] を選んでください。) [IP アドレスを指定して検索] をクリックし、本製品の IP アドレスを指定してください。本製品の IP アドレスは、ネットワーク設定リストで確認できます。 • IP 取得方法の変更 ⇒ユーザーズガイド パソコン活用 & ネットワーク • ネットワーク設定リストの印刷 ⇒79 ページ「本製品の設定内容や機能を確認する」	

その他のトラブル

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
その他	電源が入らない。	 を押して電源をオンにしましたか。	 を押して、電源をオンにしてください。
		電源プラグは確実に差し込まれていますか。	電源プラグをいったん抜き、もう一度確実に差し込んでください。それでも電源が入らない場合は、落雷などの影響で本製品に異常が発生した可能性があります。落雷故障は有償にて修理を承ります。
	操作をしていないのに、本製品が動き出す。	本製品は、定期的にプリントヘッドのクリーニングを行います。	そのまましばらくお待ちください。
	モノクロ印刷しかしていないのに、カラーのインクがなくなる。	本製品は、プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングします。そのため、印刷していなくてもインクが消費されます。	

第 6 章

付録

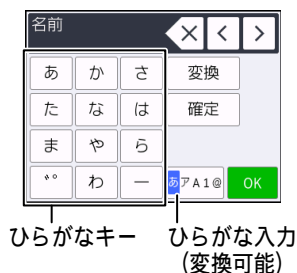
文字の入力方法	91
入力画面	91
ひらがな / カタカナの文字の割り当て	91
機能ボタンの使いかた	92
入力例	92
機能一覧	93
コピーボタン	93
スキャンボタン	94
デジカメプリントボタン	97
クラウドボタン	98
お役立ちツールボタン	98
年賀状アプリボタン	99
Wi-Fi® 設定ボタン	99
ソフトウェアダウンロードボタン	99
ショートカットボタン	99
インクボタン	99
メニューボタン	100
全てのメニューボタン	102
仕様	108
使用環境	115
索引	116

文字の入力方法

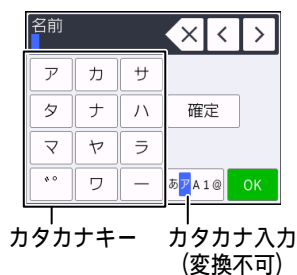
入力画面

文字の入力は、タッチパネルの画面に表示されるキーボードを使います。入力できる文字は、メニューによって異なります。

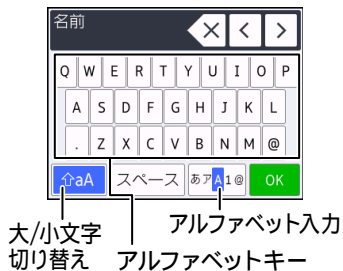
● ひらがな / 漢字入力画面



● カタカナ入力画面



● アルファベット入力画面



● 数字入力画面



● 記号入力画面



ひらがな / カタカナの文字の割り当て

● ひらがな

ボタン	入力できる文字	ボタン	入力できる文字
【あ】	あいうえお あいうえお	【ま】	まみむめも
【か】	かきくけこ	【や】	やゆよやゆよ
【さ】	さしすせそ	【ら】	らりるれろ
【た】	たちつてとっ	【わ】	わをん
【な】	なにぬねの	【ゝ・ゞ】	(濁点、半濁点)
【は】	はひふへほ	【ー】	ー

● カタカナ

ボタン	入力できる文字	ボタン	入力できる文字
【ア】	アイウエオ アイウエオ	【マ】	マミムメモ
【カ】	カキクケコ	【ヤ】	ヤユヨヤユヨ
【サ】	サシスセソ	【ラ】	ラリルレロ
【タ】	タチツテトッ	【ワ】	ワヲン
【ナ】	ナニヌネノ	【ゝ・ゞ】	(濁点、半濁点)
【ハ】	ハヒフヘホ	【ー】	ー

機能ボタンの使いかた

文字種の変更、入力した文字の変換・確定などは以下のボタンを使って行います。

ボタン	内容
	文字を消去します。
	カーソルを左に戻します。
	カーソルを右に移動します。 同じボタンで続けて入力する場合には、  を押します。
【変換】	ひらがなを漢字に変換します。
【確定】	入力した文字を確定します。
	大文字と小文字を切り替えます。
【スペース】	スペースを挿入します。
【あア A1@】 【A1@】	入力できる文字の種類を切り替えます。 押すたびに カタカナ→アルファベット→数字→記号→ひらがな、または、数字→記号→アルファベット の順で切り替わります。

 変換範囲を変更することはできません。

入力例

例：「鈴木エリ」と入力する場合

操作のしかた	画面表示
【さ】を 3 回押す	す
 を 1 回押す	す
【さ】を 3 回押す	すす
【ゝ】を 1 回押す	すすゝ
【か】を 2 回押す	すすき
【変換】を 1 回押す	スズキ すすき 鈴木 ※画面に変換候補が表示されます。
【鈴木】を押す	鈴木
【あア A1@】を 1 回押す	※入力できる文字の種類が 「カタカナ」に替わります。
【ア】を 4 回押す	鈴木エ
【ラ】を 2 回押す	鈴木エリ

機能一覧

本製品で設定できる内容や機能は次のとおりです。画面のメッセージに従って操作してください。

コピーボタン

ホーム画面の【コピー】を押して表示される画面で、コピーおよび関連する各種の設定ができます。

設定項目		機能説明	設定内容 (太字：初期設定値)		参照
設定変更	コピー画質	印刷品質に合わせて設定します。	標準／高画質		⇒ 34 ページ
	用紙タイプ	用紙トレイにセットした用紙に合わせて設定します。	普通紙／インクジェット紙／ブラザー BP71 光沢／その他光沢		⇒ 34 ページ
	用紙サイズ	用紙トレイにセットした用紙に合わせて設定します。	A4 / B5 / A5 / 2L 判 / L 判 / ハガキ		⇒ 34 ページ
	拡大 / 縮小	コピーしたいサイズに合わせて設定します。	等倍 100%	－	⇒ 34 ページ
			拡大	240% L 判⇒ A4 204% ハガキ⇒ A4 141% A5 ⇒ A4 115% B5 ⇒ A4 113% L 判⇒ハガキ	
			縮小	86% A4 ⇒ B5 69% A4 ⇒ A5 46% A4 ⇒ハガキ 40% A4 ⇒ L 判	
			用紙に合わせる	－	
			カスタム (25-400%)	25 - 400 (100)	
	両面コピー	原稿の片面を1枚ずつ読み取り、両面1枚にコピーできます。	オフ／片面⇒両面 / 両面⇒両面		⇒ 40 ページ
			とじ方向	長辺とじ / 短辺とじ	
	コピー濃度	濃度を調整します。	-2 / -1 / 0 / +1 / +2		⇒ 35 ページ
	地色除去コピー	原稿の地色 (用紙色または背景色) を消してコピーします。	モノクロコピー設定	オフ / 自動 / 弱 / 中 / 強	⇒ 43 ページ
			カラーコピー設定	オフ / 弱 / 中 / 強	
	スタック / ソート	複数部コピーするとき、ページごとまたは部数ごとを設定します。	スタックコピー / ソートコピー		⇒ 36 ページ
	レイアウトコピー	複数枚の原稿を1枚の用紙に割り付けてコピーしたり、1枚の原稿を複数枚に分割、拡大してコピーします。	オフ (1in1) / 2in1 (縦長) / 2in1 (横長) / 2in1 (ID カード) / 4in1 (縦長) / 4in1 (横長) / ポスター (2x1) / ポスター (2x2) / ポスター (3x3)		⇒ 37 ページ
便利なコピー設定	オフ	便利なコピー設定を使用しません。	－		－
	インク節約モード	文字や画像などの内側を薄く印刷して、インクの消費量を抑えます。	－		⇒ 41 ページ
	裏写り除去コピー	コピー時の裏写りを軽減します。	－		⇒ 42 ページ
	ブックコピー	本のように中央でとじられた原稿を開いてコピーするときに、とじ部分の影やセット時の原稿の傾きを自動で補正します。	－		⇒ 42 ページ

《第 6 章 付録》

設定項目			機能説明	設定内容（太字：初期設定値）		参照
設定変更	便利なコピー設定	透かしコピー	コピー画像に5種類のテキストの中から1つを選んで、好みの位置、角度、濃度、色で重ねることができます。	テキスト	CONFIDENTIAL／重要／ COPY ／社外秘／至急	⇒ 43 ページ
				位置	A／B／C／D／ E ／F／G／H／I／全面	
				サイズ	小／ 中 ／大	
				回転	-90°／ -45° ／0°／45°／90°	
透過度				-2／-1／ 0 ／+1／+2		
色				黒 ／緑／青／紫／赤／オレンジ／黄		
	設定を保持する	変更した設定内容を次に保持し直すかリセットするまで維持し続けます。				⇒ 35 ページ
	設定をリセットする	設定内容をお買い上げ時の状態に戻します。				⇒ 35 ページ
ショートカット登録			以下のコピーの機能を好みの設定で、名前を付けて登録しておくことができます。 コピー画質・用紙タイプ・用紙サイズ・拡大／縮小・両面コピー・コピー濃度・地色除去コピー・スタック／ソート・レイアウトコピー・インク節約モード・裏写り除去コピー・ブックコピー・透かしコピー			－

スキャンボタン

ホーム画面の【スキャン】を押して表示される画面で、スキャンおよび関連する各種の設定ができます。スキャンの種類を選び、それぞれに必要な項目を設定したあと、ファイルの保存条件が変更できます。スキャンファイルの設定変更については、次ページをご覧ください。

設定項目		機能説明	設定内容	参照
メディア		スキャンした画像をメモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーに保存します。	—	⇒ パソコン活用 & ネットワーク
PC	ファイル	スキャンした画像をパソコンの指定したフォルダーに保存します。	PC を選択	
	OCR	スキャンした画像をテキストに変換してパソコンに保存します。	PC を選択	
	イメージ	スキャンした画像をパソコンに保存します。	PC を選択	
	Eメール添付	スキャンした画像を添付ファイルにしてメールソフトを起動します。	PC を選択	
クラウド		スキャンしたデータを各種ウェブサービスにアップロードします。	—	
Web サービス ^{*1}		スキャンした画像を Web サービススキャンで使うことができます。	スキャン	
			電子メール用にスキャン	
			FAX 用にスキャン	
			印刷用にスキャン	

^{*1} Web サービス機能をインストールした場合に表示されます。

スキャンの種類を選んだあと、保存するファイルの以下の設定内容を変更および確認することができます。

設定項目	機能説明	設定内容 (太字：初期設定値)	スキャンの種類				
			スマートフォン	PC			
				ファイル	OCR	イメージ	メール
設定変更	スキャン設定 ^{*1}	本体側の設定に従う／ パソコン側の設定に従う		○	○	○	○
	カラー設定 ^{*2}	カラー／グレー／ モノクロ			○		
		カラー／グレー／モノクロ	○	○		○	○
	解像度 ^{*2*3}	100 dpi / 200 dpi / 300 dpi / 600 dpi		○	○	○	○
		100 dpi / 150 dpi / 200 dpi / 300 dpi / 600 dpi / 自動	○				
	ファイル形式 ^{*2*4}	Text / HTML / RTF			○		
		PDF シングルページ / PDF マルチページ / JPEG / TIFF シングルページ / TIFF マルチページ	○	○		○	○
	原稿サイズ ^{*2}	A4 / B5 / A5 / 2L 判 / L 判 / ハガキ / A6 / 名刺 (90x60mm)	○	○	○	○	○
	ADF 長尺原稿モード ^{*5}	オン／ オフ	○				
	ファイル名	ファイル名を設定します。	○				
	ファイル名項目順序	ファイル名の順番を、日付・カウンタ（連番）・任意の文字列から選んで設定します。 名前_日付_カウンタ / 名前_カウンタ / 日付_名前_カウンタ / 日付_名前_カウンタ	○				
	明るさ ^{*2}	-50 / -25 / 0 / +25 / +50	○	○	○	○	○
	コントラスト ^{*2}	-50 / -25 / 0 / +25 / +50	○	○	○	○	○
	おまかせ一括スキャン	複数の原稿を一度にスキャンします。 オン／ オフ	○				
	地色除去 ^{*2}	原稿の地色（用紙色または背景色）を消して読み取ります。 オフ / 弱 / 中 / 強	○	○	○	○	○
	設定を保持する	変更した設定を初期値として保持します。	○				
	設定をリセットする	設定値をお買い上げ時の状態に戻します。	○				
ショートカット登録		変更した設定をショートカットとして登録することができます。	○	○	○	○	○

《第 6 章 付録》

- *¹ 接続されているパソコンに、付属のアプリケーションソフト **ControlCenter4** (Windows) または **iPrint&Scan** (Windows または Mac) がインストールされていない場合は表示されません。Windows の場合は、サポートサイト (support.brother.co.jp) から、Mac の場合は、App Store から、iPrint&Scan をダウンロードできます。
- *² OCR、ファイル、イメージ、E メール添付では、【本体側の設定に従う】に設定した場合にのみ選択できます。
- *³ 選択できる設定値は、スキャンの種類によって異なります。
- *⁴ 【カラー設定】で選んだカラーにより保存できるファイル形式に制限があります。灰色表示される形式は選べません。
- *⁵ DCP-J987N のみ

デジカメプリントボタン

ホーム画面の【デジカメプリント】を押して表示される画面で、画像の閲覧、プリントおよび関連する各種の設定ができます。

デジカメプリントのメニューを選び、それぞれに必要な項目を設定したあと、より細かいプリント条件が【印刷設定】メニューから変更できます。【印刷設定】メニューについては、次ページをご覧ください。

設定項目	機能説明	設定内容（太字：初期設定値）			参照
画像選択	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー内の画像をプリントします。	画像選択（サムネイル）			⇒ <i>かんたん</i> 操作ガイド
		全選択	写真のプリント枚数をすべて 1 枚に設定します。		⇒ 48 ページ
インデックス	インデックスシートの印刷または番号を指定して写真のプリントをします。	インデックスシート			⇒ 48 ページ
		番号指定プリント			⇒ 49 ページ
証明写真プリント	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー内の写真を証明写真用のサイズで複数並べてプリントします。	写真選択（サムネイル）	写真サイズ	30x24mm ／ 40x30mm ／ 45x35mm ／ 50x50mm	⇒ 50 ページ

《第6章 付録》

プリント前に表示される確認画面で【印刷設定】を押すと、以下の設定を確認・変更できます。

設定項目			設定内容 (太字：初期設定値)	デジカメプリントの種類			
				画像選択	インデックス		証明写真プリント
					インデックスシート	番号指定プリント	
印刷設定	プリント画質	プリント時の画質を設定します。	標準／きれい	○		○	○
	用紙タイプ	用紙の種類を設定します。	普通紙／インクジェット紙／ブラザー BP71 光沢／その他光沢	○		○	○
			普通紙／インクジェット紙／ブラザー BP71 光沢／その他光沢		○		
	用紙サイズ	用紙のサイズを設定します。	L判／2L判／ハガキ／A4	○		○	○
	プリントレイアウト	1枚の用紙に複数枚の写真を割り付けてプリントします。	オフ／1x2／2x2／2x4／3x3／4x4	○		○	
	明るさ	プリントの明るさを調整します。	-2／-1／0／+1／+2	○		○	
	コントラスト	プリントのコントラスト(色の濃度)を調整します。	-2／-1／0／+1／+2	○		○	
	画像トリミング	プリント領域に収まらない画像を自動的に切り取ってプリントするかどうかを設定します。	する／しない	○		○	
	ふちなし印刷	ふちなし印刷をするかどうかを設定します。	する／しない	○		○	
	日付印刷	日付印刷をするかどうかを設定します。	する／しない	○		○	
	設定を保持する	変更した設定を保持します。	—	○		○	
	設定をリセットする	設定をお買い上げ時の状態に戻します。	—	○		○	

クラウドボタン

ホーム画面の【クラウド】を押して表示される画面で、ウェブサービスにスキャンした画像をアップロードしたり、アップロードされている画像を印刷することができます。

詳しくは、「ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワーク」をご覧ください。

お役立ちツールボタン

ホーム画面の【お役立ちツール】を押して表示される画面で、さまざまな機能を使うことができます。

詳しくは、「ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワーク」をご覧ください。

年賀状アプリボタン

ホーム画面の【年賀状アプリ】を押して表示される画面で、パソコンを使わずに年賀状を作成できます。詳しくは、年賀状アプリのかんたん操作ガイドをお読みください。かんたん操作ガイドは、年賀状アプリメニューの【かんたん操作ガイド】を押して画面の指示に従って印刷できます。

Wi-Fi® 設定ボタン

ホーム画面の  を押して表示される画面で、無線 LAN の設定ができます。無線 LAN 状態の場合も、ボタンを押すと無線 LAN の設定ができます。⇒ 104 ページ

設定項目	機能説明	参照
無線接続ウィザード	無線 LAN の機器を検索し、接続を行います。	⇒かんたん設置ガイド
接続アシスタント	付属の CD-ROM を使用して無線 LAN 設定を行います。	—
WPS	WPS 機能を使って自動接続を行います。	⇒パソコン活用 & ネットワーク

ソフトウェアダウンロードボタン

ホーム画面の【ソフトウェアダウンロード】を押して表示される画面で、スマートフォンやパソコン向けのソフトウェアのダウンロード先 URL と QR コードを確認することができます。

ショートカットボタン

ホーム画面の【ショートカット】を押して表示される画面で、よく使う機能や設定を「ショートカット」として登録することができます。⇒ 31 ページ「ショートカットを登録する」

インクボタン

ホーム画面の  を押して表示される画面で、インクに関する設定ができます。

設定項目	機能説明	設定内容	参照
インク残量	インク残量を表示します。	—	⇒ 59 ページ
インクカートリッジ型番	インクカートリッジの型番を表示します。	—	⇒ 59 ページ
印刷品質のチェックと改善 - かすれ, スジ, ずれの改善	印刷テストを行います。	印刷品質のチェックと改善 - かすれ, 白スジの改善	⇒かんたん操作ガイド
		野線ずれの補正 - 野線ずれ, 文字ぶれ改善	⇒かんたん操作ガイド
		用紙送り量の補正 - 周期スジの改善	⇒ 60 ページ
ヘッドクリーニング - ノズル詰まりの解決	ヘッドクリーニングを行います。	ブラックのみ / カラーのみ / 全色 普通 - かすれ, スジが少しの時 / 強力 - かすれ, スジがひどい時 / 超強力 - 殆どインクが出ない時	⇒ 60 ページ
印刷設定オプション	用紙汚れを減らします。また、乾きにくい用紙を使用する場合に設定します。	用紙汚れの低減	⇒ 61 ページ
		乾きにくい紙	

《第 6 章 付録》

メニューボタン

ホーム画面の  を押して表示されるメニュー画面で、以下の設定および確認ができます。

設定項目	機能説明	設定内容 (太字: 初期設定値)	参照
時計セット (現在の日時 を表示)	日付	— (2021.01.01)	全てのメ ニュー ●初期設定 参照 ⇒107ページ
	時刻	— (00:00)	
メンテナンス メニュー	印刷品質の チェックと改善 - かすれ, スジ, ずれの改善	印刷テストを行います。	印刷品質のチェックと改善 - かすれ, 白スジの改善
			罫線ずれの補正 - 罫線ずれ, 文字ぶれ改善
			用紙送り量の補正 - 周期スジの改善
	ヘッドクリー ニング - ノズル詰まりの 解決	ヘッドクリーニングを行 います。	ブラックのみ/ カラーのみ/全 色 普通 - かすれ, スジが 少しの時 /強力 - かすれ, スジが ひどい時 /超強力 - 殆どインクが 出ない時
	インク残量	インク残量を表示します。	— インクボタン () 参照 ⇒ 99 ページ
	インクカート リッジ型番	インクカートリッジの型番 を表示します。	— インクボタン () 参照 ⇒ 99 ページ
	印刷設定オプ ション	用紙汚れを減らします。ま た、乾きにくい用紙を使用す る場合に設定します。	用紙汚れの低減 乾きにくい紙 インクボタン () 参照 ⇒ 99 ページ
Wi-Fi	ディスクプリン ト位置調整 ^{*1}	印刷された画像がディス クからはみ出す場合に、印刷位 置を調整します。	— ⇒パソコン 活用 & ネット ワーク
	TCP/IP	TCP/IP プロトコルの設定を 行います。	—
	無線接続ウィ ザード	無線 LAN の機器を検索し、接 続を行います。	—
	接続アシスタント	付属の CD-ROM を使用して 無線 LAN 設定を行います。	⇒かんたん 設置ガイド
	WPS	WPS 機能を使って自動接続 を行います。	—
Wi-Fi	WPS (PIN コード)	WPS 対応の無線 LAN アクセ スポイントで PIN コードを入 力してセキュリティーの設 定を行います。	⇒パソコン 活用 & ネット ワーク

設定項目		機能説明	設定内容（太字：初期設定値）	参照
Wi-Fi	無線状態	無線 LAN の接続状態を表示します。	—	—
	MAC アドレス	MAC アドレスを表示します。	—	—
用紙タイプ		用紙トレイにセットした用紙の種類を設定します。	普通紙／インクジェット紙／プラザー BP71 光沢／その他光沢	⇒かんたん操作ガイド
用紙サイズ		用紙トレイにセットした用紙のサイズを設定します。	A4 / B5 / A5 / B6 / 2L 判 / L 判 / ハガキ / 往復ハガキ / A6 / インデックスカード / ポストカード / US レター / 長形 3 号封筒 / 長形 4 号封筒 / 洋形 2 号封筒 / 洋形 4 号封筒 / Com-10 / DL 封筒	⇒かんたん操作ガイド
静音モード		印刷時に発生する音を軽減するかどうかを設定します。	オン／ オフ	全てのメニュー ●基本設定参照 ⇒102ページ
全てのメニュー		本製品を使用する上で必要な、さまざまな設定メニューを表示します。	—	⇒102ページ

*1 DCP-J987N のみ

《第 6 章 付録》

全てのメニューボタン

ホーム画面の 、【全てのメニュー】を押して表示される画面で、次の設定ができます。

● 基本設定

機能	設定項目		機能説明	設定内容（太字：初期設定値）		参照
基本設定	メンテナンス	印刷品質の チェックと 改善 - かすれ、 スジ、ずれ の改善	印刷テストを行います。	印刷品質のチェックと改善 - かすれ、白スジの改善		⇒ かんたん 操作ガイド
				罫線ずれの補正 - 罫線ずれ、文字ぶれ改善		⇒ かんたん 操作ガイド
				用紙送り量の補正 - 周期スジの改善		インクボタン () 参照 ⇒ 99 ページ
		ヘッドク リーニング - ノズル詰 まりの解決	ヘッドクリーニングを行います。	ブラックのみ ／カラーのみ ／全色	普通 - かすれ、スジ が少しの時 ／強力 - かすれ、スジ がひどい時 ／超強力 - 殆どインクが 出ない時	インクボタン () 参照 ⇒ 99 ページ
		インク残量	インク残量を表示します。	－		インクボタン () 参照 ⇒ 99 ページ
		インクカー トリッジ型 番	インクカートリッジの型番 を表示します。	－		インクボタン () 参照 ⇒ 99 ページ
		印刷設定オ プション	用紙汚れを減らします。また、乾きにくい用紙を使用する 場合に設定します。	用紙汚れの低減		インクボタン () 参照 ⇒ 99 ページ
				乾きにくい紙		
	ディスクプ リント位置 調整 ^{*1}	印刷された画像がディスク からはみ出す場合に、印刷位 置を調整します。	－		⇒ パソコン 活用 & ネット ワーク	
	用紙タイプ	用紙トレイにセットした用 紙の種類を設定します。	普通紙／インクジェット紙／ブラ ザー BP71 光沢／その他光沢		⇒ かんたん 操作ガイド	
	用紙サイズ	用紙トレイにセットした用 紙のサイズを設定します。	A4／B5／A5／B6／2L 判／L 判／ハガキ／往復ハガキ／A6／ インデックスカード／ポストカー ド／US レター／長形 3 号封筒／ 長形 4 号封筒／洋形 2 号封筒／洋 形 4 号封筒／Com-10／DL 封筒		⇒ かんたん 操作ガイド	
	トレイ確認	用紙トレイ設定の確認メッ セージを表示するかどうか を設定します。	オン／オフ		⇒ 28 ページ	
	静音モード	印刷時に発生する音を軽減 するかどうかを設定します。	オン／オフ		⇒ 30 ページ	

機能	設定項目	機能説明	設定内容（太字：初期設定値）	参照
基本設定	ボタン確認音量	操作パネルのボタンを押したときの音量を設定します。	切／ 小 ／中／大	⇒ かんたん 操作ガイド
	画面の明るさ	画面の明るさを設定します。	明るく ／標準／暗く	⇒ 26 ページ
		照明ダウンタイマー	画面のライトを暗くするまでの時間を設定します。	
	画面設定	スキャン画面	スキャンモードの初期画面を設定します。	⇒ 26 ページ
	キーボード設定（英字入力）	キーボードの設定を行います。	QWERTY 入力 ／かなめくり入力	⇒ 26 ページ
	スリープモード	スリープ状態にするまでの時間を設定します。	1 分／2 分／3 分／ 5 分 ／10 分／30 分／60 分	⇒ 29 ページ
	自動電源オフ	本製品の電源を自動でオフにする時間を設定します。	オフ ／1 時間／2 時間／4 時間／8 時間	⇒ 29 ページ
	リムーバブルディスク	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをリムーバブルディスクとして使う場合に【オン】にします。	オン ／オフ	—

*1 DCP-J987N のみ

● ショートカット設定

機能	設定項目	機能説明	参照
ショートカット設定	(ショートカットボタンを選択)	ショートカット名の編集や消去をします。	⇒ 31 ページ
		名前の変更	
		編集	
		消去	

《第 6 章 付録》

● ネットワーク

本製品をネットワーク環境で使用する場合は、「ユーザズガイド パソコン活用 & ネットワーク」をご覧ください。

機能	設定項目		機能説明	設定内容 (太字：初期設定)
ネットワーク	有線 LAN ^{*1}	TCP/IP	IP 取得方法	IP の取得先を指定します。 Auto / Static / RARP / BOOTP / DHCP
			IP アドレス	[000-255].[000-255]. [000-255].[000-255]
			サブネット マスク	[000-255].[000-255]. [000-255].[000-255]
			ゲートウェイ	[000-255].[000-255]. [000-255].[000-255]
			ノード名	BRNxxxxxxxxxxx (x は MAC アドレスを示す 12 桁の文字)
			WINS 設定	Auto / Static
			WINS サーバー	—
			DNS サーバー	—
			APIPA	オン / オフ
			IPv6	オン / オフ
			イーサネット	Auto / 100B-FD / 100B-HD / 10B-FD / 10B-HD
			有線 LAN 状態	アクティブ 100B-FD / アク ティブ100B-HD / アクティブ 10B-FD / アクティブ10B-HD / 未接続 / 有線 LAN オフ
			MAC アドレス	—
	無線 LAN	TCP/IP	IP 取得方法	Auto / Static / RARP / BOOTP / DHCP
			IP アドレス	[000-255].[000-255]. [000-255].[000-255]
			サブネット マスク	[000-255].[000-255]. [000-255].[000-255]
			ゲートウェイ	[000-255].[000-255]. [000-255].[000-255]
			ノード名	BRWxxxxxxxxxxx (x は MAC アドレスを示す 12 桁の文字)
			WINS 設定	Auto / Static
			WINS サーバー	—
			DNS サーバー	—
			APIPA	オン / オフ
			IPv6	オン / オフ
			無線接続ウィザード	—

機能	設定項目		機能説明	設定内容 (太字：初期設定)	
ネットワーク	無線 LAN	接続アシスタント	付属の CD-ROM を使用して無線 LAN 設定を行います。	－	
		WPS	WPS 機能を使って自動接続を行います。	－	
		WPS (PIN コード)	WPS 対応の無線 LAN アクセスポイントで PIN コードを入力してセキュリティの設定を行います。	－	
		無線状態	接続状態	無線 LAN の接続状態を表示します。	－
			電波状態	無線 LAN の電波状態を 4 段階で表示します。	強い／普通／弱い／なし
			SSID	接続先の無線 LAN の SSID (ネットワーク名) を表示します。	(32 文字まで表示)
			通信モード	無線 LAN の通信モードを表示します。	－
	MAC アドレス	MAC アドレスを表示します。	－		
	Wi-Fi Direct	プッシュボタン接続	ボタンを押すだけで簡単に Wi-Fi Direct [®] ネットワーク接続ができます。	－	
		PIN コード接続	WPS (PIN 方式) で簡単に Wi-Fi Direct [®] ネットワーク接続ができます。	－	
		手動接続	手動で Wi-Fi Direct [®] ネットワーク接続ができます。	－	
		グループ オーナー	本製品をグループオーナーに設定できます。	オン／ オフ	
		デバイス情報	デバイス名	デバイス名を表示します。	－
			SSID	グループオーナーの SSID (ネットワーク名) を表示します。	(自分の SSID) ／ (接続相手の SSID) ／ 未接続
			IP アドレス	本製品の IP アドレスを表示します。	－
		接続情報	接続状態	接続状態を表示します。	－
			電波状態	電波状態を 4 段階で表示します。	強い／普通／弱い／なし
		インターフェース有効	Wi-Fi Direct [®] 接続の有効 / 無効を設定します。	オン／ オフ	
	NFC ^{*1}		NFC 機能の有効／無効を切り替えます。	オン ／オフ	
	ブラザーからのお知らせ	ブラザーからのお知らせ	ブラザーからのお得な最新情報を取得するかどうかを設定します。	オン ／オフ	
		ステータス	新サービス開始通知の設定状態を表示します。	－	

《第 6 章 付録》

機能	設定項目			機能説明	設定内容 (太字：初期設定)
ネットワーク	Web 接続設定	プロキシ設定	プロキシ経由接続	プロキシサーバーを経由してインターネットに接続するかしないかの設定をします。	オン／ オフ
			アドレス	プロキシサーバーのアドレスを設定します。	－
			ポート	プロキシサーバーのポート番号を設定します。	(8080)
			ユーザー名	プロキシ使用時のユーザー認証に必要なユーザー名を設定します。	－
			パスワード	プロキシ使用時のユーザー認証に必要なパスワードを設定します。	－
	有線／無線切替え *1			有線LAN／無線LANを切り替えます。	有線 LAN ／無線 LAN
	無線 LAN 有効 *2			無線 LAN のオン／オフを切り替えます。	オン／ オフ
	ネットワーク設定リセット			ネットワークの設定をすべて初期値に戻します。	－

^{*1} DCP-J987N のみ

^{*2} DCP-J587N のみ

● レポート印刷

機能	設定項目	機能説明	参照
レポート印刷	設定内容リスト	各種機能に登録・設定されている内容を印刷します。	⇒ 79 ページ
	ネットワーク設定リスト	現在動作しているネットワークの設定内容を印刷します。	⇒ 79 ページ
	無線 LAN レポート	無線 LAN の現在の接続状況を印刷します。	⇒ 79 ページ

● 製品情報

機能	設定項目		機能説明	設定内容 (太字：初期設定値)	参照
製品情報	シリアル No.		本製品のシリアルナンバーを表示します。	—	—
	ファームウェアバージョン	Mainバージョン	本製品のファームウェアバージョンを表示します。	—	⇒ 79 ページ
	ファームウェア更新		最新のファームウェアに更新します。	—	⇒ 79 ページ
	ファームウェア更新通知		ファームウェアの更新を取得するかどうかを設定します。	オン／オフ	⇒ 79 ページ

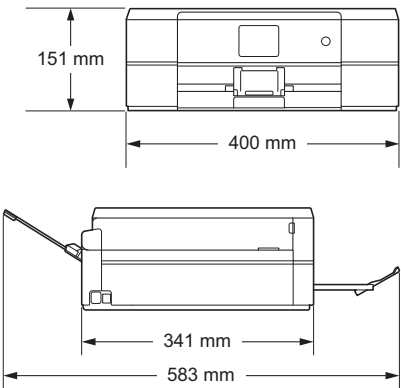
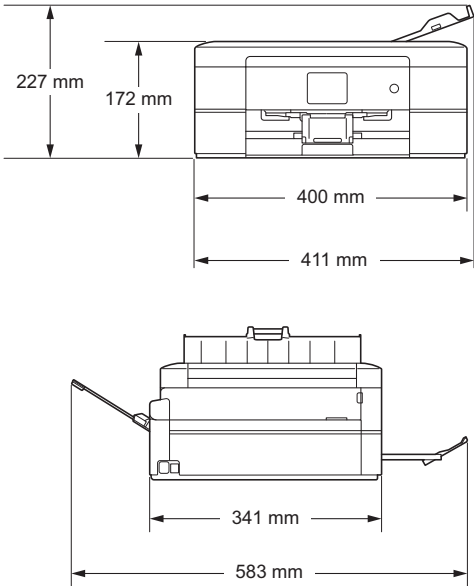
● 初期設定

機能	設定項目		機能説明	設定内容 (太字：初期設定値)	参照
初期設定	上 リセット 英語	日付	日付を設定します。	— (2021.01.01)	⇒ かんたん 操作ガイド
		時刻	時刻を設定します。	— (00:00)	
	上 リセット 設定	機能設定リセット	本製品の機能設定をお買い上げ時の状態に戻します。	—	⇒ かんたん 操作ガイド
		ネットワーク設定リセット	本製品のネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻します。	—	
		全設定リセット	本製品のすべての設定をお買い上げ時の状態に戻します。	—	
	その他	デモ動作設定	デモ画面を表示するかしないかを設定します。	する／しない	—
	表示言語設定		画面に表示される言語を設定できます。This setting allows you to change LCD language to English.	日本語／英語	⇒ 27 ページ

仕様

基本設定

記録方式	インクジェット式
メモリー容量	128MB
LCD（液晶ディスプレイ）	2.7型 TFTカラー LCD（6.8cm/67.5mm TFT Color LCD）
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力 *1	(DCP-J587N) コピー時：約17W*2 稼動準備時：約3W*4 スリープモード時：約0.7W*4 電源OFF時：約0.2W*4*5
	(DCP-J987N) コピー時：約17W*3 稼動準備時：約3.5W*4 スリープモード時：約0.9W*4 電源OFF時：約0.2W*4*5

外形寸法	(DCP-J587N) 
	(DCP-J987N) 
製品重量 ※インクカートリッジを含む	DCP-J587N : 7.1kg DCP-J987N : 8.6kg
稼働音 (音圧レベル)	動作時 : 約50dB (A) * ⁶
稼働音 (音響レベル) * ⁷	(DCP-J587N) • コピー時 (モノクロ) : 6.04B (A) • コピー時 (カラー) : 5.63B (A)
	(DCP-J987N) • コピー時 (モノクロ) : 6.04B (A) • コピー時 (カラー) : 5.96B (A)
温度	動作保証温度 : 10～35℃ 最高印刷品質保証温度 : 20～33℃
湿度 ※結露なきこと	動作保証湿度 : 20～80% 最高印刷品質保証湿度 : 20～80%

《第 6 章 付録》

ADF（自動原稿送り装置） 積載枚数 ^{*8}	20枚（用紙坪量：80g/m ² （A4））
原稿サイズ	原稿台ガラス使用時 幅：最大215.9mm 長さ：最大297mm ADF（自動原稿送り装置）使用時 ^{*8} 幅：148mm～215.9mm 長さ：148mm～355.6mm

^{*1} 全モード USB 接続時。消費電力値は使用環境、部品磨耗などにより若干異なることがあります。

^{*2} 片面印字、画質：標準、原稿：ISO/IEC24712 印刷パターン

^{*3} ADF 使用、片面印字、画質：標準、原稿：ISO/IEC24712 印刷パターン

^{*4} IEC 62301 Edition 2.0 による測定値。

^{*5} ヘッドクリーニングなどのために定期的に電源 OFF が解除されます。必要な処理終了後は再度、解除前の状態となります。

^{*6} お使いの機能により数値は変わります。

^{*7} 表示 A 特性音響パワーレベル LwAd が 6.30B（A）を超える機器の場合、事務所とは別室に設置することをお勧めします。

^{*8} DCP-J987N のみ

印刷用紙

給紙	用紙トレイ ■用紙タイプ： 普通紙、インクジェット紙（コート紙）、光沢紙 ^{*1} 、再生紙 ■用紙サイズ^{*2}： A4、USレター、B5（JIS）、A5、B6（JIS）、A6、ポストカード、インデックスカード、2L判、ハガキ、往復ハガキ、Com-10、DL封筒、長形3号封筒、長形4号封筒、洋形2号封筒、洋形4号封筒 ■最大用紙容量： 普通紙 100枚（80g/m ² ）、ハガキ 40枚、光沢紙20枚
	スライドトレイ ■用紙タイプ： 普通紙、インクジェット紙（コート紙）、光沢紙 ^{*1} 、再生紙 ■用紙サイズ^{*2}： L判、ハガキ、ポストカード ■最大用紙容量： 20枚（0.25mm以下）
	手差しトレイ ■用紙タイプ： 普通紙、インクジェット紙（コート紙）、光沢紙 ^{*1} 、再生紙 ■用紙サイズ^{*2}： A4、USレター、B5（JIS）、A5、B6（JIS）、A6、ポストカード、インデックスカード、2L判、L判、ハガキ、往復ハガキ、Com-10、DL封筒、長形3号封筒、長形4号封筒、洋形2号封筒、洋形4号封筒 ■最大用紙容量： 1枚
排紙	最大50枚（80g/m ² 普通紙）（用紙は印刷面を上にして排出されます。）

^{*1} 光沢紙を使用する場合は、出力紙の汚れを避けるために、速やかに排紙トレイから出力紙を取り除いてください。

^{*2} 用紙のタイプやサイズ、厚さ、容量について、詳しくは下記をご覧ください。
 ⇒ 12 ページ「使用できる用紙」

コピー

カラー / モノクロ	対応/対応
コピー読み取り幅	204mm（A4原稿読み取り時）
連続複写枚数	スタック/ソート 最大99枚
拡大縮小	25～400（%）
解像度	DCP-J587N：最大1200×1200dpi DCP-J987N：最大1200×2400dpi

デジカメプリント

互換性のあるメディア ^{*1}		• マルチメディアカード (32MB－2GB) • マルチメディアカード プラス (128MB－4GB) • マルチメディアカード モバイル (64MB－1GB) (アダプターが必要です。) • SDメモリーカード (16MB－2GB) • miniSDカード (16MB－2GB) (アダプターが必要です。) • microSDカード (16MB－2GB) (アダプターが必要です。) • SDHCメモリーカード (4GB－32GB) • miniSDHCカード (4GB－32GB) (アダプターが必要です。) • microSDHCカード (4GB－32GB) (アダプターが必要です。) • SDXCメモリーカード (48GB－256GB)
		• USBフラッシュメモリー ^{*2}
JPEG プリ ント	解像度	(DCP-J587N) 最大1200×3600dpi (DCP-J987N) 最大1200×6000dpi
	用紙タイプ	普通紙、インクジェット紙 (コート紙)、光沢紙
	用紙サイズ	A4、ハガキ、L判、2L判
	ファイル フォーマット	JPEG ^{*3}
メディア保存	ファイル フォーマット	カラー / グレー : JPEG、PDF モノクロ : TIFF、PDF

^{*1} メモリーカード、アダプター、USB フラッシュメモリードライブは含まれません。

^{*2} DCP-J987N のみ
USB2.0 規格
USB マスストレージ規格
サポートフォーマット : FAT12/FAT16/FAT32/exFAT

^{*3} プログレッシブ JPEG フォーマットには対応していません。

 本製品は、著作権保護機能には対応していません。

スキャナー

カラー / モノクロ	対応/対応
TWAIN 対応	あり Windows 7 SP1/Windows 8.1/Windows 10
WIA 対応	あり Windows 7 SP1/Windows 8.1/Windows 10
カラー階調	入力：30ビット 出力：24ビット
グレースケール	入力：10ビット 出力：8ビット
解像度	最大19200×19200dpi（補間） ^{*1} 最大1200×2400dpi（原稿台ガラス） 最大1200×600dpi（ADF（自動原稿送り装置）） ^{*2}
最大原稿読み取り幅	原稿台ガラス使用時 幅：213.9mm 長さ：295mm ADF（自動原稿送り装置）使用時 ^{*2} 幅：213.9mm 長さ：353.6mm

^{*1} WIA ドライバー（Windows 7 SP1、Windows 8.1、Windows10 対応）では、最大 1200 × 1200dpi の解像度でのスキャンができます。（「Scanner Utility」を使って、19200 × 19200dpi の解像度を有効にすることができます。）

^{*2} DCP-J987N のみ

プリンター

解像度	最大1200×6000dpi ^{*1}
最大印刷幅 ^{*2}	204mm [210mm（ふちなし印刷） ^{*3}]
ふちなし印刷用紙 ^{*4}	A4、USレター、A6、ポストカード、インデックスカード、ハガキ、L判、2L判
自動両面印刷	- 用紙タイプ：普通紙、再生紙 - 用紙サイズ：A4、USレター、B5（JIS）、A5、B6（JIS）、ハガキ

^{*1}（DCP-J587N）Windows のみ

^{*2} A4 用紙を印刷した場合。

^{*3} ふちなし印刷を設定した場合。

^{*4} 用紙のタイプやサイズについて詳しくは、下記をご覧ください。
⇒ 12 ページ「使用できる用紙」

インターフェイス

USB ^{*1*2}	2.0m以下のUSB2.0ケーブルをご使用ください。
LAN ^{*3}	カテゴリー 5以上の非シールドツイストペアケーブル（UTP）をご使用ください。
無線 LAN	IEEE 802.11b/g/n（インフラストラクチャ通信） IEEE 802.11g/n（Wi-Fi Direct [®] 接続）
NFC ^{*4}	対応

^{*1} 本製品は、USB2.0 ハイスピードインターフェイスに対応しています。USB1.1 インターフェイスに対応したパソコンにも接続することができます。

^{*2} サードパーティ製の USB 機器はサポートしていません。

^{*3} DCP-J987N のみ
ネットワークの仕様について詳しくは、「ネットワーク」（⇒ 114 ページ）をご覧ください。または「ユーザーズガイド パソコン活用＆ネットワーク」をご覧ください。

^{*4} DCP-J987N のみ

ネットワーク

 ネットワークの仕様について詳しくは、「ユーザーズガイド パソコン活用＆ネットワーク」をご覧ください。

本製品をネットワーク環境に接続することにより、ネットワークプリンター機能、ネットワークスキャン機能を使用することができます。また、ネットワーク接続されている本製品の初期設定用ユーティリティ **BRAdmin Light^{*1}** も使用できます。（Windows のみ）

^{*1} 高度なプリンター管理が必要な場合は、サポートサイト（support.brother.co.jp）から、Brother BRAdmin Professional ユーティリティの最新バージョンをダウンロードして使用してください。（Windows のみ）

ネットワークセキュリティ（有線） ^{*1}	SSL/TLS（IPPS、HTTPS）
ネットワークセキュリティ（無線）	SSL/TLS（IPPS、HTTPS）
無線セキュリティ	SSID（最大32桁まで）、WEP 64/128 bit、WPA-PSK（TKIP/AES）、WPA2-PSK（TKIP/AES）
無線セットアップサポートユーティリティ	Wi-Fi Protected Setup [™] (WPS) 対応

^{*1} DCP-J987N のみ

使用環境

本製品とパソコンを接続する場合、次の動作環境が必要となります。

OS		インターフェイス			プロセッサ	必要なディスク容量	
		USB ^{*2}	10/100Base-TX（イーサネット） ^{*5}	無線 LAN IEEE802.11b/g/n		ドライバー	その他のソフトウェア （ドライバーを含む）
Windows	Windows 7 SP1 ^{*1*3} Windows 8.1 ^{*1*3} Windows 10 Home ^{*1*3} Windows 10 Pro ^{*1*3} Windows 10 Education ^{*1*3} Windows 10 Enterprise ^{*1*3}	プリント スキャン リムーバブルディスク（USB 接続時） ^{*4 *6}			32 ビット (x86) または 64 ビット (x64) のプロセッサ	650MB	1.3GB
	Windows Server 2008	なし	プリント	64 ビット (x64) のプロセッサ			
	Windows Server 2008 R2 Windows Server 2012 Windows Server 2012 R2 Windows Server 2016 Windows Server 2019						
Mac	macOS v10.13.6 macOS v10.14.x macOS v10.15.x	プリント スキャン リムーバブルディスク（USB 接続時） ^{*4 *6}			Intel® プロセッサ	80MB	550MB

^{*1} WIA は、最大 1200 × 1200dpi の解像度に対応していますが、[Scanner Utility] を使用すれば、最大 19200 × 19200dpi の解像度に対応できます。

^{*2} サードパーティ製の USB 機器はサポートしていません。

^{*3} Nuance™ PaperPort™ 14SE は、Windows 7、Windows 8.1、Windows 10 Home、Windows 10 Pro、Windows 10 Education および Windows 10 Enterprise に対応しています。

^{*4} リムーバブルディスクはメモリーカードアクセスの機能です。

^{*5} DCP-J987N のみ

^{*6} DCP-J587N は USB フラッシュメモリー非対応

- 最新のドライバーは support.brother.co.jp からダウンロードできます。
- 記載されているすべての会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。



CPU のスペックやメモリーの容量に余裕があると、動作が安定します。

索引

数字

2in1 (ID カード) コピー	38
2in1 コピー	37
4in1 コピー	37

英字

ADF (自動原稿送り装置) に原稿をセットする ...	24
Brother Utilities	10
CPU	115
ID カードコピー	38
Mac	115
OS	115
USB フラッシュメモリー	45
Wi-Fi 設定ボタンの機能	99
Windows	115

あ行

明るさ (画面)	26
明るさ (デジカメプリント)	46
インクカートリッジ型番	59
インクカートリッジの交換	57
インクカートリッジの廃棄	58
インク残量のチェック	59
インク節約モード	41
インクボタンの機能	99
印刷が汚い	60
印刷設定オプション	61
印刷範囲	15
インデックスプリント	48
薄い (コピー / 印刷)	60
裏写り除去コピー	42
エラーメッセージ	62
お手入れ	53
お役立ちツールボタンの機能	98

か行

かすれる (コピー / 印刷)	60
画像トリミング (デジカメプリント)	47
紙が詰まったときは	67
画面の設定	26
キーボード設定	26
機能一覧	93
クラウドボタンの機能	98
クリーニング (プリントヘッド)	60
原稿が詰まったときは	75
言語選択	27
故障	81
コピー	
拡大 / 縮小	34
画質	34

濃度	35
設定変更	34
コピーボタンの機能	93
コントラスト (デジカメプリント)	46

さ行

地色除去コピー	43
自動電源オフ	29
写真をプリントする	45
仕様	108
使用環境	115
証明写真プリント	50
照明ダウタイマー	26
ショートカット	
登録	31
編集 / 消去	32
呼び出し	31
ショートカットボタンの機能	99
推奨紙	12
透かしコピー	43
スキャナー (読み取り部) の清掃	54
スキャン画面	26
スキャンボタンの機能	94
スタックコピー	36
全てのメニューボタンの機能	102
スライドトレイ	20
スリープモード	29
静音モード	30
清掃	53
設定内容リスト	79
設定を保持する (コピー)	35
設定を保持する (デジカメプリント)	47
セットできる用紙	12
ソートコピー	36
ソフトウェアダウンロードボタンの機能	99

た行

ダウタイマー (照明)	26
タッチパネル操作	8
定期メンテナンス	60
ディスクが詰まったときは	77
停電	79
手差しトレイ	22
デジカメプリント	45
設定変更	46
デジカメプリントボタンの機能	97
トレイ確認	28

な行

入力方法	91
ネットワーク設定リスト	79
年賀状アプリボタンの機能	99

は行

廃棄	80
廃棄（インクカートリッジ）	58
排紙ローラーの清掃	56
白紙が出る（コピー / 印刷）	60
番号指定プリント	49
日付印刷	47
表示言語設定	27
ファームウェアバージョンの確認	79
ふちなし印刷	47
ブックコピー	42
プラテンの清掃	55
プリント画質	46
プリントヘッド	60
プリントレイアウト	46
ヘッドクリーニング	60
便利なコピー設定	35
ポスターコピー	39

ま行

まとめてプリント	48
無線 LAN レポート	79
メニューボタンの機能	100
メモリーカード	45
メンテナンス	53
文字の入力方法	91

や行

輸送（本製品）	80
用紙	12
用紙送り量補正	60
用紙サイズ	15
用紙サイズ（コピー）	34
用紙サイズ（デジカメプリント）	46
用紙タイプ（コピー）	34
用紙タイプ（デジカメプリント）	46
用紙トレイ	16
用紙のセット	
スライドトレイ	20
手差しトレイ	22
用紙トレイ	16
用紙のトラブル	
用紙が詰まった	67
汚れ（本製品）	53
読み取り範囲	24

ら行

両面コピー	40
レイアウトコピー	37
レポート印刷	79

brother